

17 棟 屋内運動場(S 造)

既存鉄筋コンクリート造学校建物の耐力度測定

別海町立別海中央中学校 17 屋内運動場

目 次

1. 耐力度調査票	-----	5- 1
2. 建物概要	-----	5- 3
・ 調査概要書		
・ 施設台帳		
・ 意匠図、構造図		
・ 外観写真		
3. 構造耐力度測定	-----	5-113
・ 構造耐力の評点		
4. 健全度測定	-----	5-114
・ 調査位置図		
・ 経年変化		
・ 筋かいのたわみ		
・ 鉄骨腐食度		
・ 非構造部材等の危険度		
・ 加構剛性性能		
・ 不同沈下量		
・ 火災による疲弊度		
・ 地震による被災歴		
5. 記録写真	-----	5-119
6. 外力条件	-----	5-127

1. 耐力度調査票

別表第 (表面)

鉄骨造の建物の耐力度調査票

IV 学校種別 中学校 V 整理番号 1553

I 調査学校	都道府県名	設置者名	学校名	学校調査番号	調査期間	令和 6 年 9 月 21 日 ~ 令和 6 年 9 月 23 日		III 結果点		IV 学校種別 中学校 V 整理番号 1553		
	北海道	別海町	中央中学校	5183	調査者	職名	一級建築士登録番号	氏名	① 構造耐力			
					主査	第311048号	伊井 崇史	100				
					予備調査者	会社名	一級建築士登録番号	氏名	② 健全度			
(株)日本技建	第230549号	佐藤 文彦	③ 立地条件									
II 調査建物	建物区分	棟番号	階数	面積	建物の経過年数		被災歴		補修歴			
屋内運動場	17	1	988 m ²	建築年月	S59 年	長寿命化年月	— 年	種類	被災年	内容	補修年	
				延べ面積	経過年数	40 年	経過年数	— 年	—	—	—	—
				988 m ²	—	—	—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—	—	—	—
III 結果点										4500		

A	構造耐力	α	桁行方向 X	張間方向 Y	Qu/ΣW	F	Ai	Eoi	Isi	鉛直荷重時		暴風時		応力比 f/σ ≤ 1.0		1981年以前の場合	α 評点	評点合計						
										長期G+P		積雪時		許容応力					作用応力		鉛直荷重時		暴風時	
										許容応力 f	作用応力 σ	許容応力 f	作用応力 σ	許容応力 f	作用応力 σ				許容応力 f	作用応力 σ	許容応力 f	作用応力 σ	許容応力 f	作用応力 σ
										二重枠内の最小値		二重枠内の最小値		二重枠内の最小値					二重枠内の最小値		二重枠内の最小値		二重枠内の最小値	
$\alpha = \min(a, 1) \times \min(b, 1)$ $\alpha = 50 \times ((\min(Is, 0.7) + 1.3) \times \alpha)$ $\alpha = \min(c, 1) \times \min(d, 1)$																								
100																								

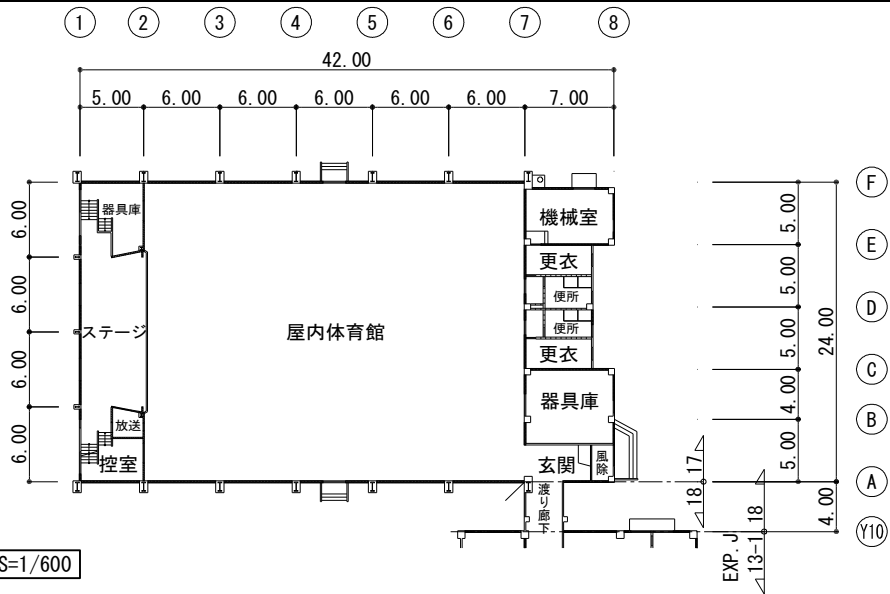
B	① 経年変化 T	経過年数 t	判別式(建築時からの経過年数)	経過年数 t ₂	判別式(長寿命化改良後の経過年数)	評点	評点	評点合計				
		40 年	T=(40-t)/40 = 0	— 年	T=(30-t ₂)/40 = 0	0.00	0.0					
	② 筋かいのたわみ L	桁行方向 有 無	張間方向 有 無	屋根面 有 無	最低値 L	評点	評点					
		有 0.5	なし 1.0	有 0.5	L= 0.50	0.50	5.0					
	③ 鉄骨腐食度 F	部材区分	断面欠損を伴う腐食 無	断面欠損を伴う腐食 (10%以上の減厚)	断面を貫通する腐食	最低値 F	評点		評点			
		主要構造材	1.0	0.5	0.0	F= 0.50	0.50		5.0			
		非主要構造材	1.0	0.5	0.0							
	④ 非構造部材等の危険度 W	危険な要因1 (0.8)	危険な要因2 (0.6)	危険な要因3 (0.5)	危険な要因無し (1.0)	評価	評点		評点			
	CB間仕切り壁	照明の耐震対策なし	照明以外の耐震対策なし		W= 0.50	0.50	15.0					
全	⑤ 架構剛性性能 θ	層間変位 δ		階高 h		θ = δ/h		θ の最大値	判別式	評点		
		桁行方向 X	張間方向 Y	桁行方向 X	張間方向 Y	桁行方向 X	張間方向 Y				θ ≤ 1/200	1.0
		新耐震基準のため省略				1	1				1	1/200 < θ < 1/120 直線補間
度	⑥ 不同沈下量 φ	相対沈下量 ε		スパン L		φ = ε/L		φ の最大値	判別式	評点		
		桁行方向 X	張間方向 Y	桁行方向 X	張間方向 Y	桁行方向 X	張間方向 Y				φ ≤ 1/500	1.0
		省略				1	1				1	1/500 < φ < 1/120 直線補間
度	⑦ 火災による疲弊度 S	程度	構造体変質	非構造材全焼	非構造材半焼	煙害程度	当該階の床面積 S ₀	被災率 S = S _t /S ₀	判別式	評点		
		被災床面積	S ₁ 0	S ₂ 0	S ₃ 0	S ₄ 0	0.00	0.00			S=0	1.0
		評価後被災面積 S _t	S _t =S ₁ +S ₂ ×0.75+S ₃ ×0.5+S ₄ ×0.25 = 0.00					0.00			0.00	0 < S < 1 直線補間
度	⑧ 地震等による被災歴 E	被災歴なし	被災度区分軽微	被災度区分小破補修工事済み	被災度区分中破補修工事済み	被災度区分大破補修工事済み	評価		評点	評点		
		1.0	0.95	0.9	0.8	1.0	1.0					

C	① 地震地域係数	② 地盤種別	③ 敷地条件	④ 積雪寒冷地域	⑤ 海岸からの距離	評価	評点				
	四種地域	1.0	一種地盤	1.0	平坦地	1.0	その他地域	1.0	海岸から8kmを超える	1.0	C = (①+②+③+④+⑤)/5 = (0.80 + 0.9 + 1.0 + 0.8 + 1.0)/5 = 0.90
	三種地域	0.9	二種地盤	0.9	傾斜地 (3m未満)	0.9	二級積雪寒冷地域	0.9	海岸から8km以内	0.9	
	二種地域	0.85	三種地盤	0.8	崖地 (3m以上)	0.8	一級積雪寒冷地域	0.8	海岸から5km以内	0.8	
一種地域	0.8										

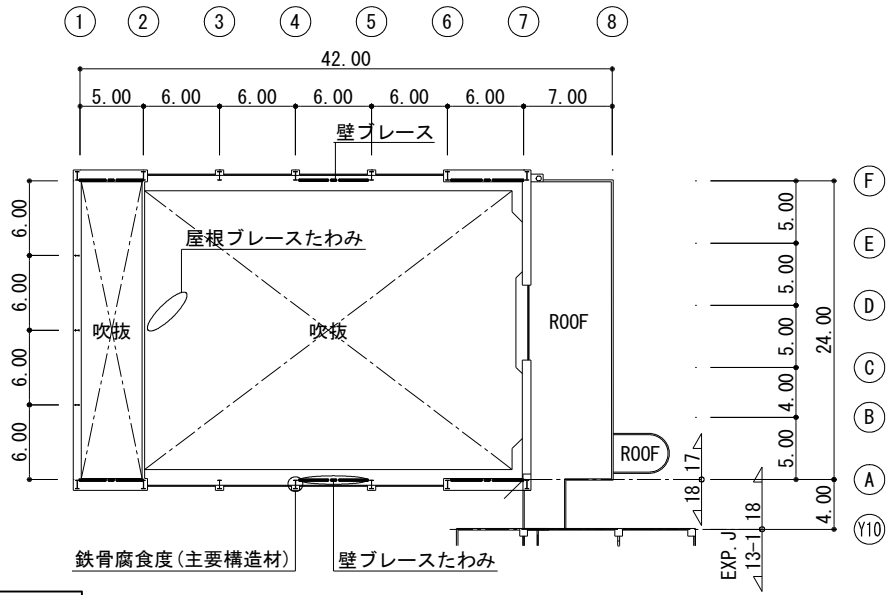
(裏面)

学校名	中央中学校
調査者の意見	
構造耐力は新耐震基準のため100点と優れている。 健全度は、柱において断面欠損を伴う腐食や筋かいにたわみが確認されたため、老朽化の進行が生じている建物と判断される。また、非構造部材においても危険な因子が三項目に見られたため、人的災害が生じる危険性のある建物と判断される。	

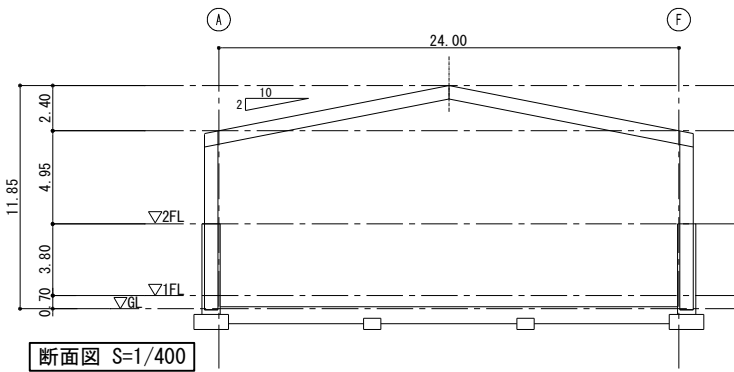
1. 調査建物の各階の平面図、断面図を単線で図示し、筋かいの位置は、他の壁と区別できるような太線とする。
2. 寸法線と寸法(単位メートル)を記入する。
3. 著しいさびについては、平面図、断面図に図示する。
4. 余白に縮尺、建築年、延べ面積を記入する。



1階平面図 S=1/600

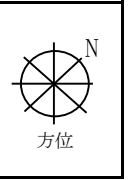


2階平面図 S=1/600



断面図 S=1/400

建築年	昭和59年11月
延べ面積	988m ²



2. 建物概要

調査概要書

建物名称：別海中央中学校 17棟 屋内運動場

所在地：野付郡別海町別海緑町 116番地 4

竣工年月日：昭和 59 年 11 月

構造：鉄骨造 (S 造)

規模：階数 1階
軒高 9.45m
床面積 988 m²

調査項目：構造耐力 架構耐力評価

健全度 経年変化
筋かいたわみ
鉄骨腐食度
非構造部材等の危険度
架構剛性性能
不同沈下量
火災による疲弊度
地震等による被災歴

被災の状況：無

設計図書の有無：意匠図 — 有
構造図 — 有
構造計算書 — 無

外力条件：地震地域係数 — 1種地域
地盤種別 — 2種地盤
敷地条件 — 平坦地
積雪寒冷地域 — 1級積雪寒冷地域
海岸からの距離 — 8 kmを超える

地盤調査報告書の有無：有

令和 6 年度 公立学校等建物の棟別面積表

様 式 2

当該学校の設置年度		設置者名		学校名		相手方の学校名											
S22		別海町		別海中央中学校		別海中央中学校											
①識別コード		②都道府県番号		③学校調査番号		④冬季分校番号											
L		01		5183		C101269100048											
⑤		⑥		⑦		⑧											
棟番号	建造物区分番号	建築年月	学年	部等	保有面積	産築校舎面積	補助年度	公立文教補助費	国庫補助費	他事業補助費	国庫負担等面積	国庫完成面積	保有外建物面積			備考	
													建物種別	面積	用途別		面積
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	
0131	校R2	S58	10		2021		S57	改	2021								電気室21㎡ 校内ネット整備補助金R2
0132	校R2	S58	11		1473		S58	併	1449								新1143㎡, 改306㎡ 校内ネット整備補助金R2
014	住W	S58	11		87		S58	住	60								教員住宅1戸
015	住W	S58	11		60		S58	住	60								教員住宅1戸
016	校S2	S58	12		132												
017	屋S1	S59	11		988		S59	併	988								新380㎡, 改608㎡, 機械室32㎡ 校内ネット整備補助金R2
018	屋R1	S59	11		12		S59	新	12								昭和61年4月登載漏れ, 教員住宅1戸
023	住W	S51	10		62												昭和61年4月登載漏れ, 教員住宅1戸
024	住W	S52	10		60												平成1年3月償還完了, 教員住宅1戸
027	住W	S53	09		60												平成1年3月償還完了, 教員住宅1戸
028	住W	S53	09		60												平成1年3月償還完了, 教員住宅1戸
029	住W	H01	11		66		HD1	住	60								教員住宅1戸

コード説明 ⑥建物区分
 校舎.....校 児童生徒地域交流施設.....児
 屋内運動場.....屋 教員住宅.....住
 寄宿舎.....寄 共同利用施設.....共
 地域・学校連携施設.....連 部室.....部

⑦構造区分
 鉄筋コンクリート造.....鉄
 鉄骨その他造.....骨
 木造.....木

⑧学部等
 高校.....高
 全日制.....日
 定 夜.....定
 定 夜.....定
 通 信 制.....通

⑨特支
 全 夜.....全
 全 夜.....全
 全 夜.....全

⑩幼稚部.....幼
 小中学部.....小
 高等部.....高

令和 6 年度 公立学校等建物の棟別面積表

様 式 2

当該学校の設置年度 S22			設置者名 別海町			学校名 別海中央中学校			相手方の学校名								
①識別コード L		②都道府県番号 01		③学校調査番号 5183		④冬季分校番号			学校コード C101269100048			整理番号 1553					
棟番号	構造物区分	建築年月	学年	学部等	保有面積	産築校舎面積	国庫補助			国庫完備	保有外建物面積				備考		
							補助年度	公立文教補助費	他事業補助費		建物種別	一時使用面積	一時使用の別	一時使用・借事		借用面積	未わとり面積
⑤	⑥⑦⑧⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	
032	住W	S55	10		87												平成3年3月償還完了, 教員住宅1戸
033	校W	H05	12		16												
034	校W	H06	01		7												
035	校R	H08	01		214				H07新	214							校内ネット整備補助金R2

コード説明

⑥建物区分
 校舎・児童生徒地域交流施設・児童館・児童遊園地・児童福祉センター・児童相談所・児童発達支援センター・児童発達支援センター併設施設・児童発達支援センター併設施設併設施設・児童発達支援センター併設施設併設施設併設施設
 屋内運動場・屋内児童館・屋内児童館併設施設・屋内児童館併設施設併設施設・屋内児童館併設施設併設施設併設施設
 寄宿舎・寄宿舎併設施設・寄宿舎併設施設併設施設・寄宿舎併設施設併設施設併設施設
 地域・学校連携施設・連廊室・教室・部室・部室併設施設

⑦構造区分
 鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄骨コンクリート造・鉄骨造・木造

⑧学部等
 小学校・中学校・高等学校・幼稚园・小中併設部・小中併設部併設施設・小中併設部併設施設併設施設
 全日制・定時制・夜間定時制・通信制

⑨特支
 幼稚園・小中学部・高等部

令和 6 年度 公立学校等建物の棟別面積表 (その 2)

様 式 2

当該学校の設置年度 S22	設置者名 別海町	学校名 別海中央中学校	相手方の学校名
①職 別 コード L	②都道府県番号 01	③学校調査番号 5183	④冬季分校番号
⑤識別コード	⑥都道府県番号	⑦学校コード C101269100048	⑧整理番号 1553

棟番号	構造	階層	建築年月	学年	保有面積	耐力度 点数	診断 年度	改修 状況	耐震性			大規模 改造年度	改修履歴				備考 その 2	
									Is 値	CT × SD 値	q 値		内部改修	外部改修	外壁 外装	外部 建具		屋根
⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	
0131	校	R2	S58	10	2021	2						1	1					1
0132	校	R2	S58	11	1473	2						1	1					1
014	住	W	S58	11	87													
015	住	W	S58	11	60													
016	校	S2	S58	12	132	2												
017	屋	S1	S59	11	988	2						1	1					1
018	屋	R1	S59	11	12	2												
023	住	W	S51	10	62													
024	住	W	S52	10	60													
027	住	W	S53	09	60													
028	住	W	S53	09	60													
029	住	W	H01	11	66													

コード説明 ④耐震基準
 旧耐震基準.....1
 新耐震基準.....2
 ⑤診断状況
 優先度調査.....0 S造又は上記以外の診断.....4
 R造の第二次診断.....1 未実施.....5
 R造の第二次及び第三次診断.....2
 躯体のS造.....3
 ⑥改修状況
 改修済み.....1
 改修中.....2
 未改修.....3
 未改修のうち当年度実施予定.....4

令和6年度 公立学校等建物の棟別面積表(その2)

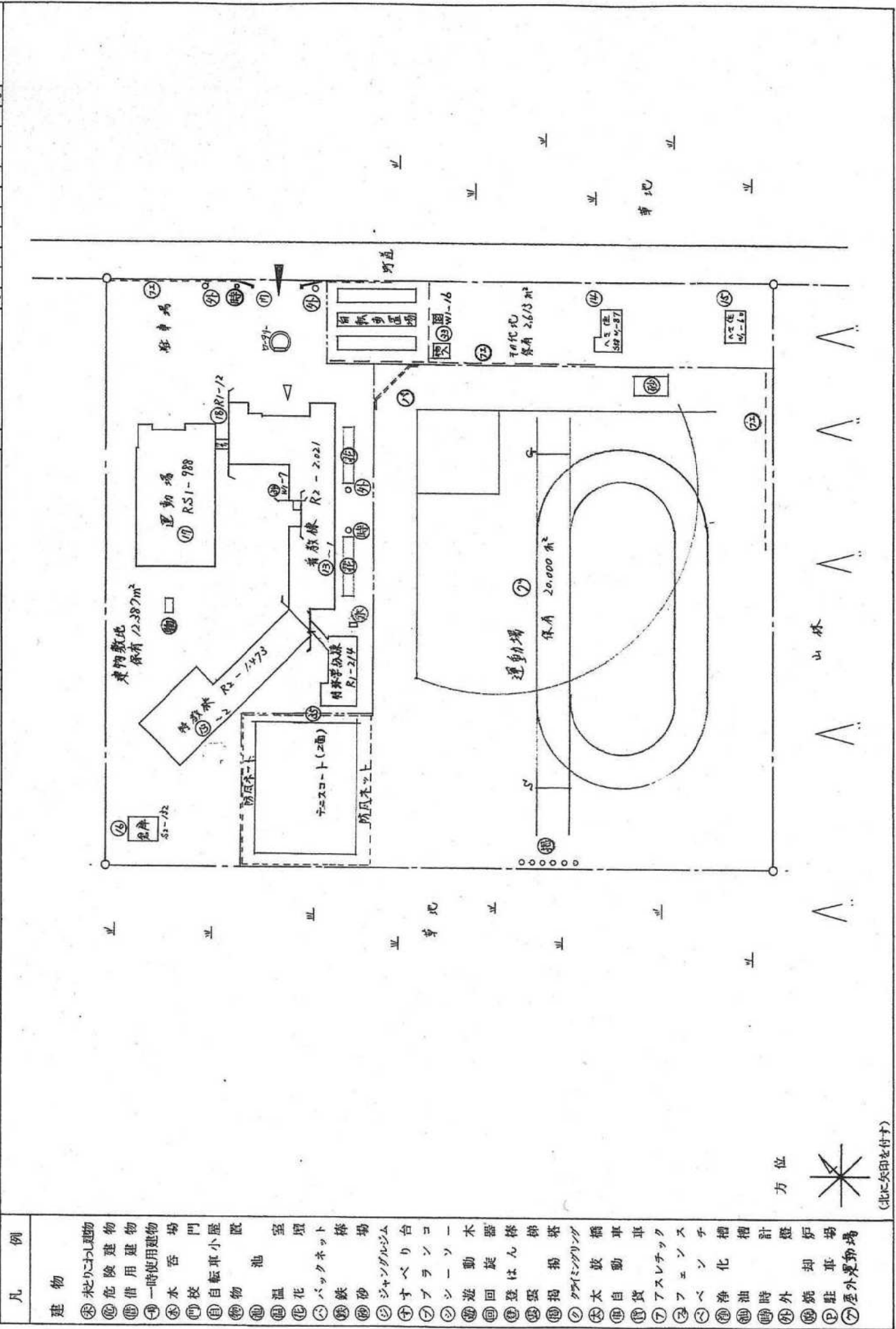
当該学校の設置年度	S22	設置者名	別海町	学校名	別海中央中学校	相手方の学校名	
①識別コード	L	②都道府県番号	01	③学校調査番号	5183	④冬季分校番号	
識別コード		学校コード	C101269100048	整理番号	1553		

棟番号	構造	建築年月		学年	保有面積	耐力度点数	耐震性能			大規模改造年度	改修履歴				備考 その2								
		元年度	月				Is	CT	X		SD	q	内部改修	外部改修		外装	外部建具	屋根	設備改修				
																				⑤	⑥	⑦	⑧
032	住	W	S	55	10	87																	
033	校	W	H	05	12	16																	
034	校	W	H	06	01	7																	
035	校	R	H	08	01	214						1	1										

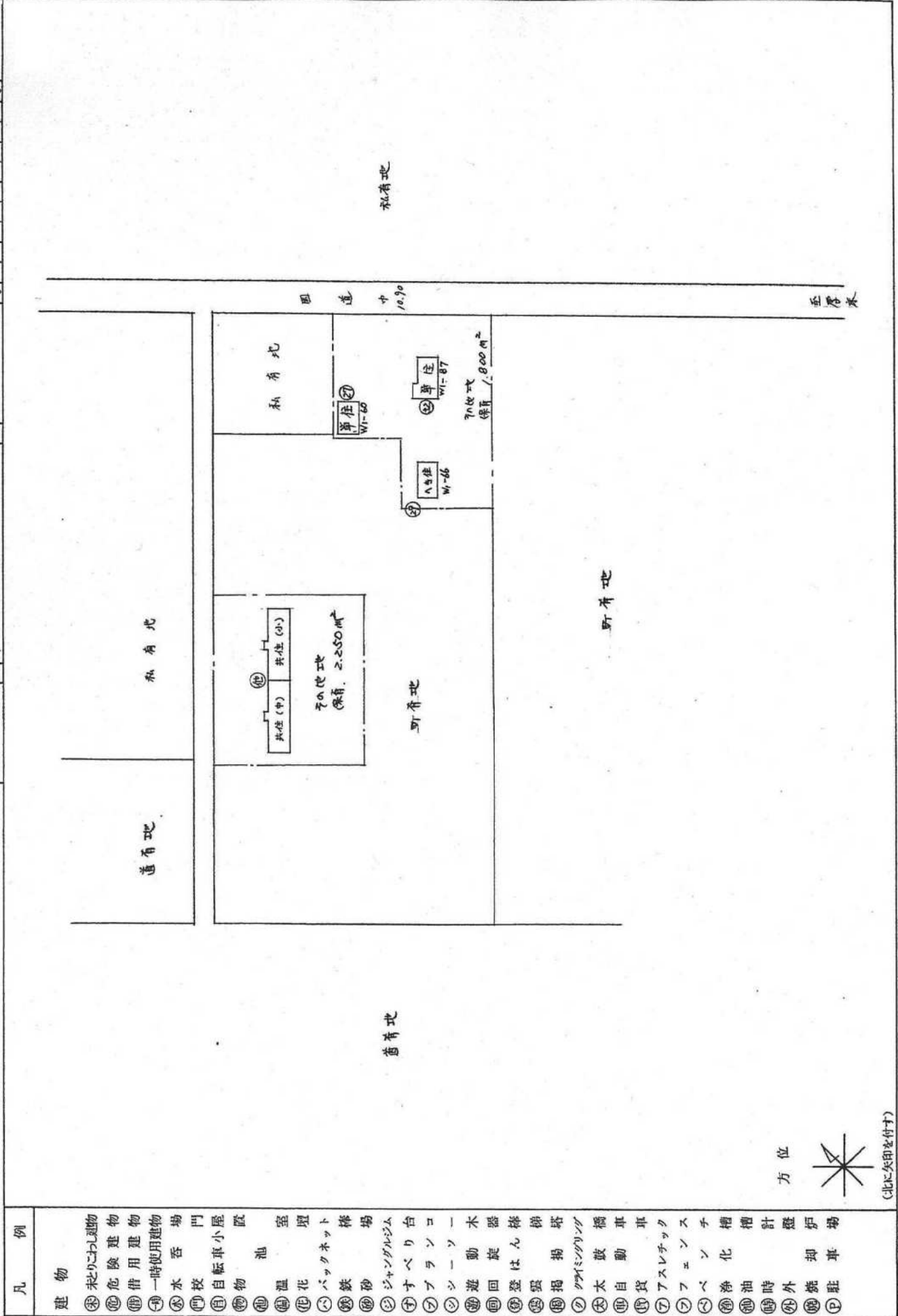
コード説明 ④耐震基準
 旧耐震基準……………1
 新耐震基準……………2

⑤診断状況
 優先度調査……………0
 R造の第二次診断……………1
 R造の第二次及び第三次診断……………2
 躯体のS造……………3

⑥改修状況
 改修済み……………1
 改修中……………2
 未改修……………3
 未改修のうち当年度実施予定……………4



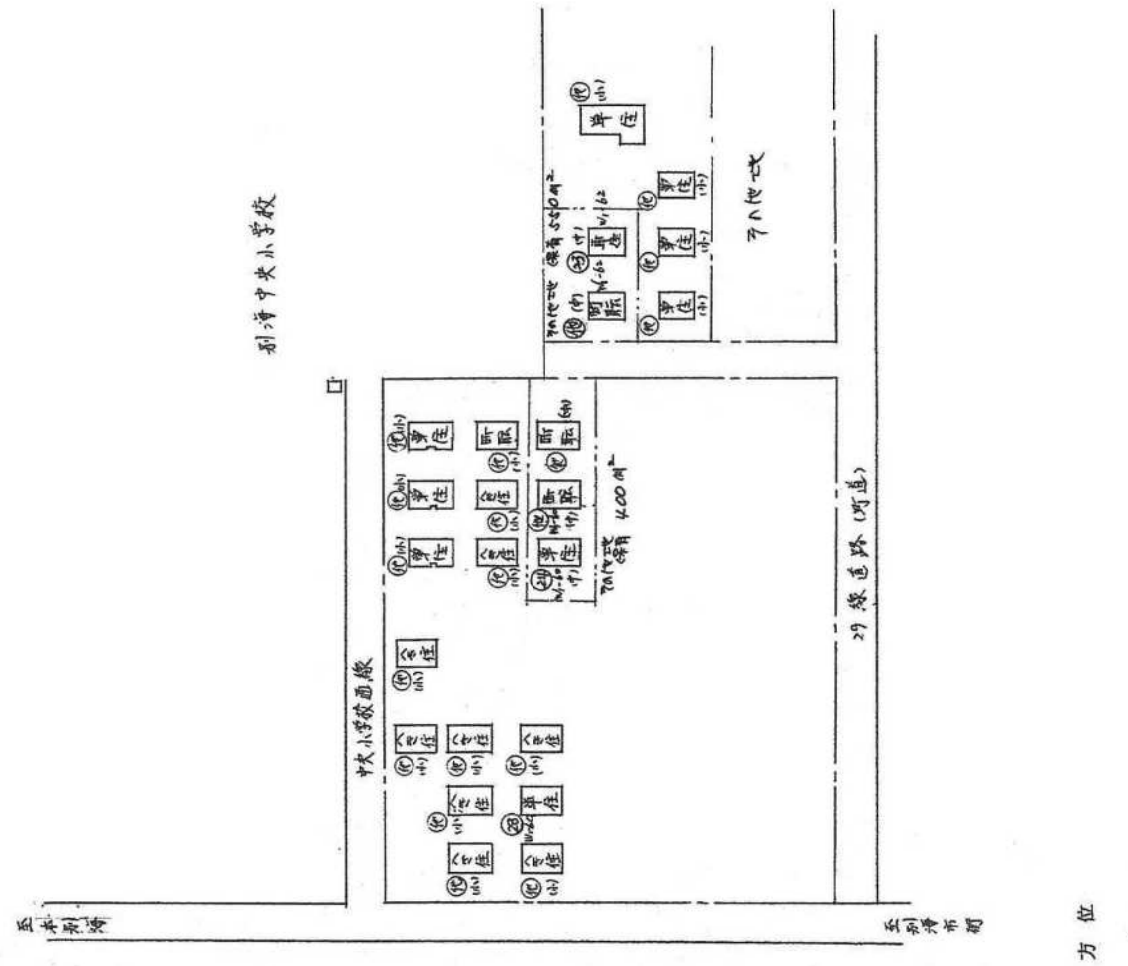
令和6年度	配置図	縮尺	0 10 20 30 m	1/1,200 (B4)	学校名	別海中央中学校	調査番号	016915183	(学校)	1553-2
-------	-----	----	--------------	--------------	-----	---------	------	-----------	------	--------



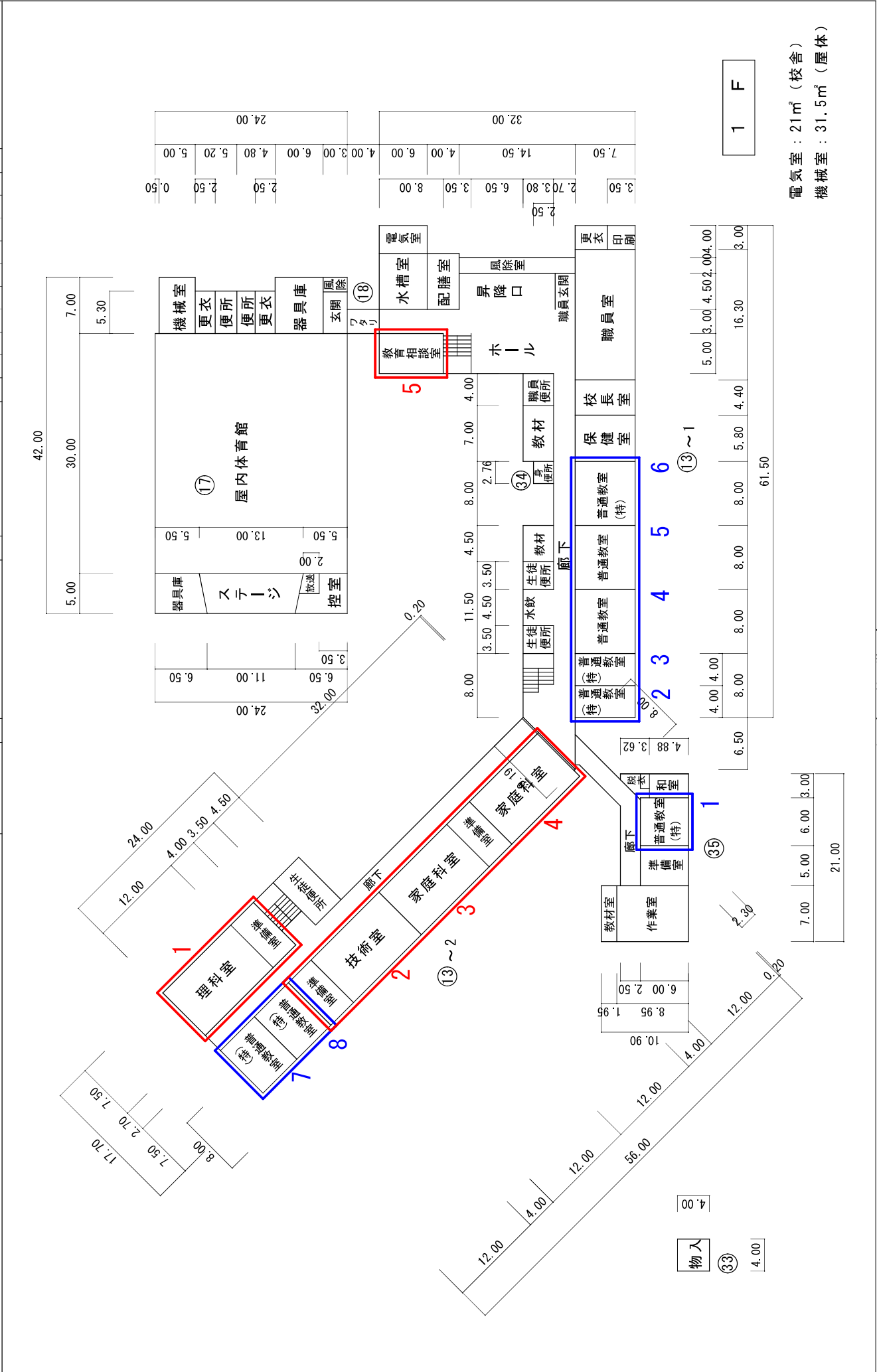
- | 凡例 | 建物 |
|----|----------|
| ㊶ | 未とりこぼし建物 |
| ㊷ | 危険建物 |
| ㊸ | 借用建物 |
| ㊹ | 一時使用建物 |
| ㊺ | 木舎 |
| ㊻ | 門 |
| ㊼ | 自転車小屋 |
| ㊽ | 物置 |
| ㊾ | 池 |
| ㊿ | 温室 |
| ① | 花壇 |
| ② | バッグネット |
| ③ | 鉄砂 |
| ④ | 棒場 |
| ⑤ | ジャンダルジュム |
| ⑥ | すべり台 |
| ⑦ | ラッパ |
| ⑧ | 遊具 |
| ⑨ | 回遊 |
| ⑩ | 登壇 |
| ⑪ | 雲梯 |
| ⑫ | 揚梯 |
| ⑬ | クワミンダリング |
| ⑭ | 太鼓 |
| ⑮ | 自転車 |
| ⑯ | 貸車 |
| ⑰ | アスレチック |
| ⑱ | フェンス |
| ⑲ | トンネル |
| ⑳ | 浄化槽 |
| ㉑ | 油槽 |
| ㉒ | 時計 |
| ㉓ | 外壁 |
| ㉔ | 駐車 |
| ㉕ | 炉場 |

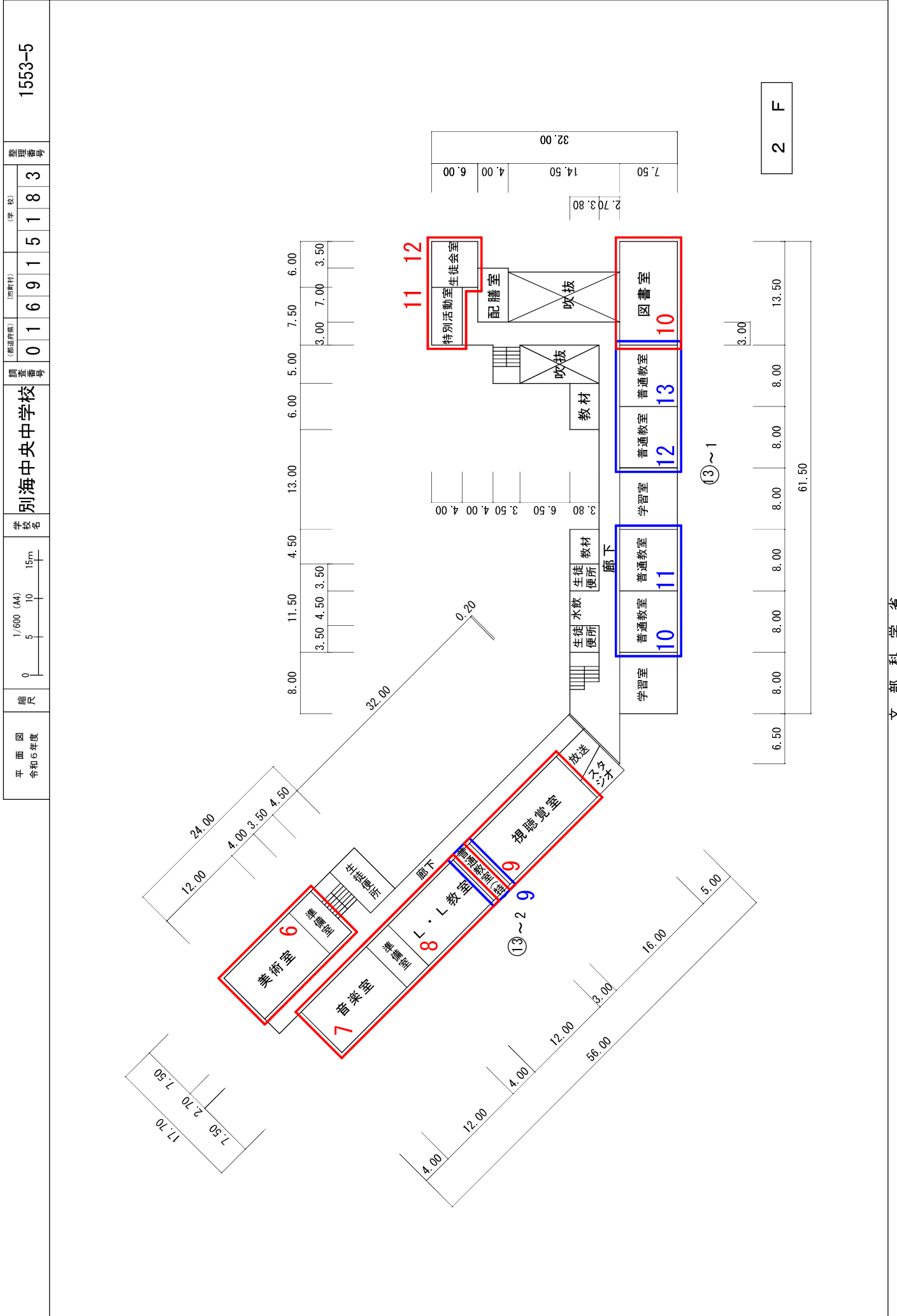
配置図	細尺	令和6年度	《縮尺》 0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 m	学校名	利津中央中学校	調査番号	01	(市町村)	691	(学校)	5183	整理番号	1553-3
-----	----	-------	--	-----	---------	------	----	-------	-----	------	------	------	--------

利津中央小学校



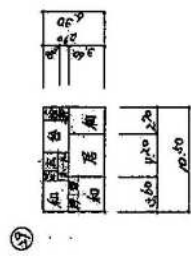
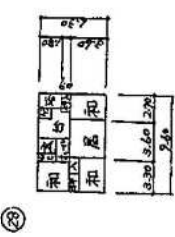
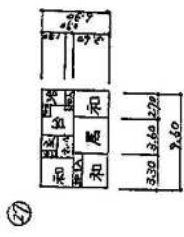
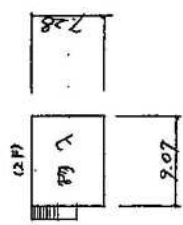
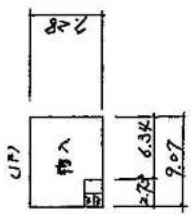
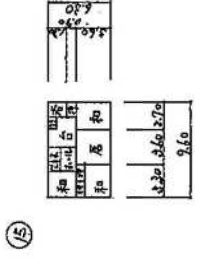
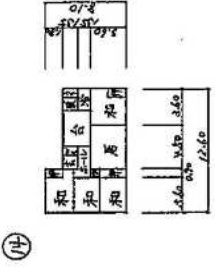
凡例	建物
㊸	起りこみ建物
㊹	危険建物
㊺	借用建物
㊻	一時使用建物
㊼	水呑
㊽	門
㊾	自転車小屋
㊿	物置
①	温室
②	花
③	バットネット
④	鉄
⑤	砂
⑥	ジャンダルジム
⑦	すべり
⑧	ラ
⑨	ソ
⑩	遊動
⑪	回
⑫	登
⑬	雲
⑭	掲
⑮	クワイミング
⑯	木
⑰	自
⑱	貨
㉑	アスレチック
㉒	フ
㉓	ベ
㉔	浄
㉕	油
㉖	計
㉗	外
㉘	燃
㉙	却
㉚	駐
㉛	場





平面図縮尺	令和6年度	学校名	学校番号	調査番号	(市町村)	(学校)	整理番号
1/600	0 5 10 15 m	利待平女中	01	691	5183	1553-6	

放 注



- 凡 例
- 玄関
 - 居間
 - 和室
 - 台所
 - 押入
 - 浴室
 - 脱衣
 - 裏口

「特別教室」及び「余裕教室」確認表

学 校 名	別海中央中学校
-------	---------

「特別教室」確認表 総括表22「特別教室数」と一致		
部屋 番号	特別教室名 (平面図の教室 名)	備 考 (総括表の区分)
1	理科室	理科教室
2	技術室	技術教室
3	家庭科室	家庭教室1
4	家庭科室	家庭教室2
5	教育相談室	教育相談室
6	美術室	美術教室
7	音楽室	音楽教室
8	L・L教室	外国語教室
9	視聴覚室	視聴覚教室
10	図書室	図書室
11	特別活動室	特別活動室
12	生徒会室	特別活動室
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		

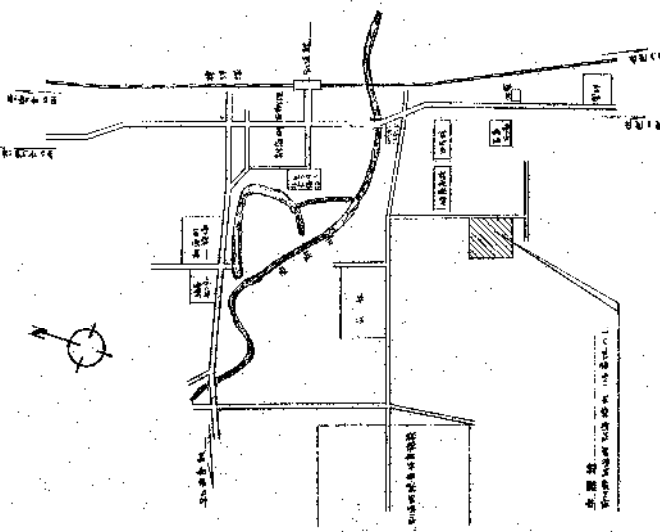
「特別教室」確認表 総括表22「特別教室数」と一致		
部屋 番号	特別教室名 (平面図の教室 名)	備 考 (総括表の区分)
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		

「余裕教室」確認表 総括表22「普通教室数」－「学級数」と一致		
部屋 番号	余裕教室名	備 考
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

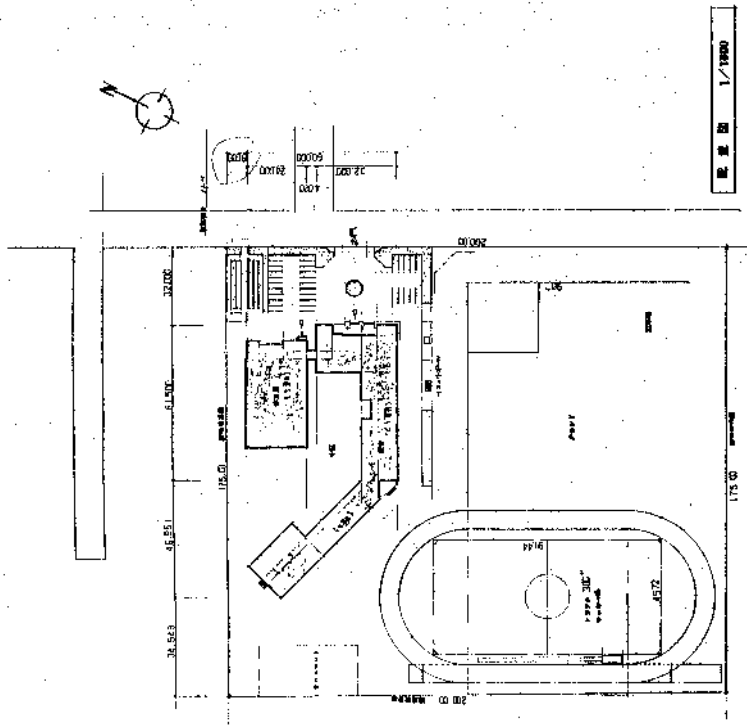
※「特別教室名」・「余裕教室名」欄は、「平面図」の各教室名と一致させること。
 ※「備考」欄には、台帳の総括表における区分上の名称を記入すること。
 その区分上の名称の室数が複数ある場合は、区分上の名称と連番を記入すること。

会社名	代表取締役	設立年	資本金	従業員数	所在地	主要事業
日本都市開発設計株式会社	代表取締役社長 藤田 浩一	1987	100,000,000円	100名	東京都千代田区	建築設計、都市計画、環境設計
株式会社 建設	代表取締役社長 山田 隆	1995	50,000,000円	50名	東京都中央区	土木建築、建設監理
株式会社 建設	代表取締役社長 田村 豊	2000	30,000,000円	30名	東京都港区	建築設計、インテリア
株式会社 建設	代表取締役社長 佐藤 健	2005	20,000,000円	20名	東京都目黒区	環境設計、ランドスケープ

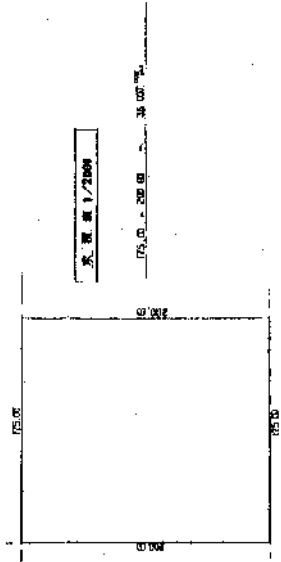
会社名	代表取締役	設立年	資本金	従業員数	所在地	主要事業
株式会社 建設	代表取締役社長 鈴木 誠	1990	80,000,000円	80名	東京都豊島区	建築設計、都市計画
株式会社 建設	代表取締役社長 高橋 誠	1995	60,000,000円	60名	東京都目黒区	建築設計、インテリア
株式会社 建設	代表取締役社長 石川 誠	2000	40,000,000円	40名	東京都中央区	土木建築、建設監理
株式会社 建設	代表取締役社長 渡辺 誠	2005	30,000,000円	30名	東京都港区	環境設計、ランドスケープ



所在地図



平面図 1/1000



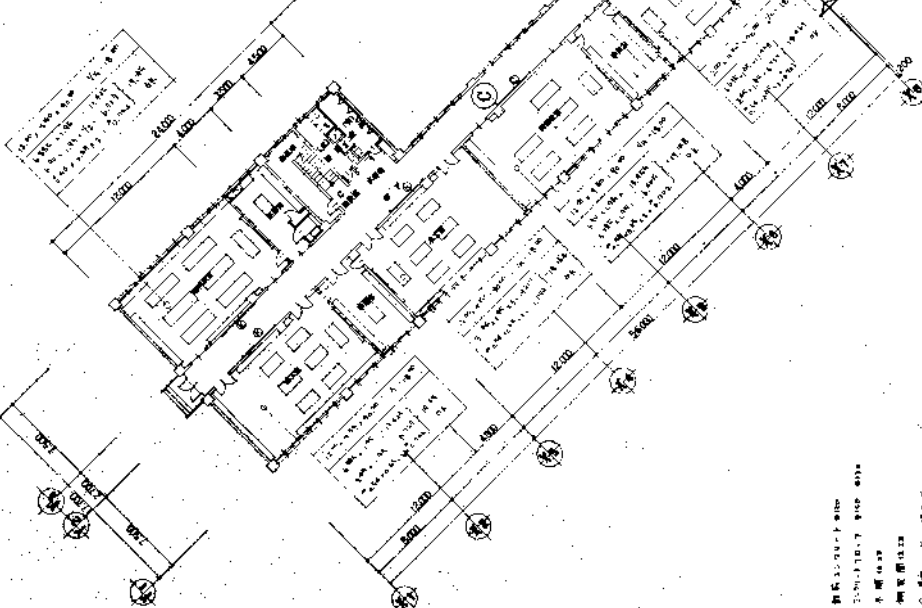
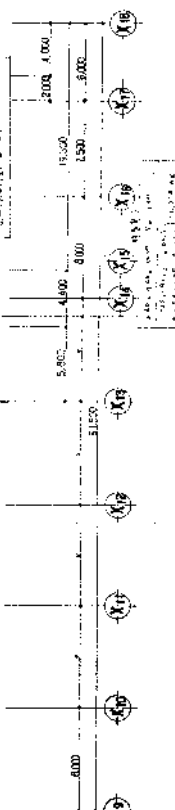
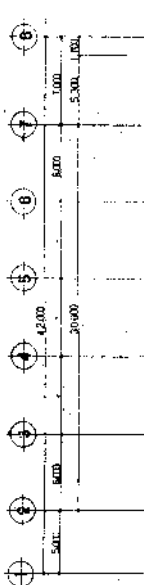
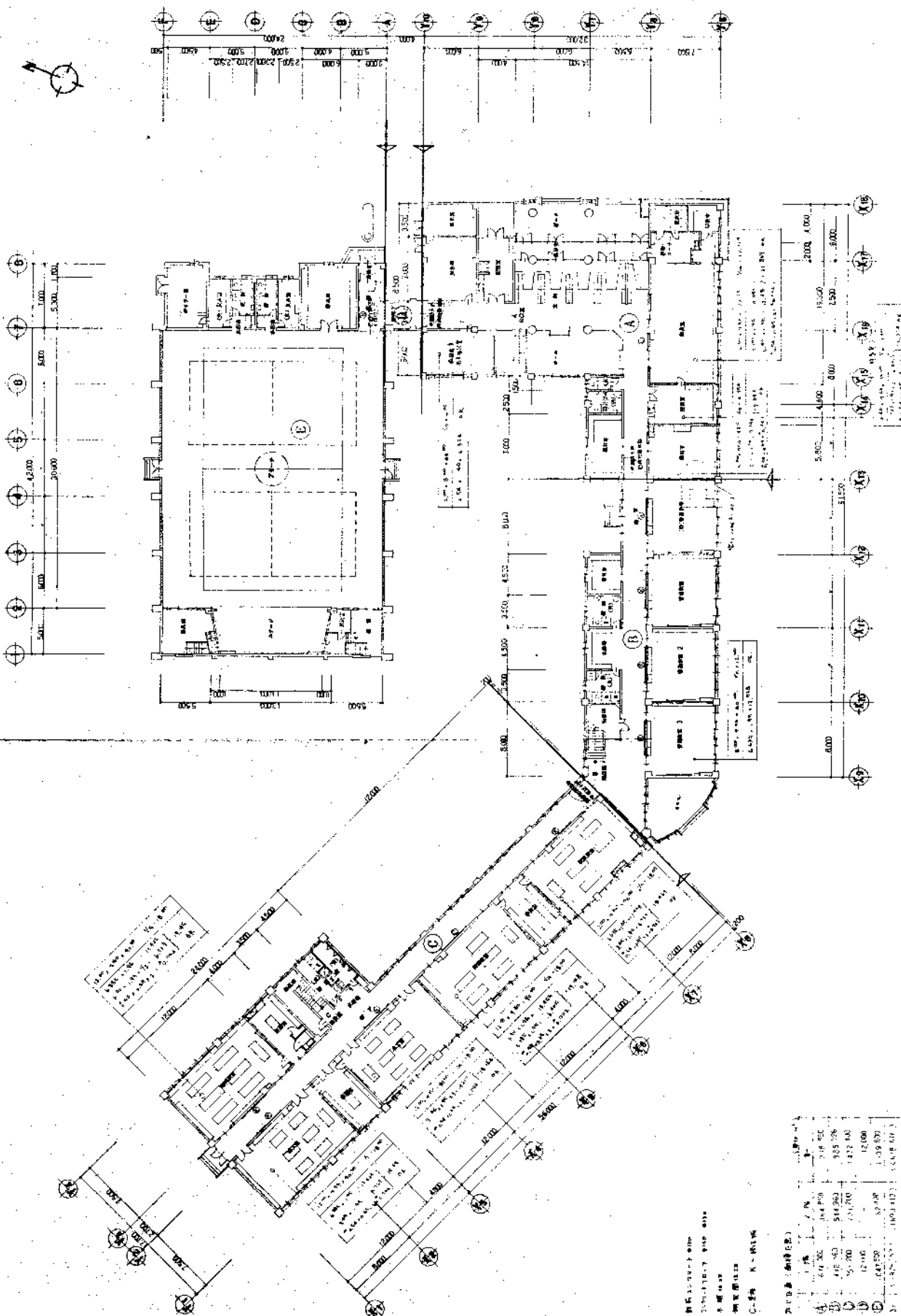
敷地面積 1/2000

日本都市開発設計株式会社

— 東京都千代田区千代田 北千代田4-1-1 TEL. 03-5561-1111

No.	1000000000	No.	1000000000	No.	1000000000
設計者	日本都市開発設計株式会社	監理者	日本都市開発設計株式会社	建築士	日本都市開発設計株式会社
設計日	2000年10月	監理日	2000年10月	建築士	2000年10月
設計者	日本都市開発設計株式会社	監理者	日本都市開発設計株式会社	建築士	日本都市開発設計株式会社
設計日	2000年10月	監理日	2000年10月	建築士	2000年10月

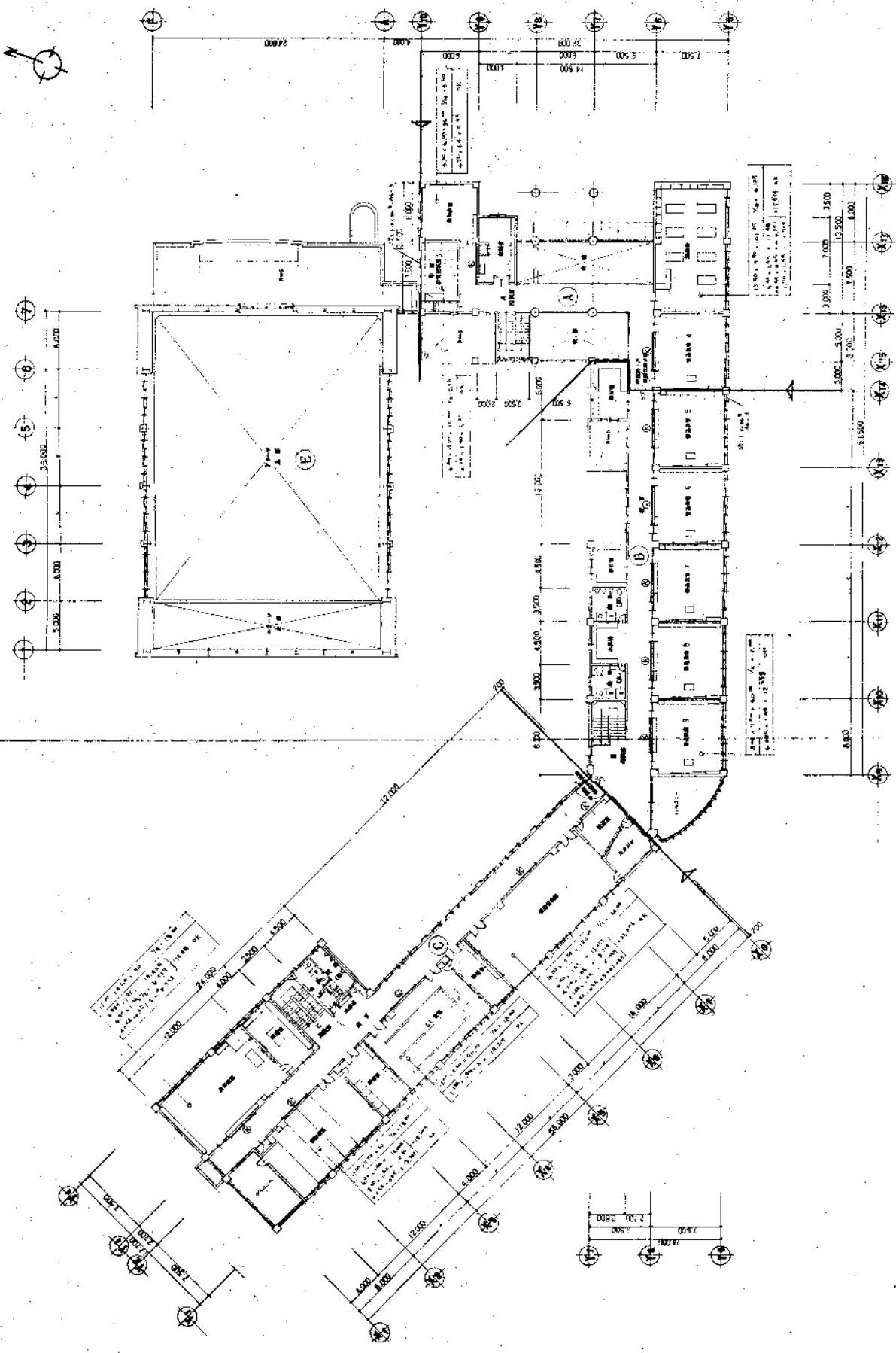
東京都千代田区千代田 北千代田4-1-1 TEL. 03-5561-1111
 設計者 日本都市開発設計株式会社
 監理者 日本都市開発設計株式会社
 建築士 日本都市開発設計株式会社
 A-2
 1000000000



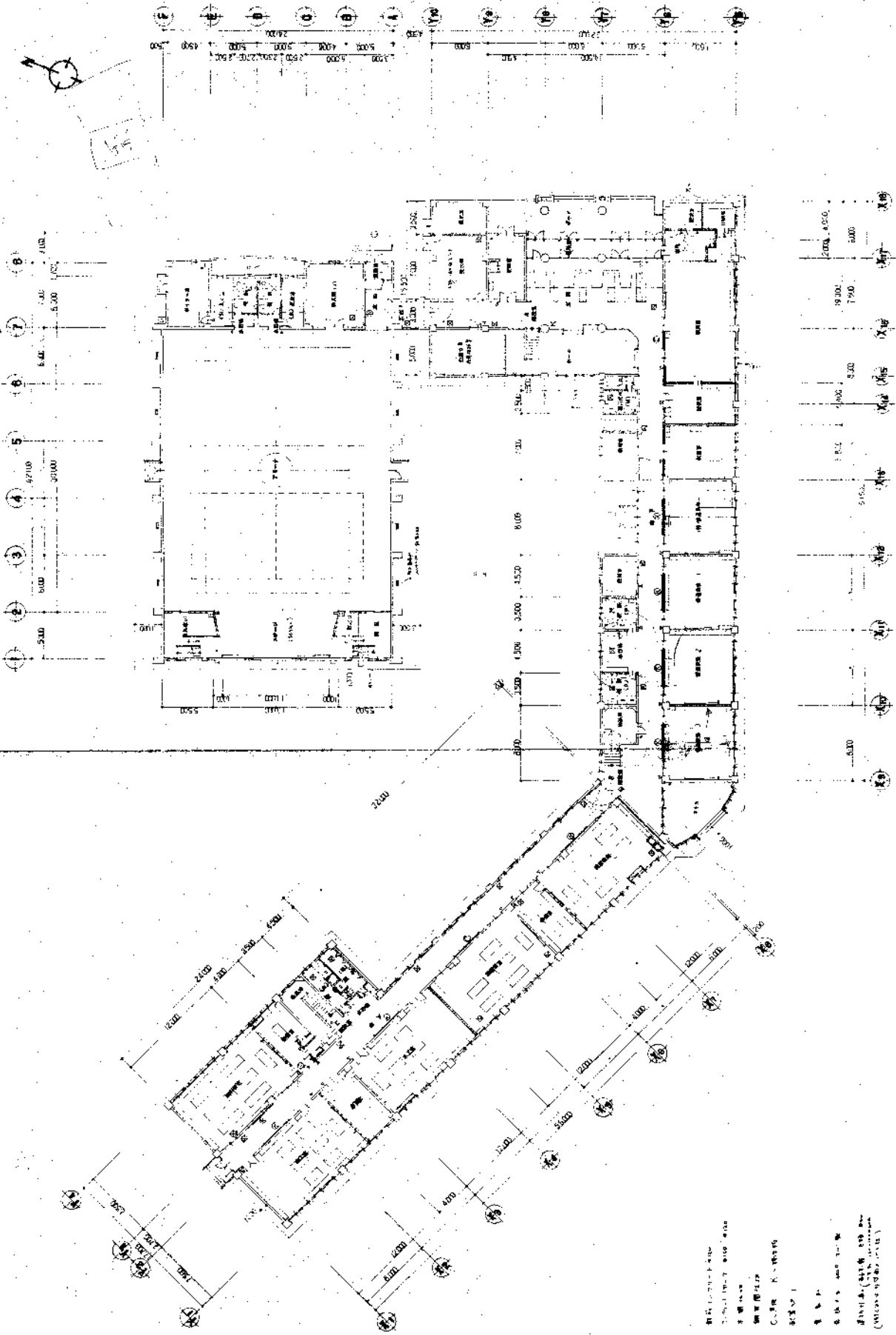
- 柱 (Column)
- ▭ 梁 (Beam)
- 窓 (Window)
- 門 (Door)
- 開口 (Opening)
- 設備 (Equipment)
- 構造 (Structure)

面積 (Area)

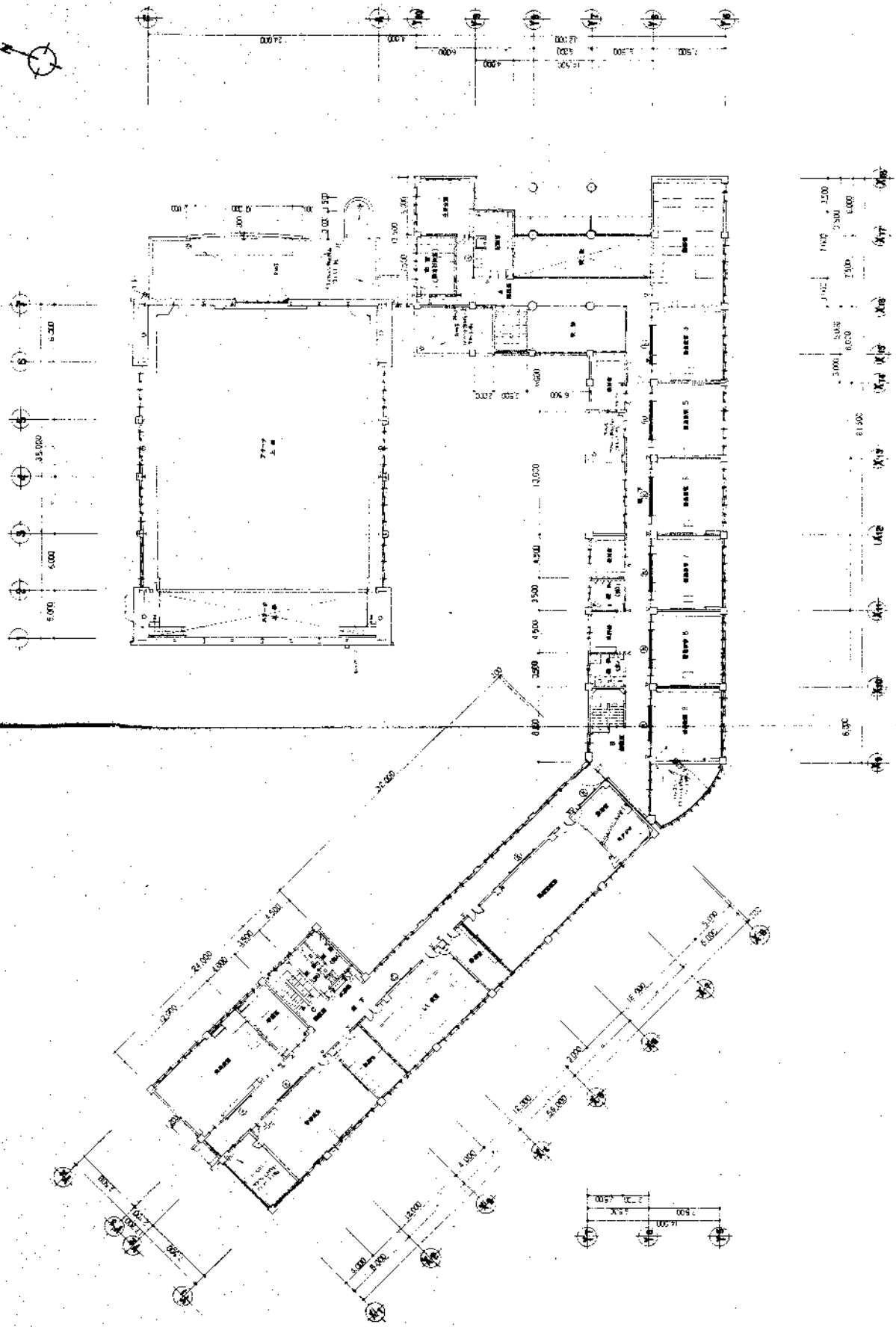
階層 (Floor)	床面積 (Floor Area)	延床面積 (Total Area)	容積率 (Volume Ratio)
1F	614.30	614.30	31.0%
2F	410.30	1024.60	51.0%
3F	570.00	1594.60	79.0%
4F	12.00	1606.60	79.5%
5F	664.50	2271.10	113.0%
合計 (Total)	2271.10	2271.10	113.0%



品名	仕様	単位	数量	材料	工数	材料費	工賃	標準	仕様	検査	天幕費	備考 (組工事)
LL型 標準型	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板
	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板
	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板
	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板
LL型 標準型	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板
	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板
	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板
	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板
LL型 標準型	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板
	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板
	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板
	LL型	個	100	鋼板	100	3000	3000	鋼板	鋼板	鋼板	3000	鋼板



日本都市開発設計株式会社
 株式会社都市開発 北館ビル設計(1/240)H



日本都市開発設計株式会社

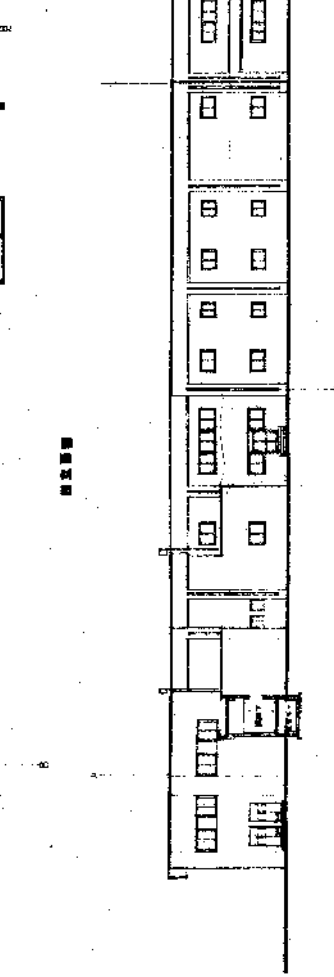
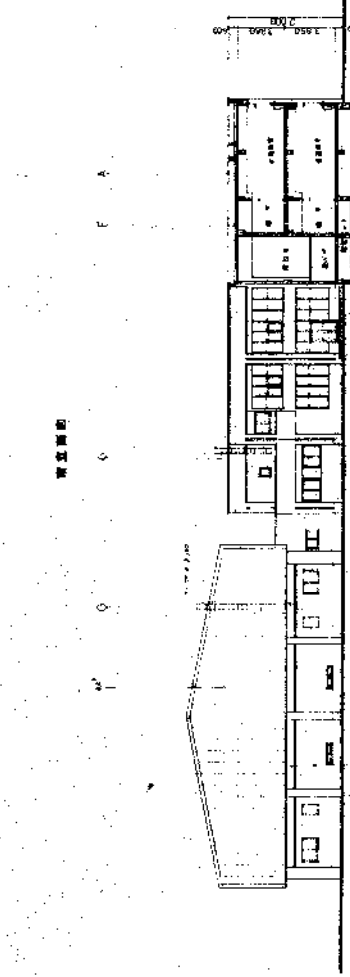
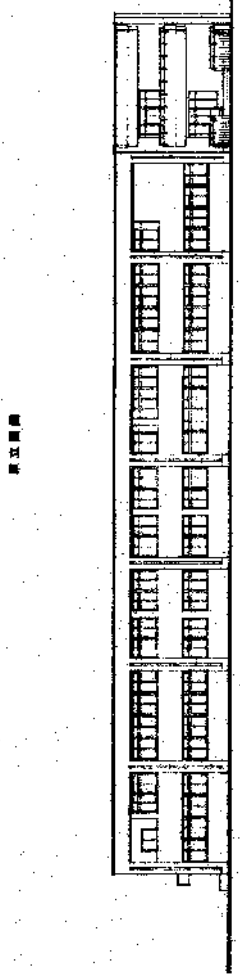
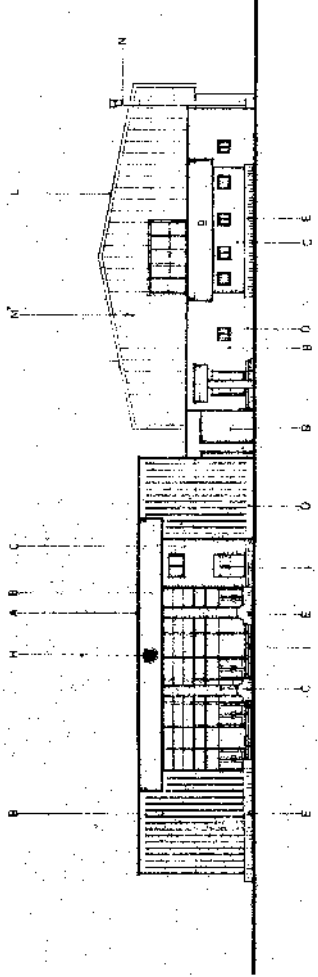
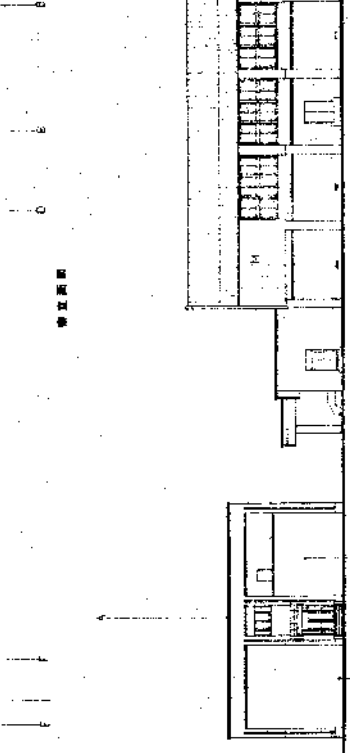
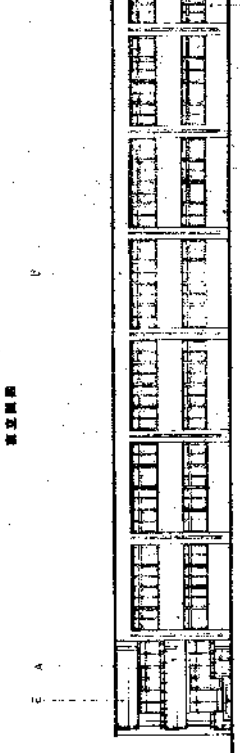
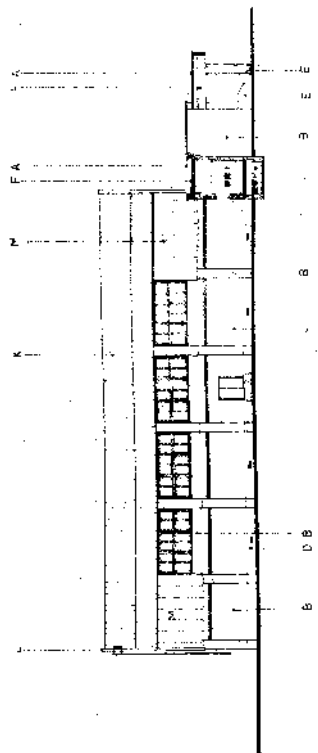
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-5561-1111
 代表取締役社長 北原清太郎 代表取締役 佐藤隆夫

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-5561-1111
 代表取締役社長 北原清太郎 代表取締役 佐藤隆夫

2014.11
 東京都千代田区千代田1-1-1 千代田ビル
 1/200 A-11
 2 冊 本 冊

外観仕上 1/100 仕様
 A 外観仕上 1/100 仕様
 B 外観仕上 1/100 仕様
 C 外観仕上 1/100 仕様
 D 外観仕上 1/100 仕様
 E 外観仕上 1/100 仕様
 F 外観仕上 1/100 仕様
 G 外観仕上 1/100 仕様
 H 外観仕上 1/100 仕様
 I 外観仕上 1/100 仕様
 J 外観仕上 1/100 仕様
 K 外観仕上 1/100 仕様
 L 外観仕上 1/100 仕様
 M 外観仕上 1/100 仕様
 N 外観仕上 1/100 仕様

外観仕上 1/100 仕様
 A 外観仕上 1/100 仕様
 B 外観仕上 1/100 仕様
 C 外観仕上 1/100 仕様
 D 外観仕上 1/100 仕様
 E 外観仕上 1/100 仕様
 F 外観仕上 1/100 仕様
 G 外観仕上 1/100 仕様
 H 外観仕上 1/100 仕様
 I 外観仕上 1/100 仕様
 J 外観仕上 1/100 仕様
 K 外観仕上 1/100 仕様
 L 外観仕上 1/100 仕様
 M 外観仕上 1/100 仕様
 N 外観仕上 1/100 仕様

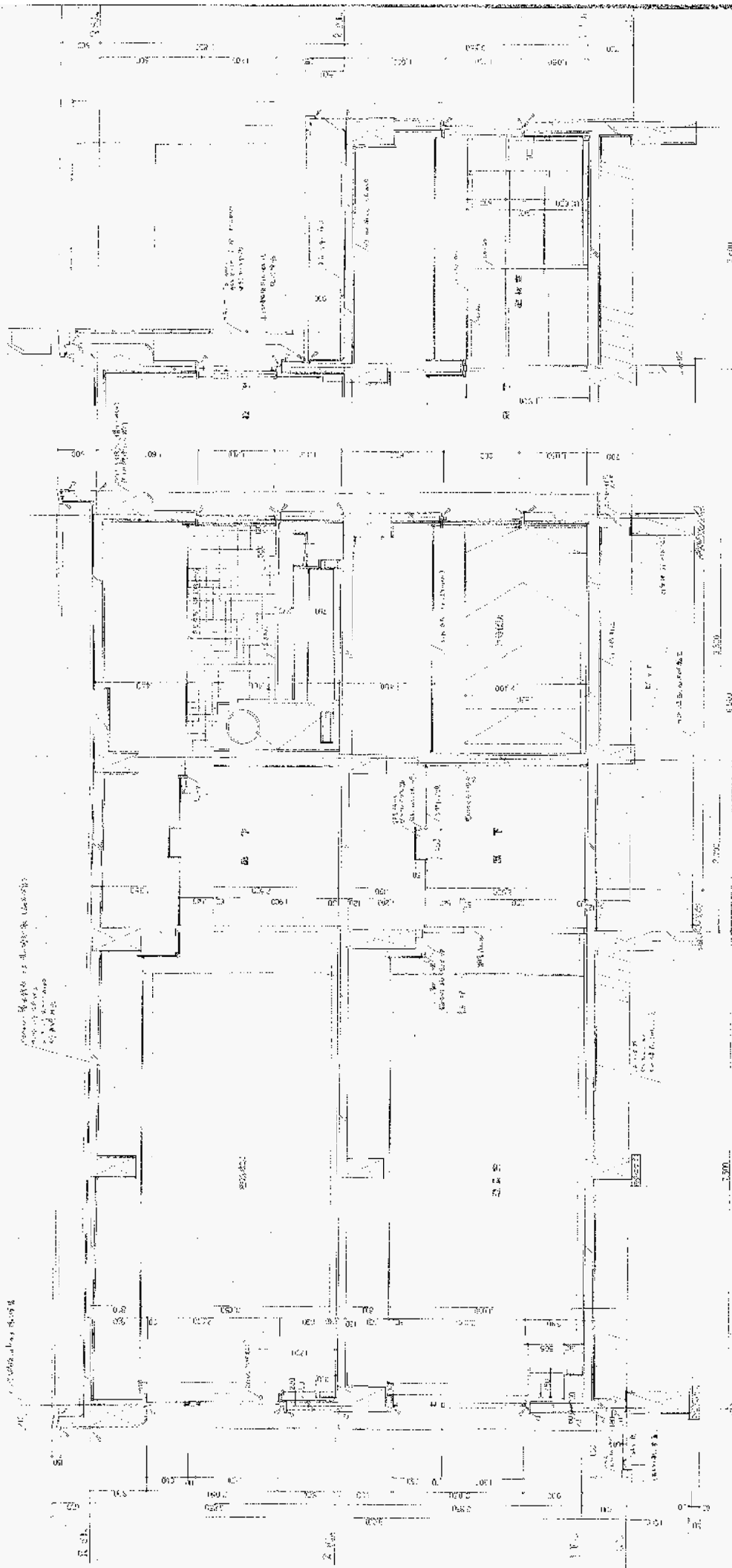


日本都市開発設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
 日本都市開発設計株式会社

1/200 A-13

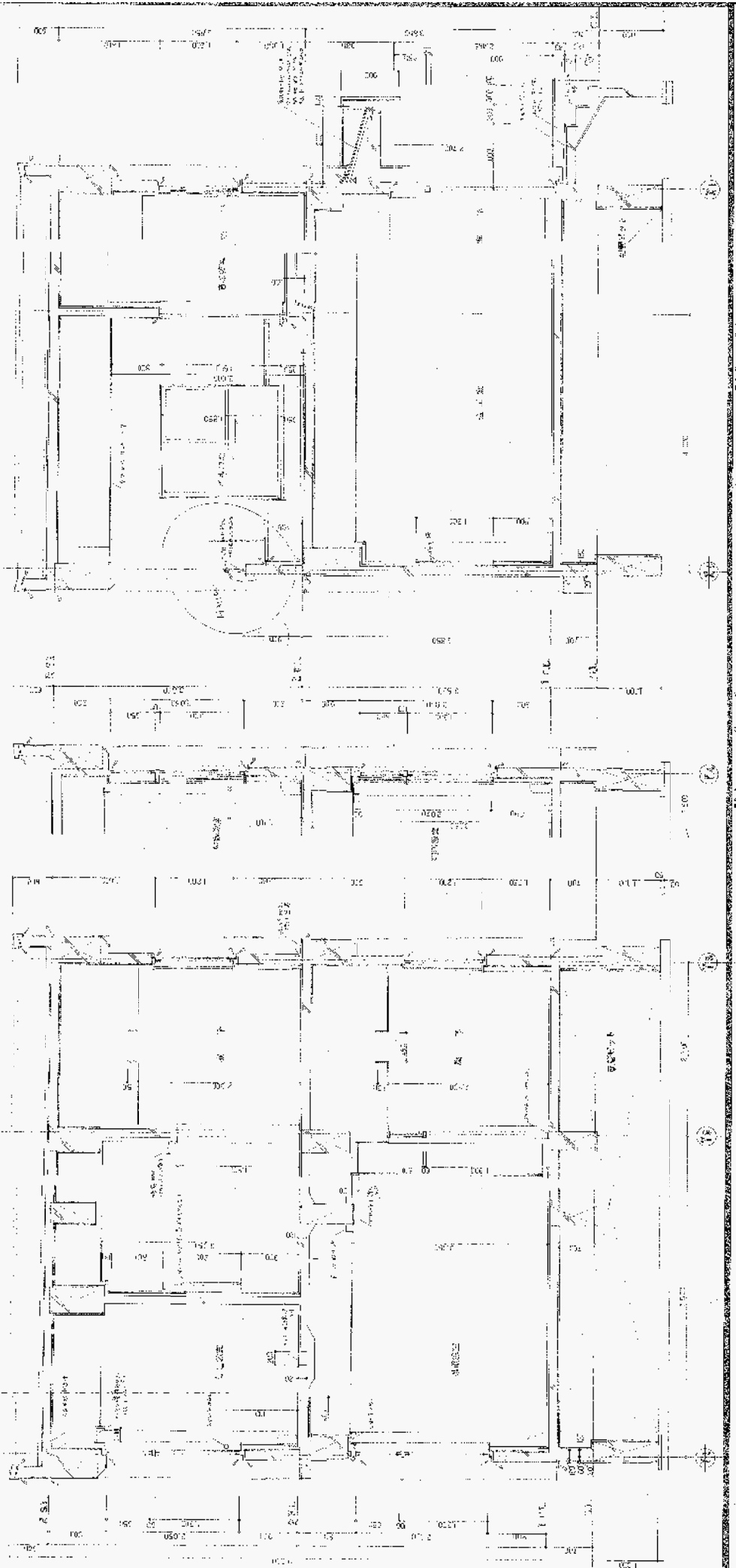
立面図



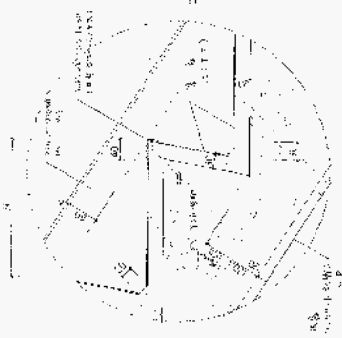
中華郵政特准掛號認爲新聞紙類

中華民國三十一年一月一日

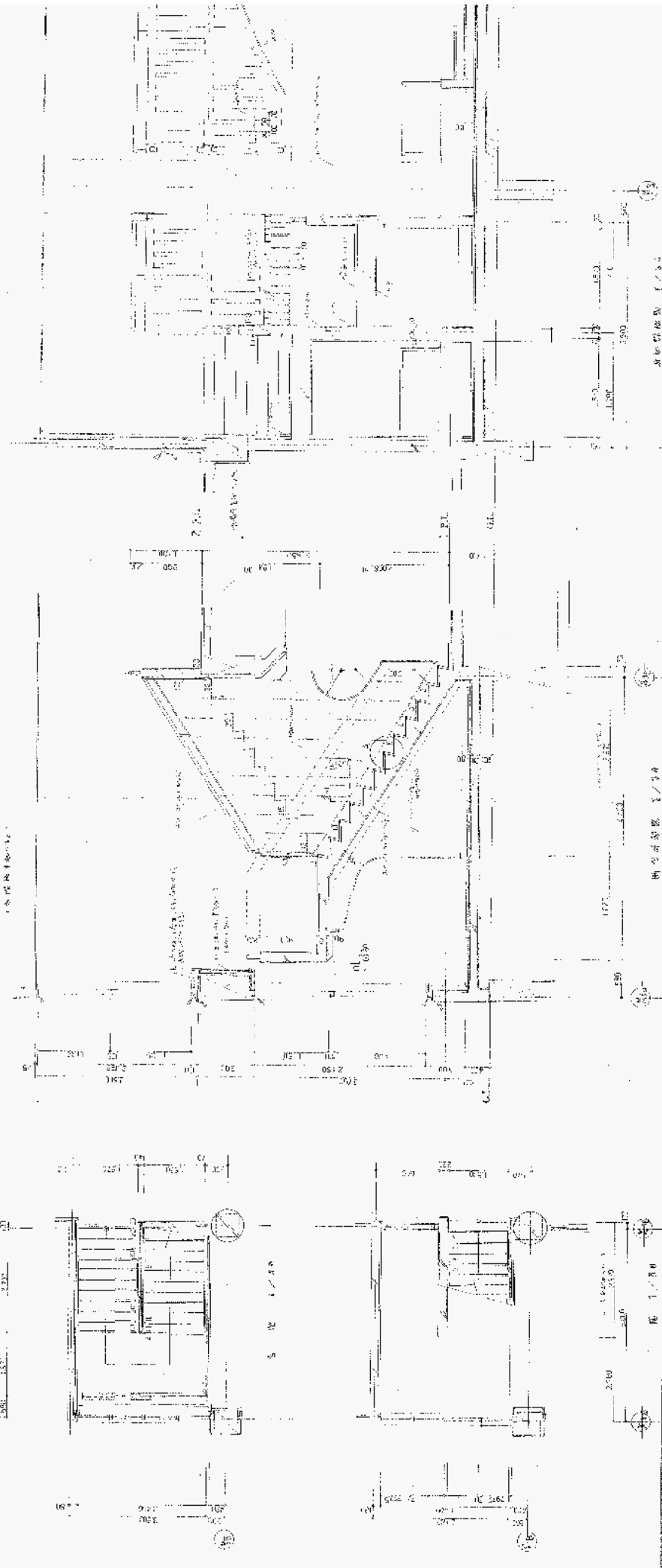
中華民國三十一年一月一日



日本都市建設設計株式会社
 東京都千代田区千代田 千代田ビルディングビルディング部



各階平面図 5 / 5
1:500 縮尺

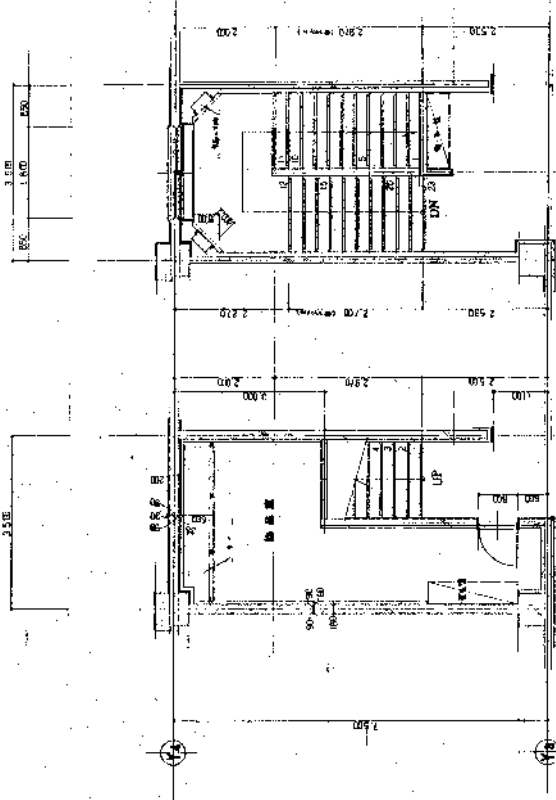
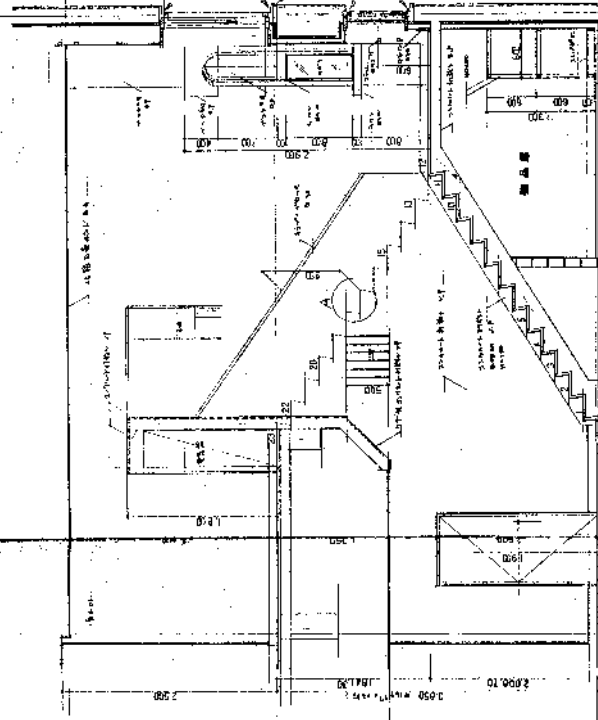
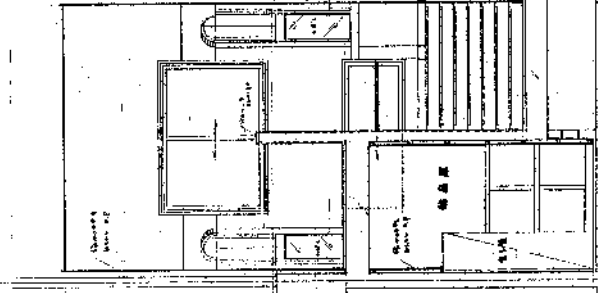
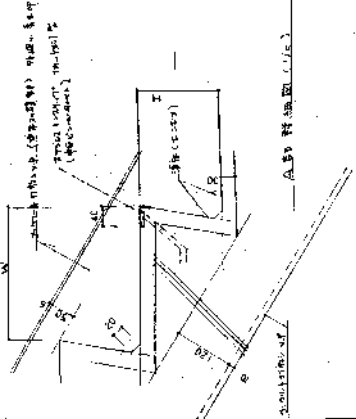
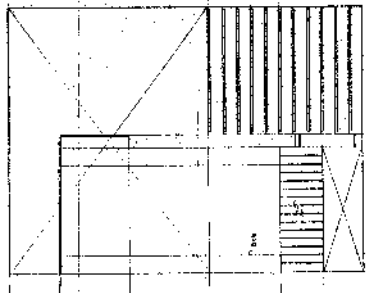


新館階平面図 1 / 1
1:500 縮尺

断り図 5 / 5
1:500 縮尺

日本都市開発設計株式会社
東京都千代田区千代田 1-1-1

多摩建設事務所
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
TEL: 03-5561-1111
FAX: 03-5561-1112



階段断面 1/20

階段断面 1/20

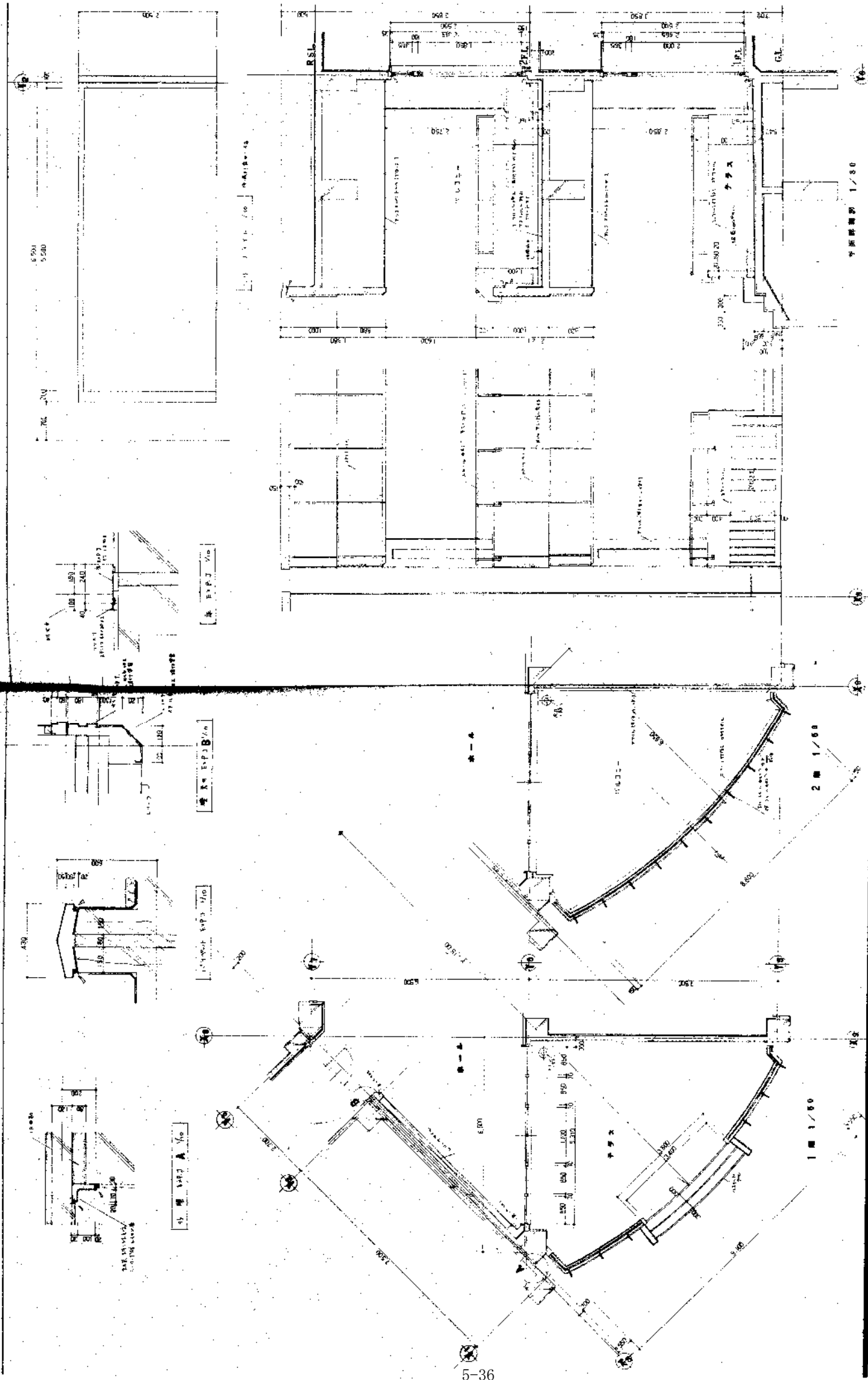
階段断面 1/20

日本都市開発設計株式会社

一級建築士事務所 北海道札幌市白石区南5条5丁目6番5号

図名	階段断面
比例	1/20
枚数	1
枚割	1/1
作成	
校核	

図名	階段断面
比例	1/20
枚数	1
枚割	1/1
作成	
校核	



平面図 1/80

日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-3555-1111
 代表取締役 佐藤 隆夫

建築士事務所
 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-3555-1111

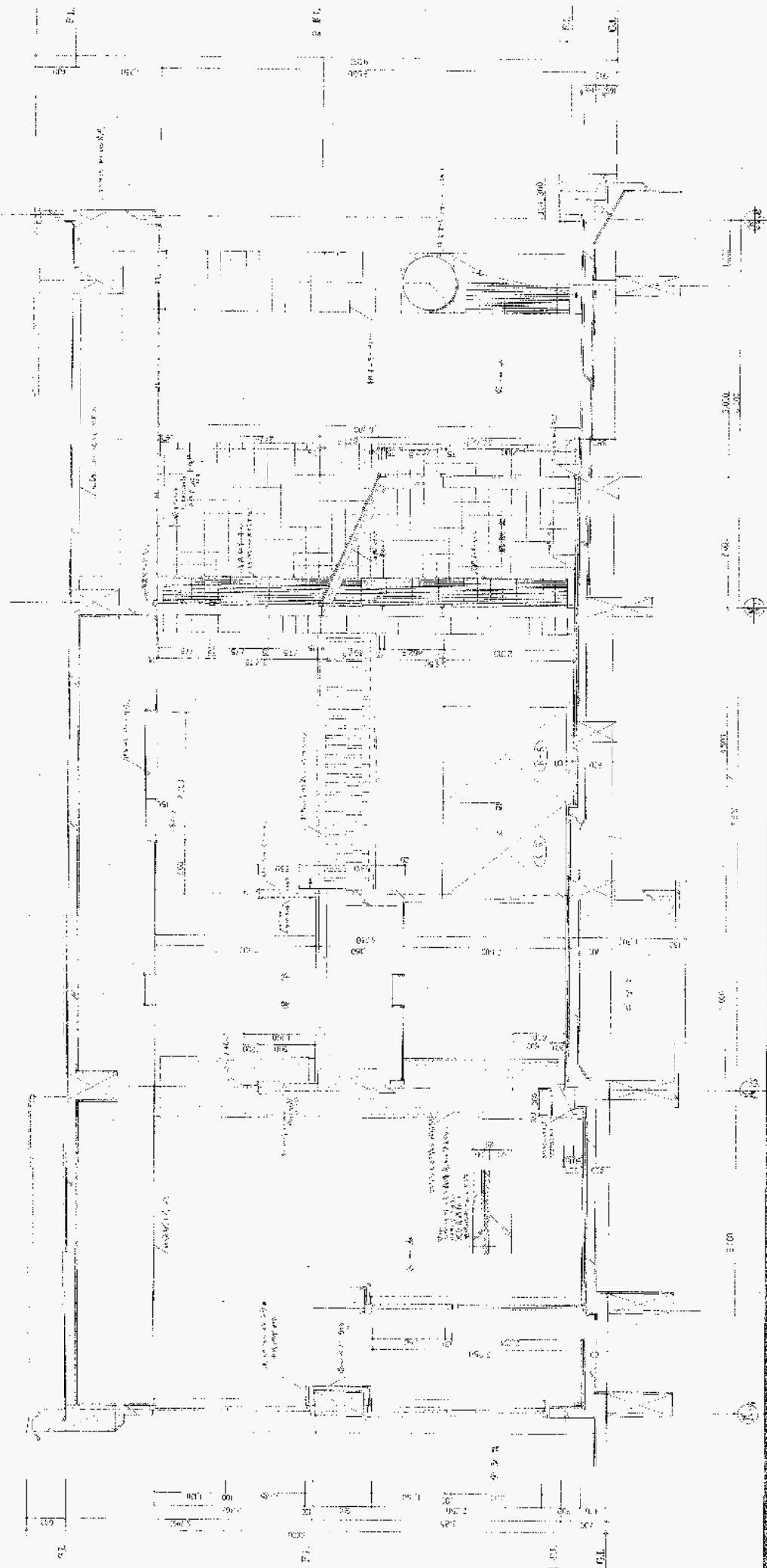
建築士事務所
 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-3555-1111

建築士事務所
 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-3555-1111

建築士事務所
 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-3555-1111

建築士事務所
 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-3555-1111

建築士事務所
 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-3555-1111



1/100
 1944
 日本都市開発設計株式会社
 東京都千代田区千代田1-1-1

日本都市開発設計株式会社
 東京都千代田区千代田1-1-1



日本市街設計株式会社

本社 東京都千代田区千代田 1-1-1

〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1

TEL 03-3211-1111

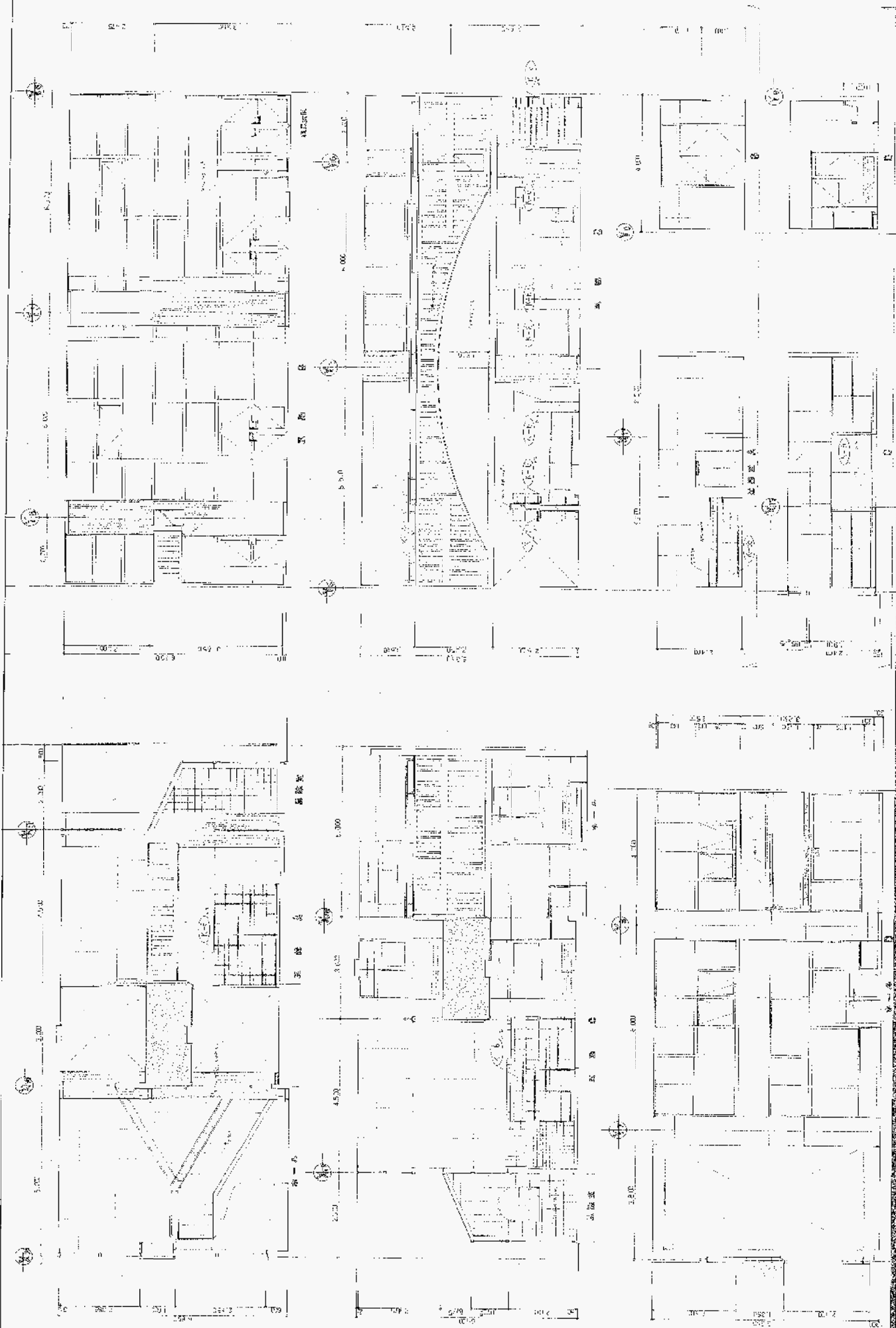
FAX 03-3211-1112

E-MAIL info@nissai.co.jp

www.nissai.co.jp

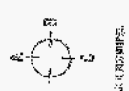
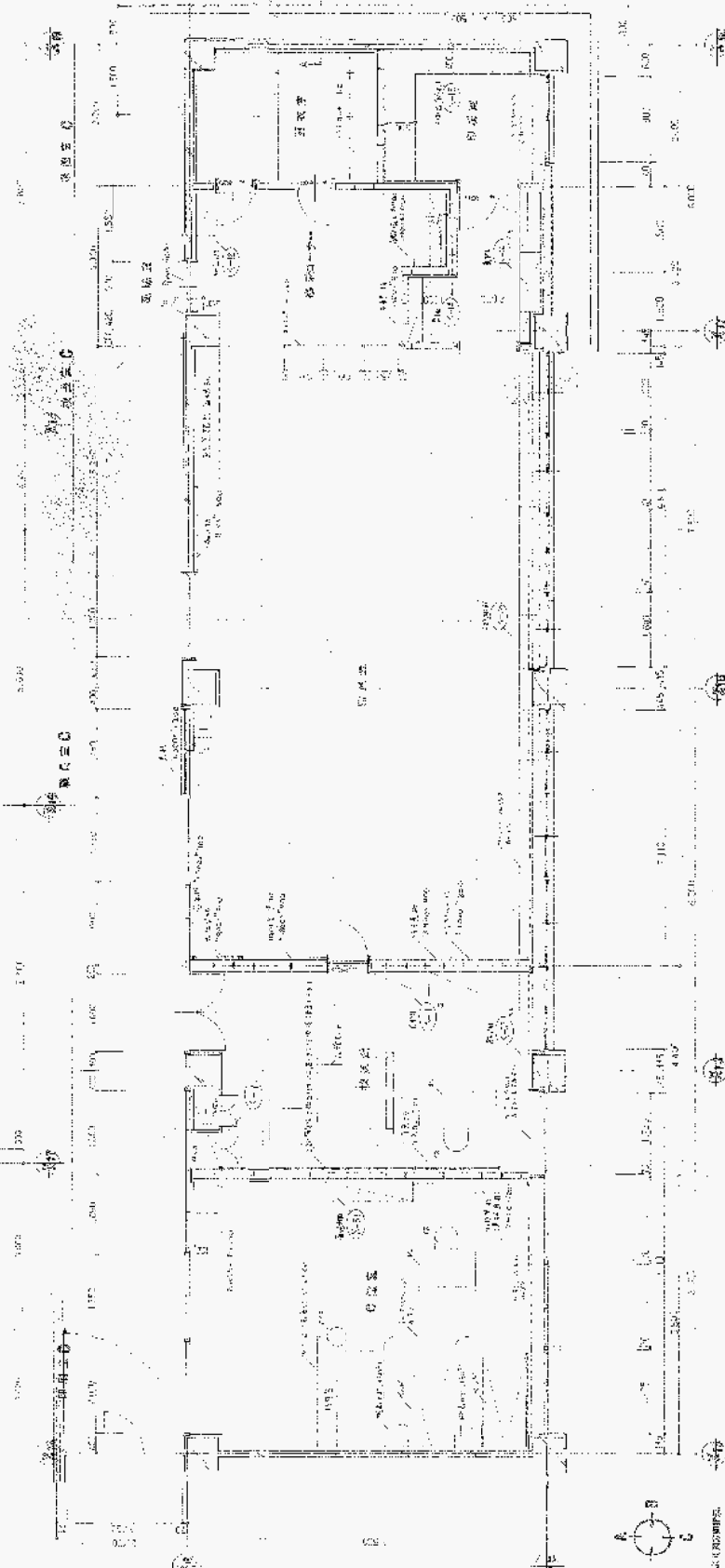
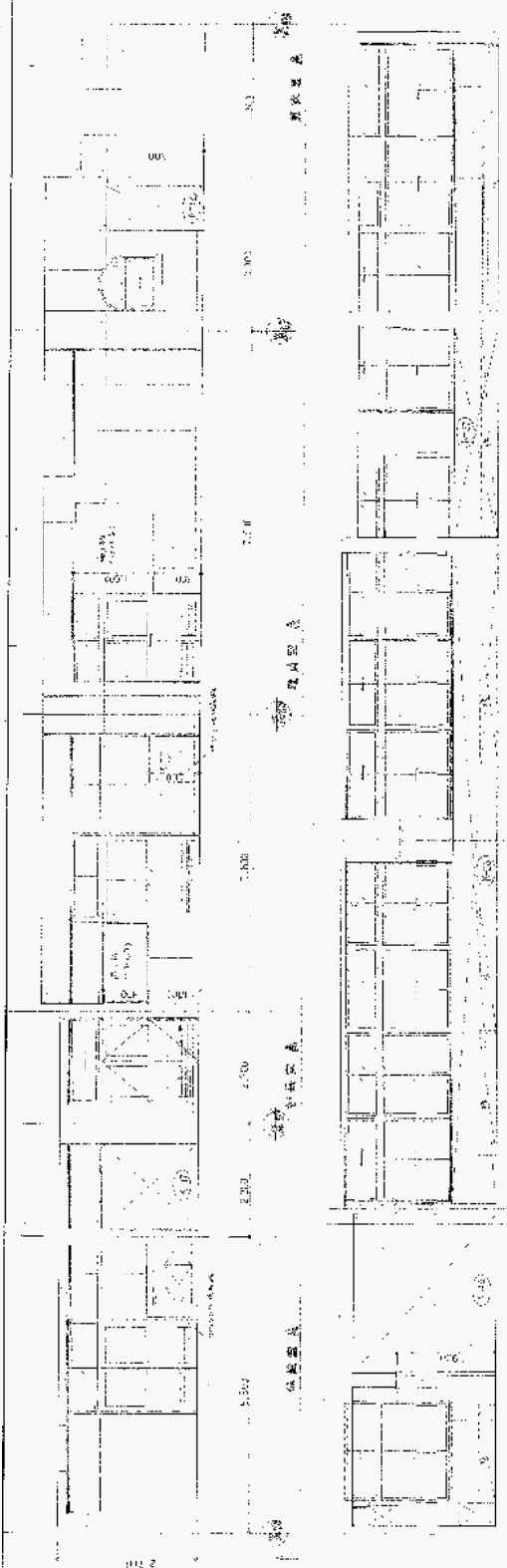
設立 1947年

資本金 100,000,000円

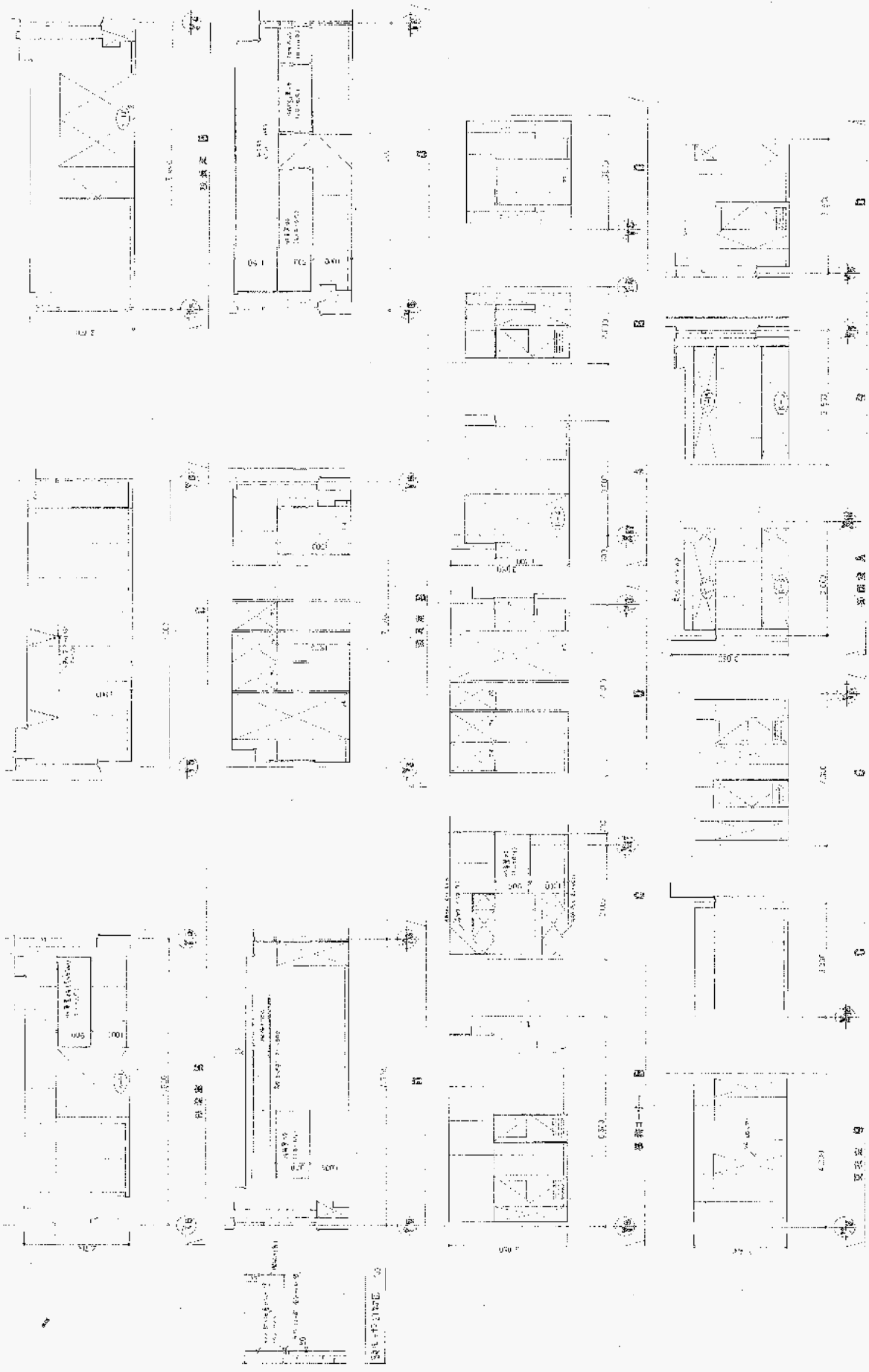


日本都市開発設計株式会社
 東京都千代田区千代田一丁目一丁目

1/500
 1959
 建築設計事務所



日本都市建設設計株式会社
 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
 1/100
 平野建築設計事務所
 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
 1/100



日本都市開発設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-3211-1111
 1/50

1/50

1/50

1/50

1/50

1/50

1/50

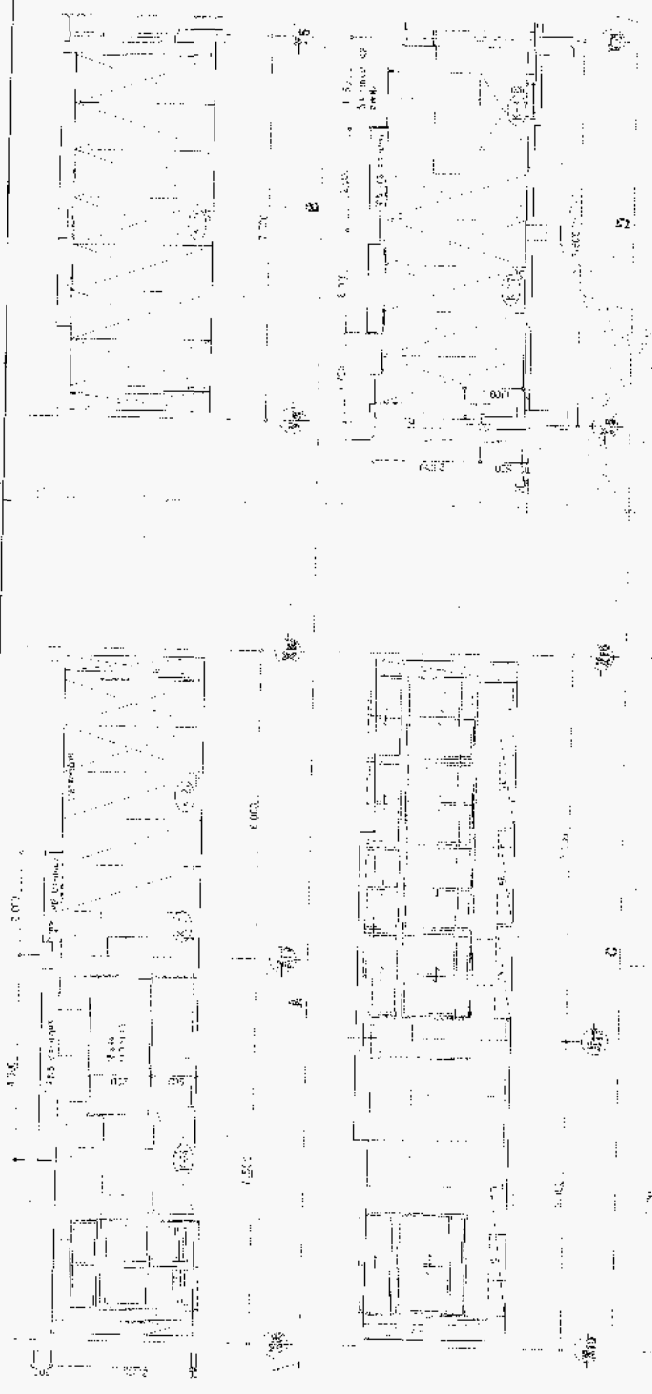


日本都市開発設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
電話 03-5561-1111
FAX 03-5561-1112
E-MAIL info@nikko-urban.com

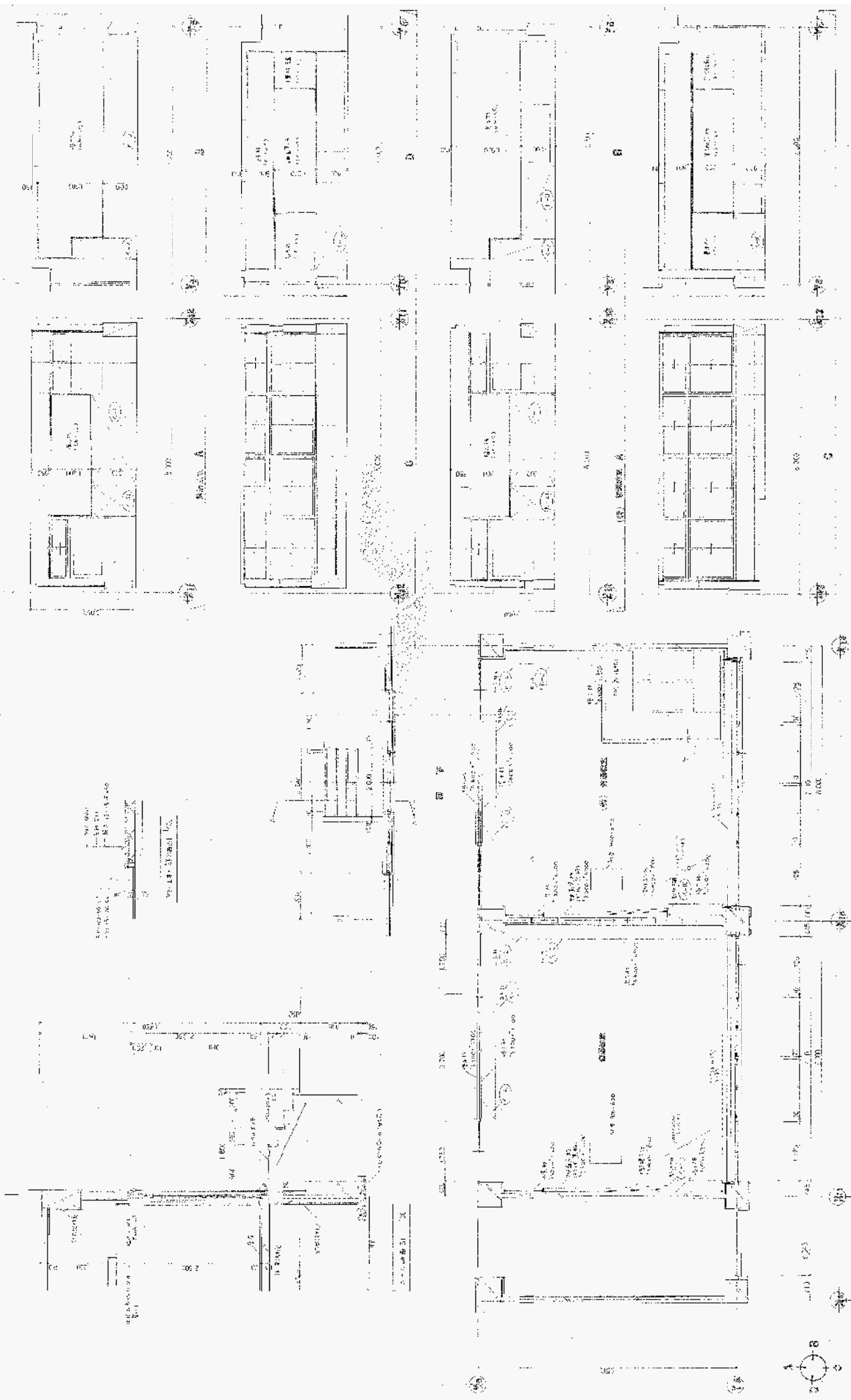
日本都市開発設計株式会社
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
電話 03-5561-1111
FAX 03-5561-1112
E-MAIL info@nikko-urban.com

日本都市開発設計株式会社
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
電話 03-5561-1111
FAX 03-5561-1112
E-MAIL info@nikko-urban.com

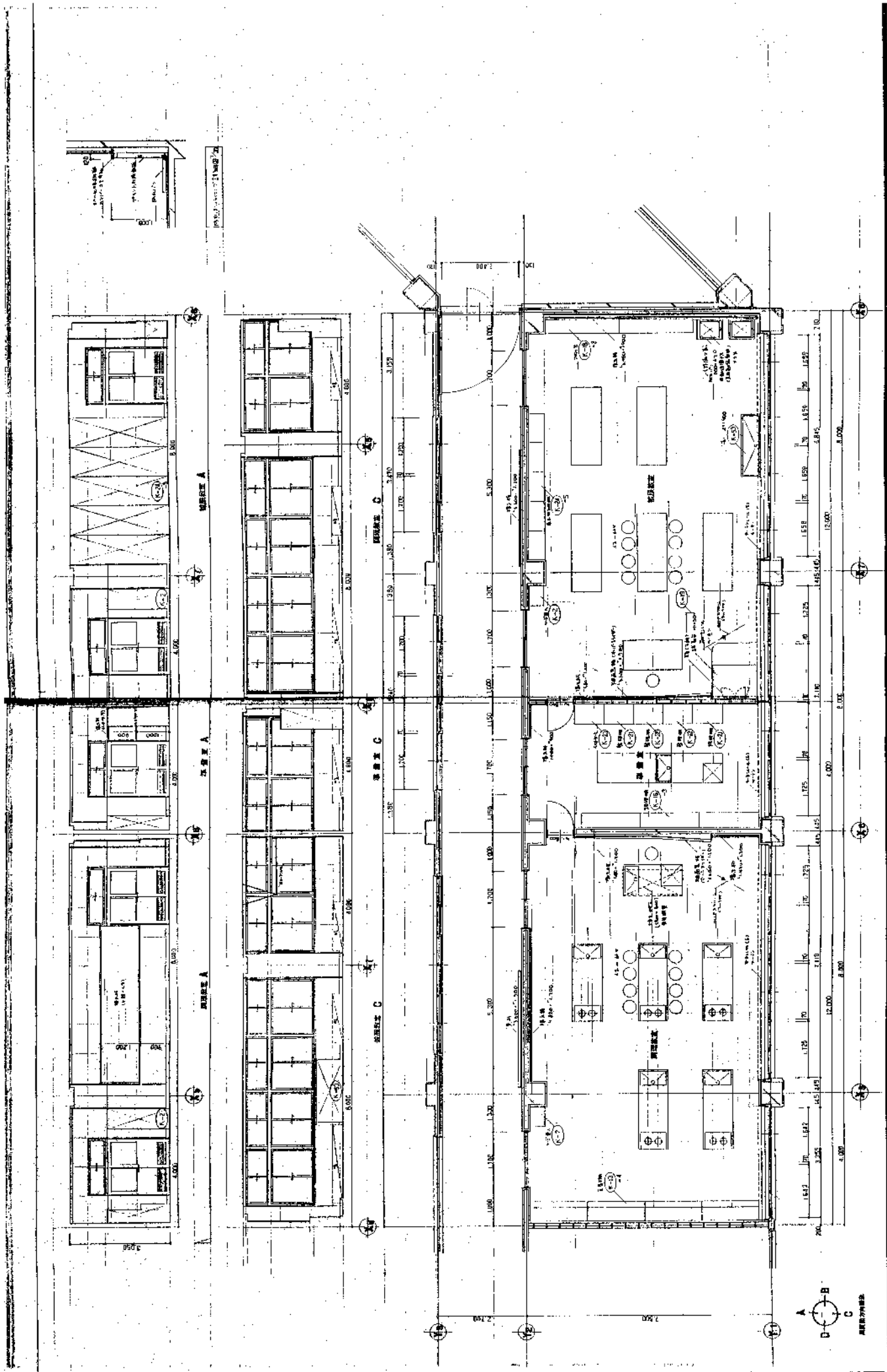


日本都市開発設計株式会社
 東京都千代田区千代田1-1-1
 TEL: 03-3542-1111

建設業
 建築士事務所
 東京都建設局
 登録番号: 京建特第1111号

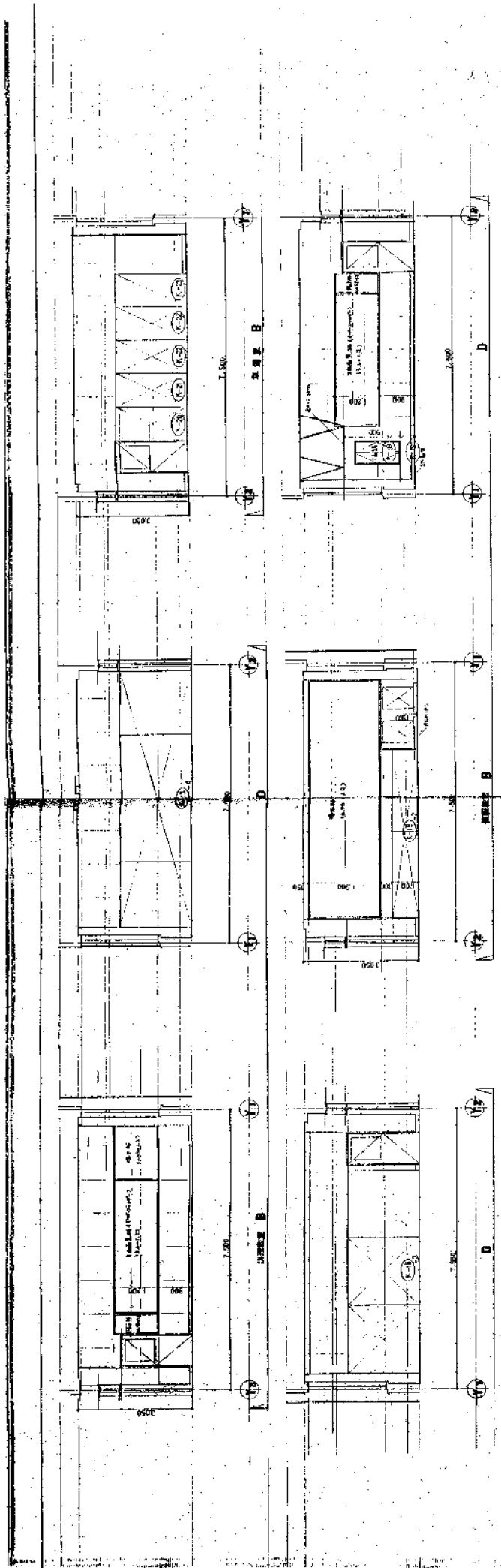


日本都市開発建設株式会社
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-3211-1111
 1/500



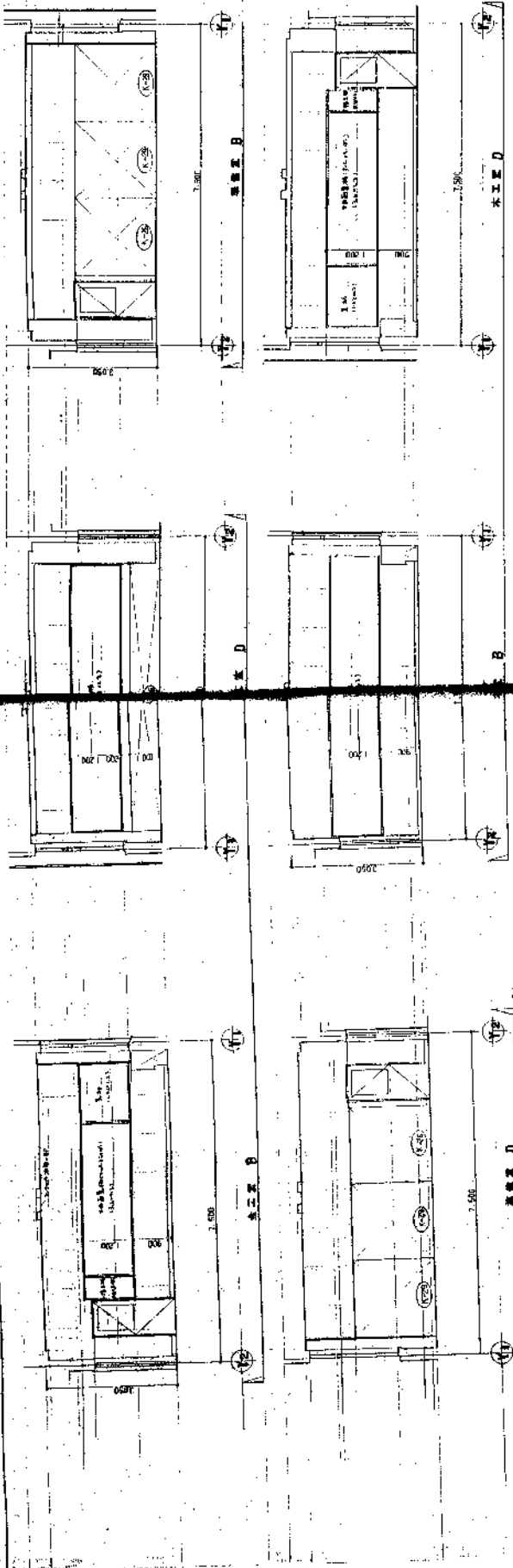
日本都市開発設計株式会社
 一 株式会社 東京都千代田区千代田 1-1-1
 二 東京都千代田区千代田 1-1-1
 三 東京都千代田区千代田 1-1-1
 四 東京都千代田区千代田 1-1-1

1/50 A-20
 1958



日本都市開発設計株式会社 一般社団法人 東京都建設局 建築設計課 1/500	
図名 1/500	図番 A-31
作成 1/500	校核 1/500
縮尺 1/500	縮尺 1/500

東京都建設局 建築設計課
 1/500

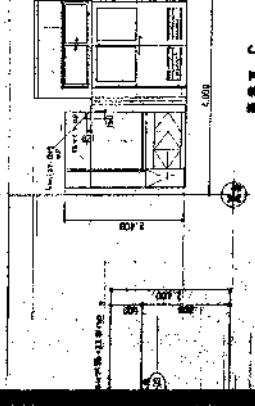
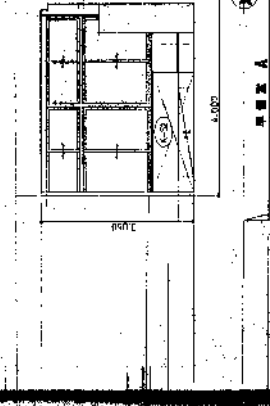
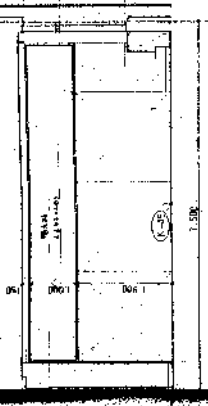
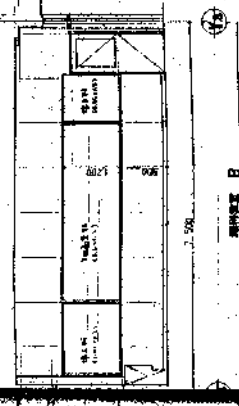
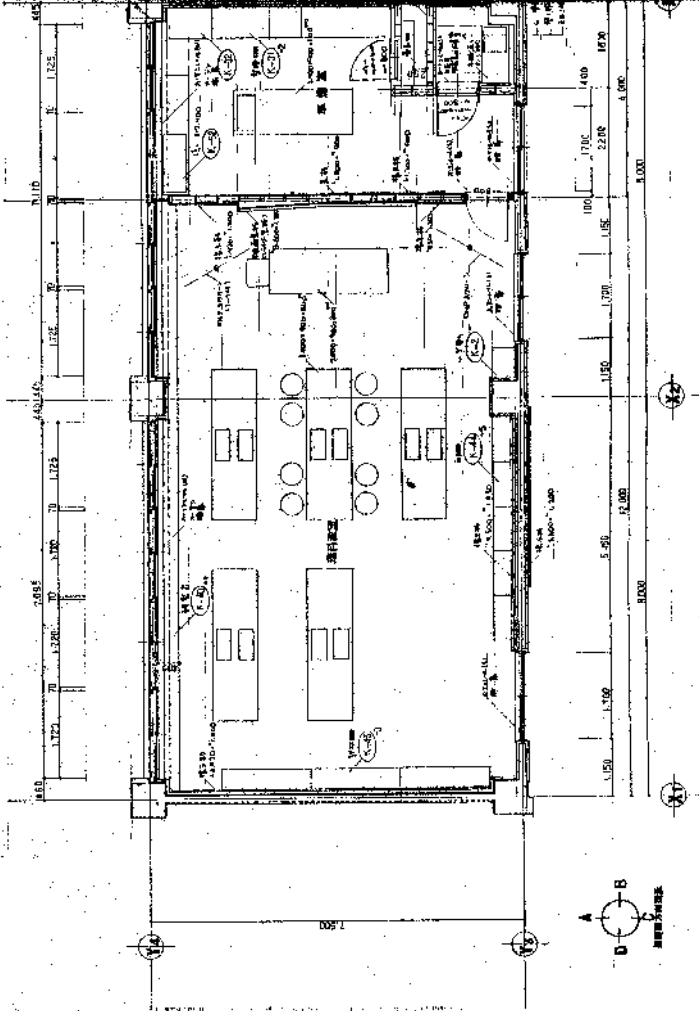
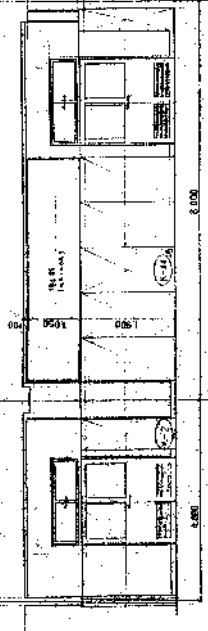
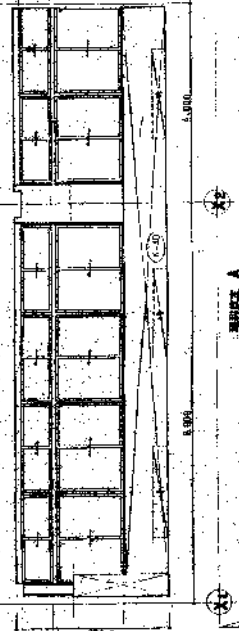


日本都市開発設計株式会社

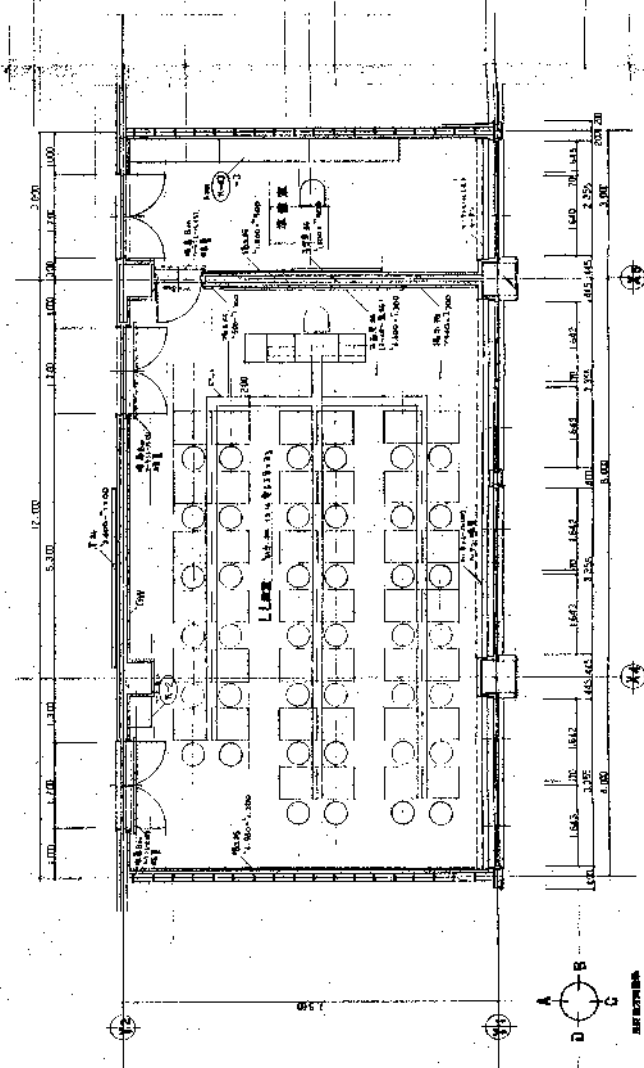
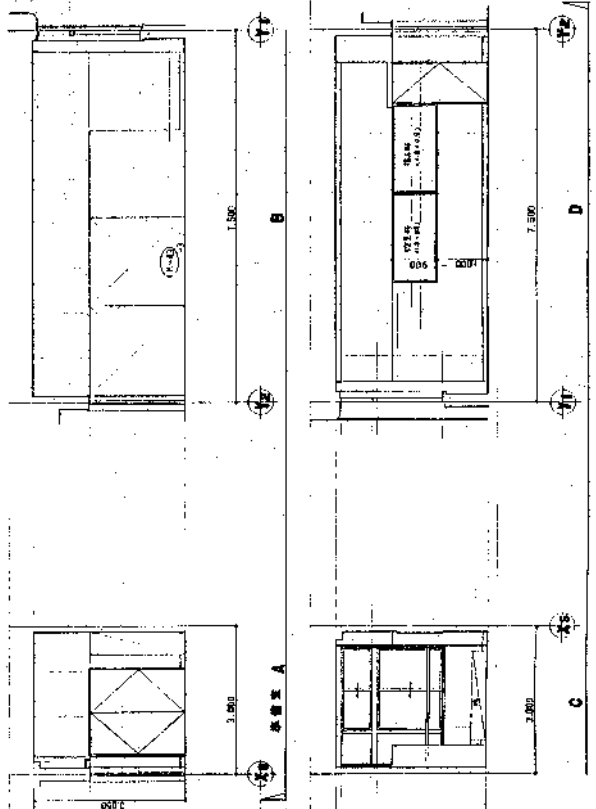
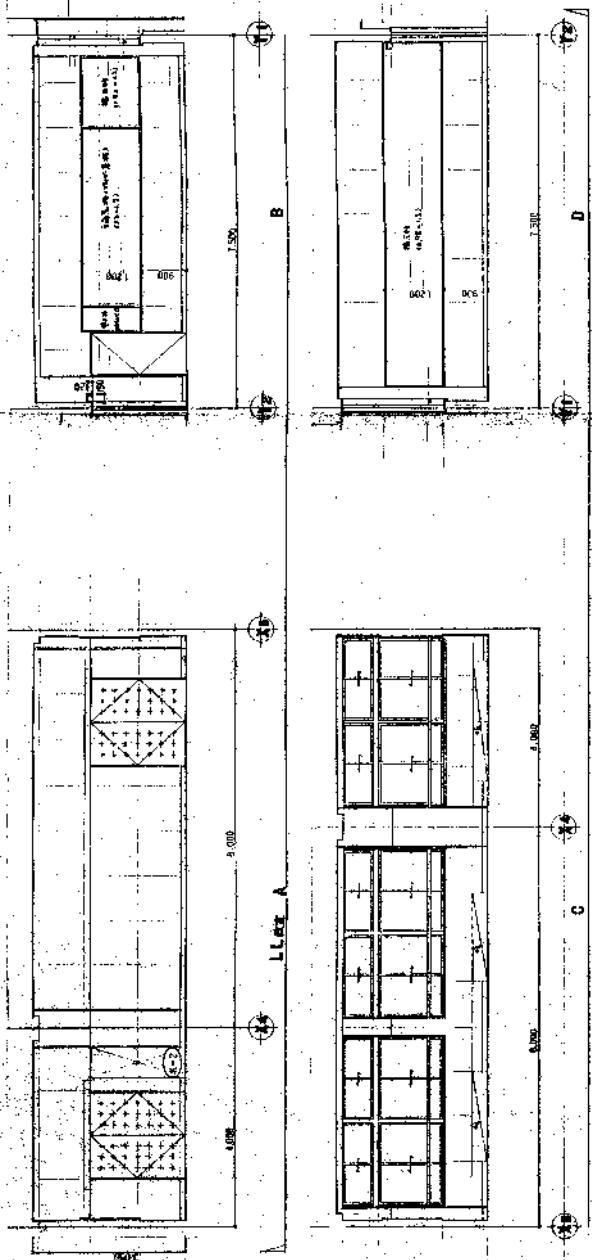
一級建築士事務所 東京都中央区新富町1-10-10

図名	
図番	
縮尺	
作成	
校核	
承認	

設計者 日本都市開発設計株式会社
 建築士事務所 東京都中央区新富町1-10-10
 図番 A-30
 縮尺 1/80
 作成 1/80
 校核 1/80
 承認 1/80



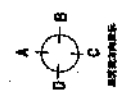
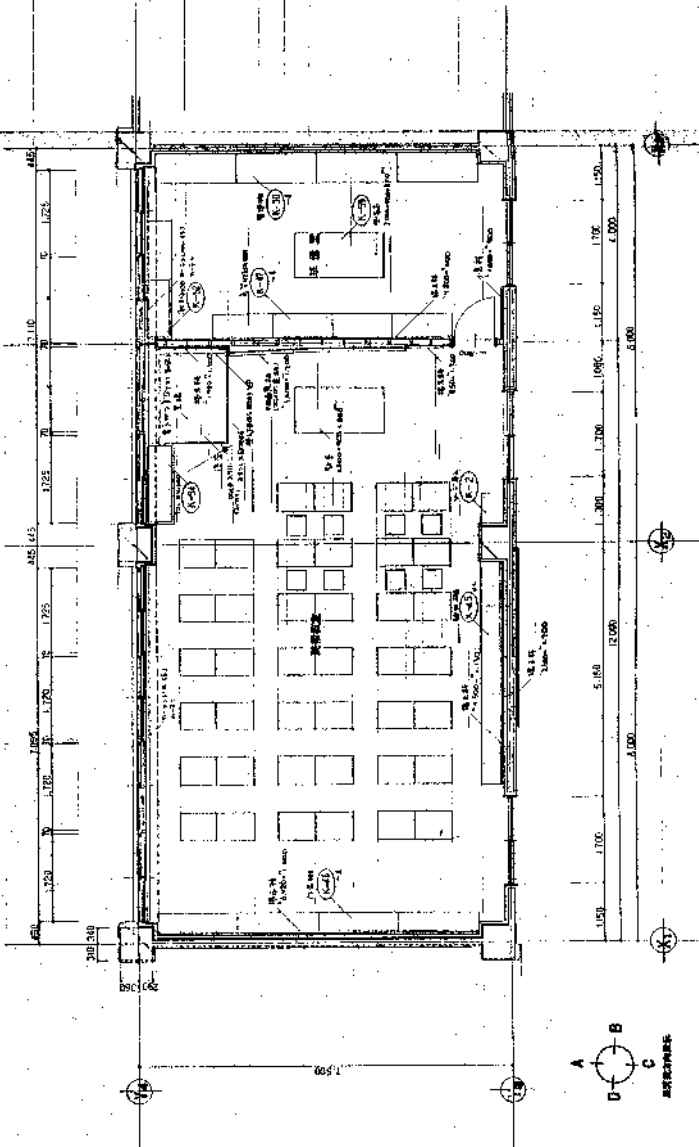
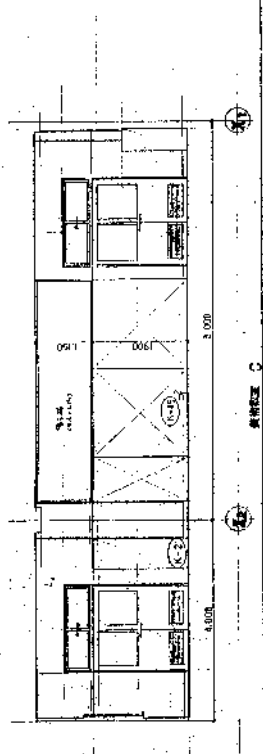
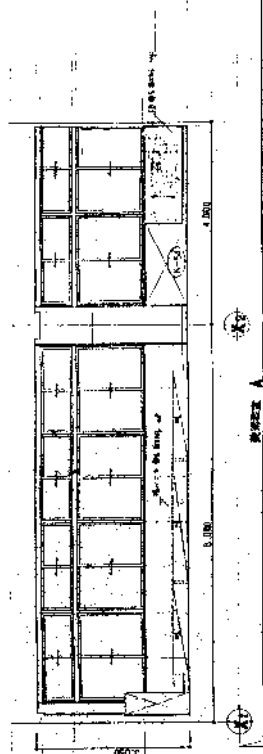
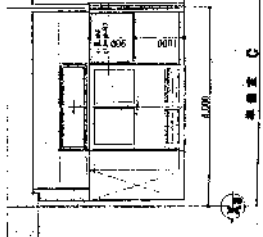
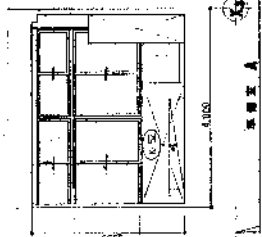
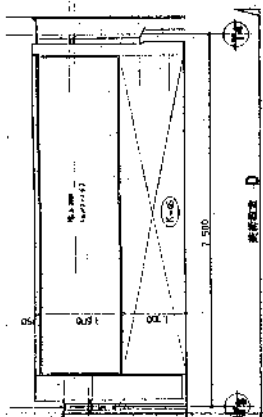
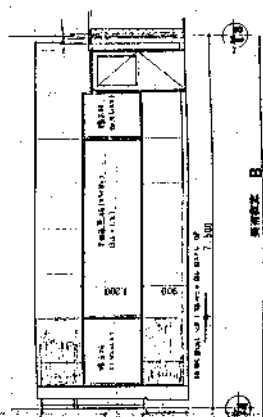
日本都市開発設計株式会社
 一級建築士事務所 東京都中央区新富町1丁目1番5号
 1970年 11/10
 1/100
 A-24
 (資料館・図書室)



日本都市開発設計株式会社
 一級建築士事務所 北海道札幌市東区南一条5-26

図名	12 断面図
作図	1/50
寸法	1/50
訂正	

1/50
 北海道札幌市東区南一条5-26
 日本都市開発設計株式会社
 (LL) 断面図 (A-A) 1/50



日本都市開発設計株式会社
 一 東京都千代田区新 北區通和野村ビル1階409号
 電話 314-1111

設計者	日本都市開発設計株式会社
建築士	日本建築士会 登録 11,111
監理者	日本建築士会 登録 11,111
図面番	11,111
縮尺	1/100
枚数	1/100
完成日	11,111

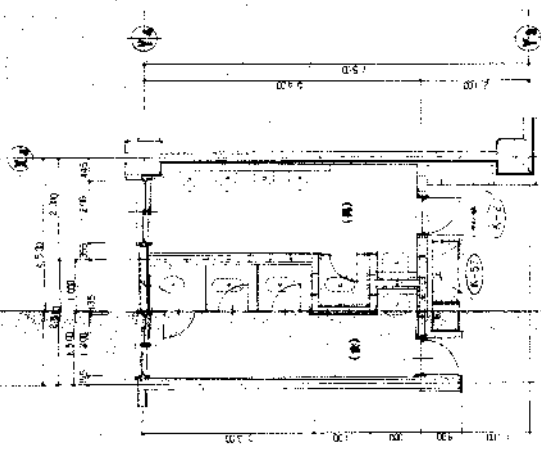
設計者
 建築士
 監理者
 図面番
 縮尺
 枚数
 完成日

設計者
 建築士
 監理者
 図面番
 縮尺
 枚数
 完成日

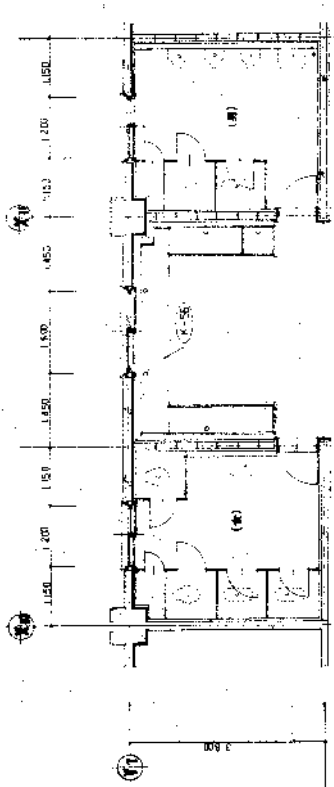
設計者
 建築士
 監理者
 図面番
 縮尺
 枚数
 完成日

設計者
 建築士
 監理者
 図面番
 縮尺
 枚数
 完成日

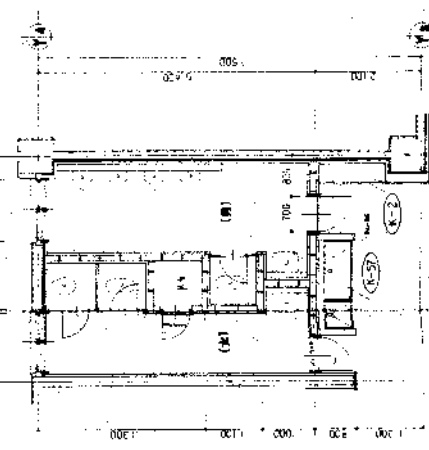
設計者
 建築士
 監理者
 図面番
 縮尺
 枚数
 完成日



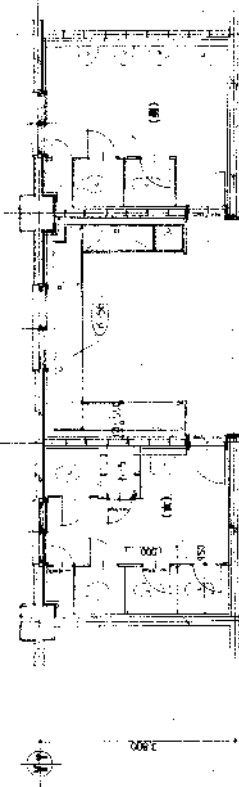
全館2階 2層



全館2階 2層



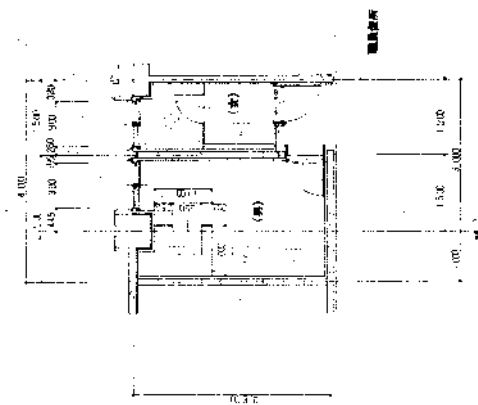
全館1階 1層



全館1階 1層



建築士事務所



X14

日本都市開発設計株式会社

東京都中央区本町三丁目1番1号

代表取締役社長 田中 隆雄

〒100-0014 東京都中央区本町三丁目1番1号

TEL 03-5561-1111

FAX 03-5561-1112

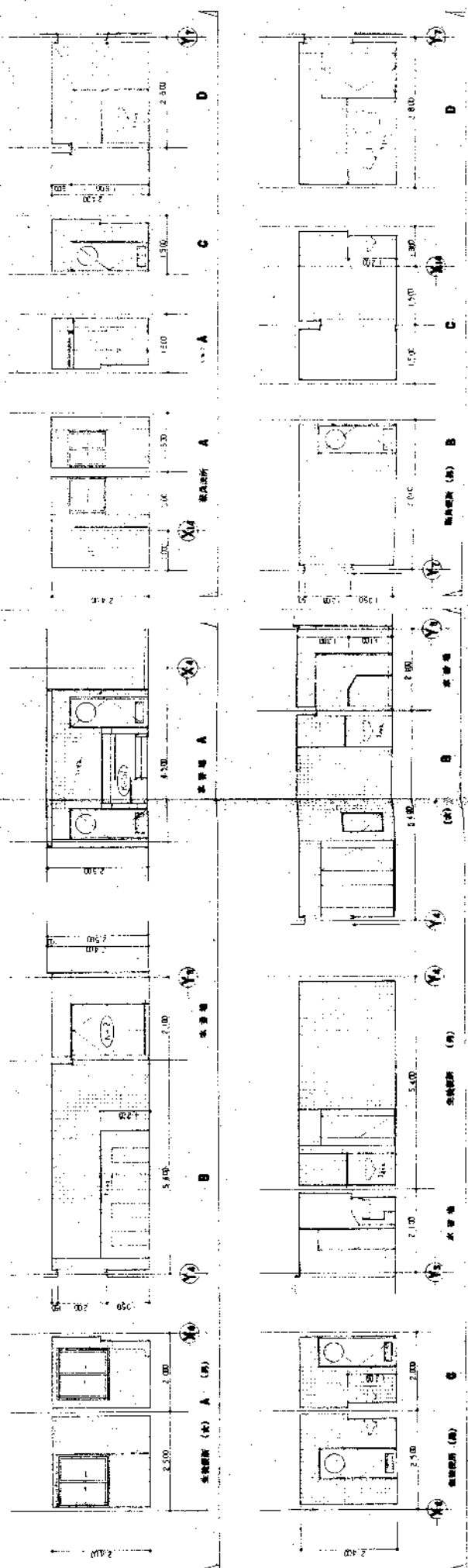
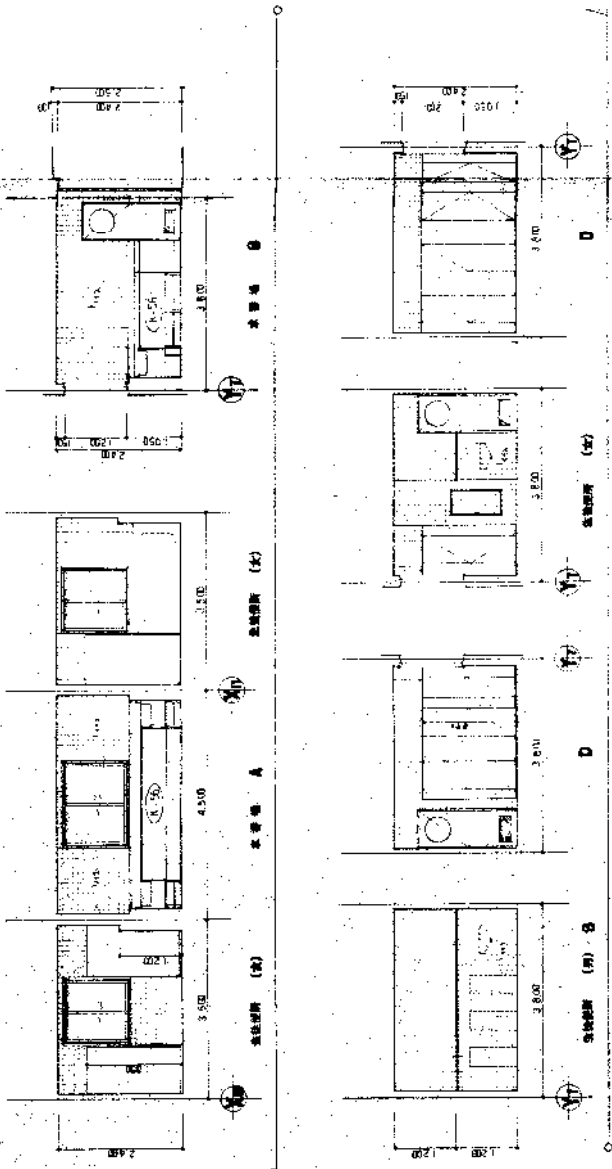
E-MAIL info@nitto.co.jp

www.nitto.co.jp

建設業 建築設計 建築監理 建築調査 建築測量 建築写真 建築模型 建築展示 建築情報

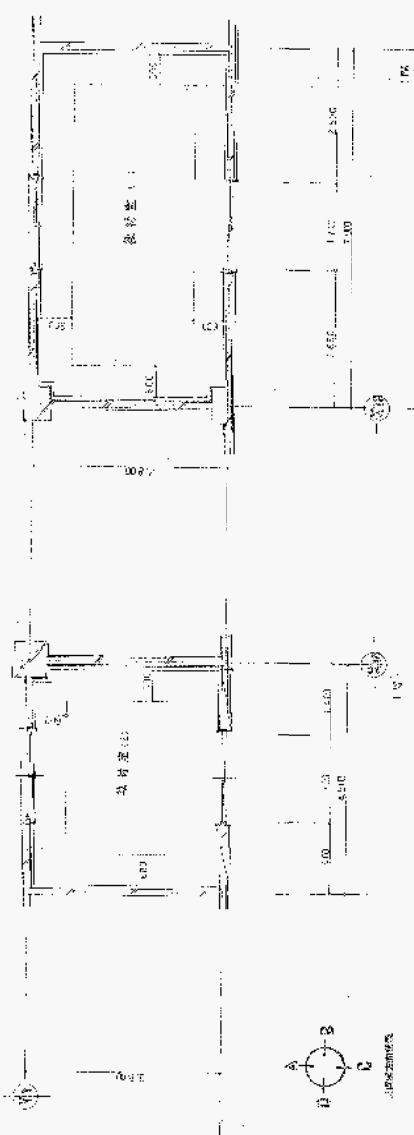
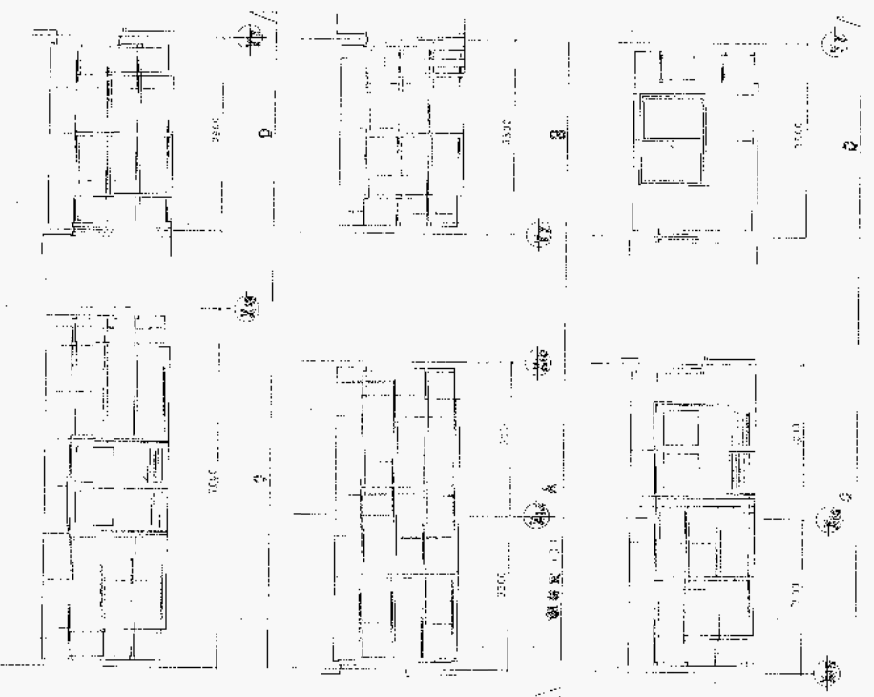
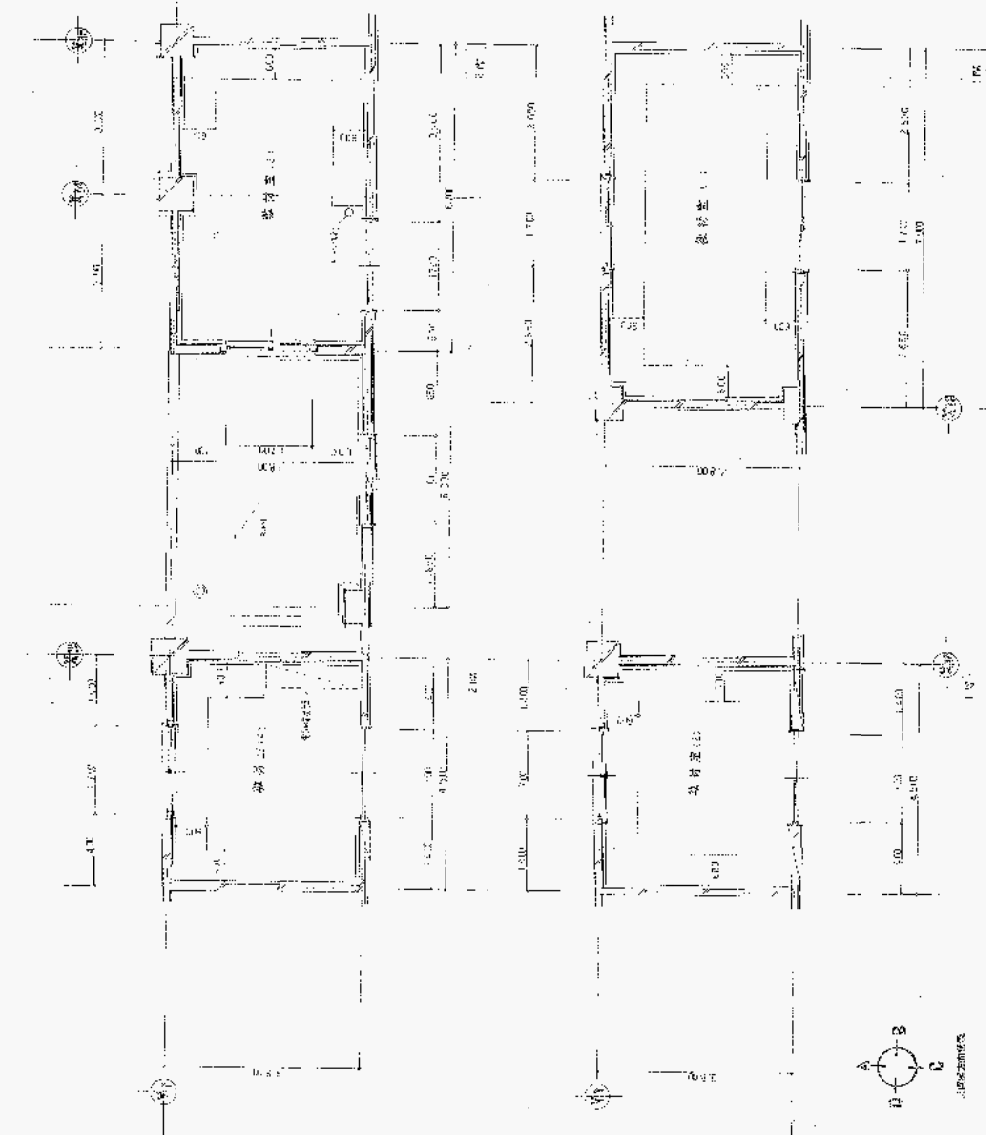
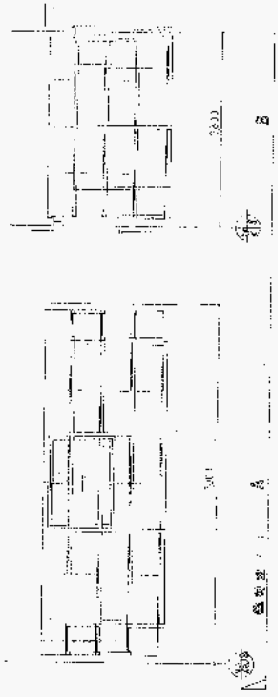
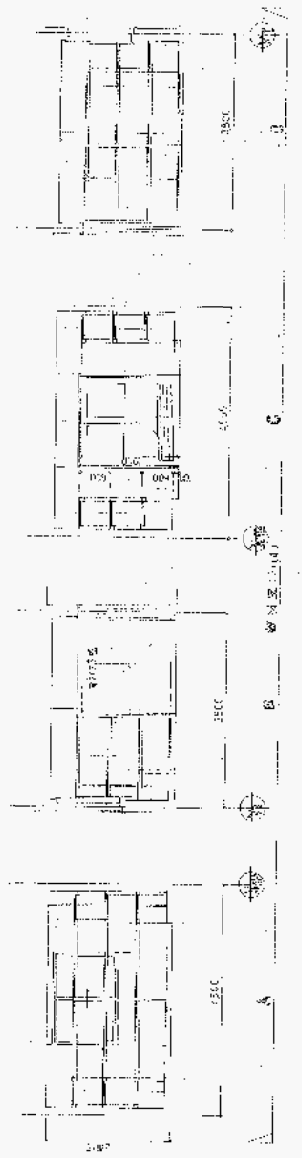
建設業 建築設計 建築監理 建築調査 建築測量 建築写真 建築模型 建築展示 建築情報

建設業 建築設計 建築監理 建築調査 建築測量 建築写真 建築模型 建築展示 建築情報



日本都市開発設計株式会社
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-3211-1111

設計者 日本都市開発設計株式会社
 建築士 日本都市開発設計株式会社
 1/50 A



日本都市院建築設計株式会社
 本社：東京都千代田区千代田
 支社：東京都港区赤坂

設計者	日本都市院
監理者	日本都市院
施工者	日本都市院
完成年月	

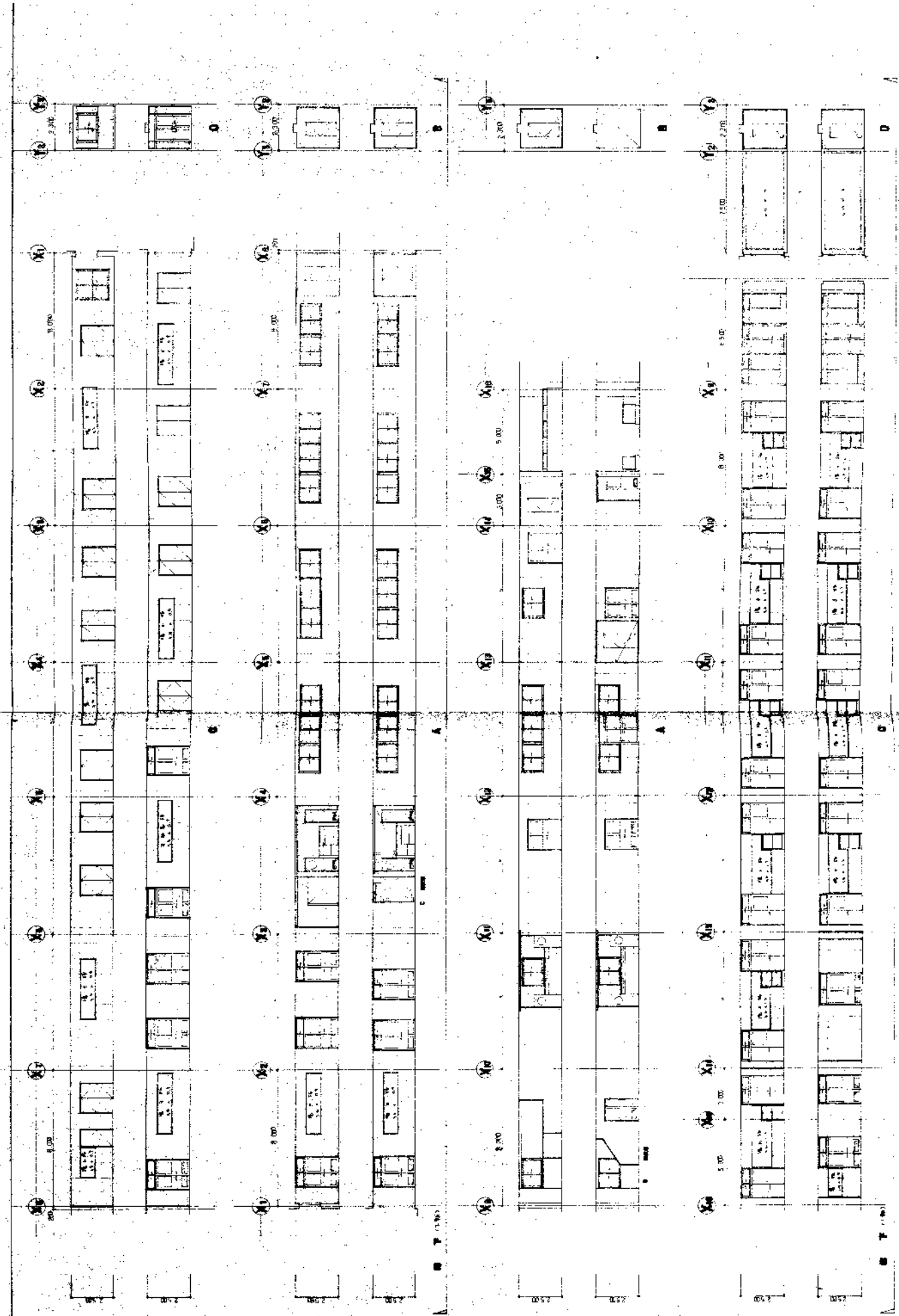
図名	建築設計図
図番	
縮尺	
備考	

設計者	日本都市院
監理者	日本都市院
施工者	日本都市院
完成年月	

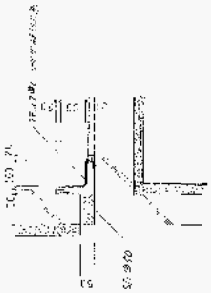
図名	建築設計図
図番	
縮尺	
備考	

設計者	日本都市院
監理者	日本都市院
施工者	日本都市院
完成年月	

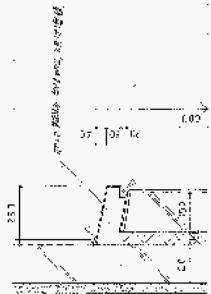
図名	建築設計図
図番	
縮尺	
備考	



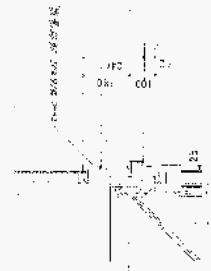
日本都市開発設計株式会社
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-3211-1111
 1/100 A-1



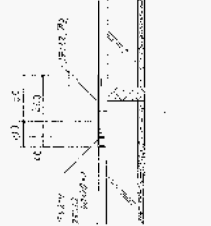
窓 E/F01 A No.



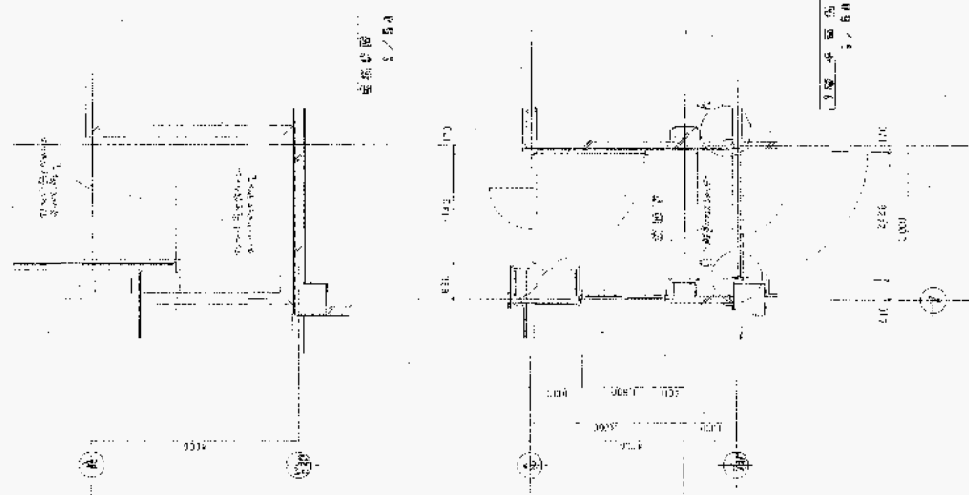
窓 E/F01 B No.



窓 E/F01 C No.

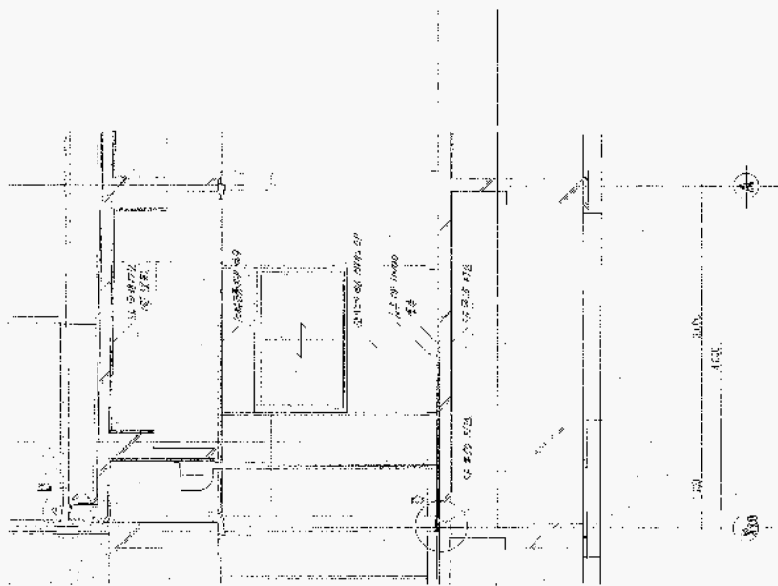


窓 E/F01 D No.



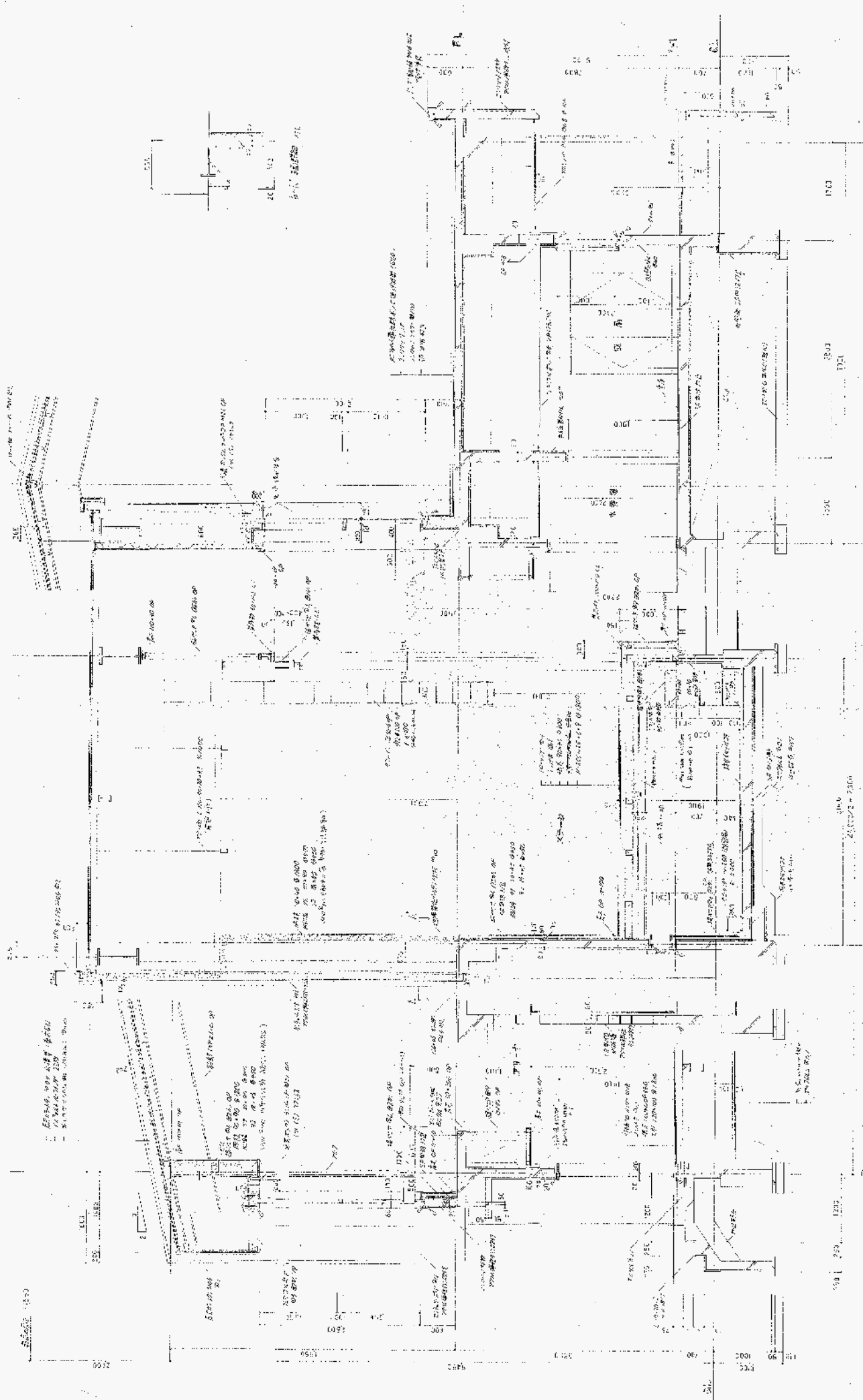
座席配置図
S/F B.A

- 2階座席配置図 (2nd floor seating layout)
- 1階座席配置図 (1st floor seating layout)
- 1階座席配置図 (1st floor seating layout)
- 1階座席配置図 (1st floor seating layout)



日本都市開発設計株式会社
東京都中央区新富町一丁目1番1号

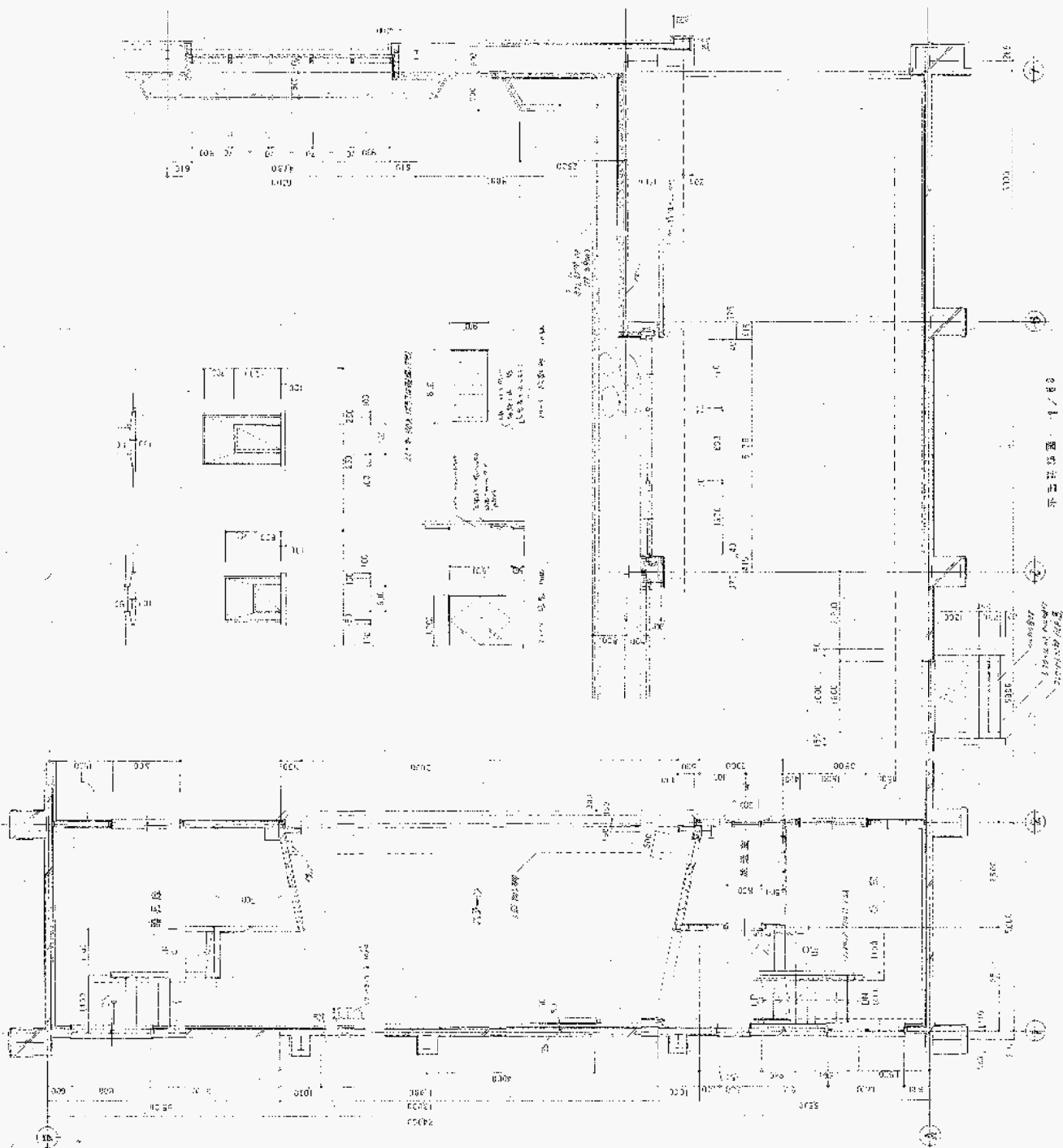
設計者 日本都市開発設計株式会社
 建築士 佐藤 誠
 1/20
 1/20
 1/20



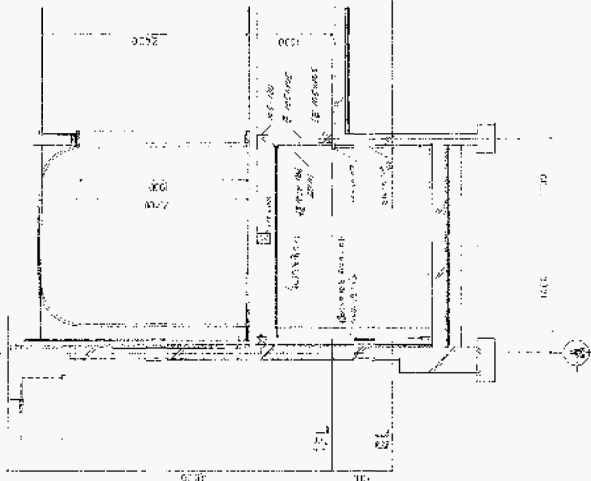
日本都市開発設計株式会社

昭和二十一年四月一日 建設省登記第〇〇〇〇〇号

建設省登記第〇〇〇〇〇号
 建設省登記第〇〇〇〇〇号
 建設省登記第〇〇〇〇〇号



平面配置圖 1/80



日本都市開発設計株式会社
 新加坡分行 北橋路中環街門牌第11號

1955年11月1日
 1/80

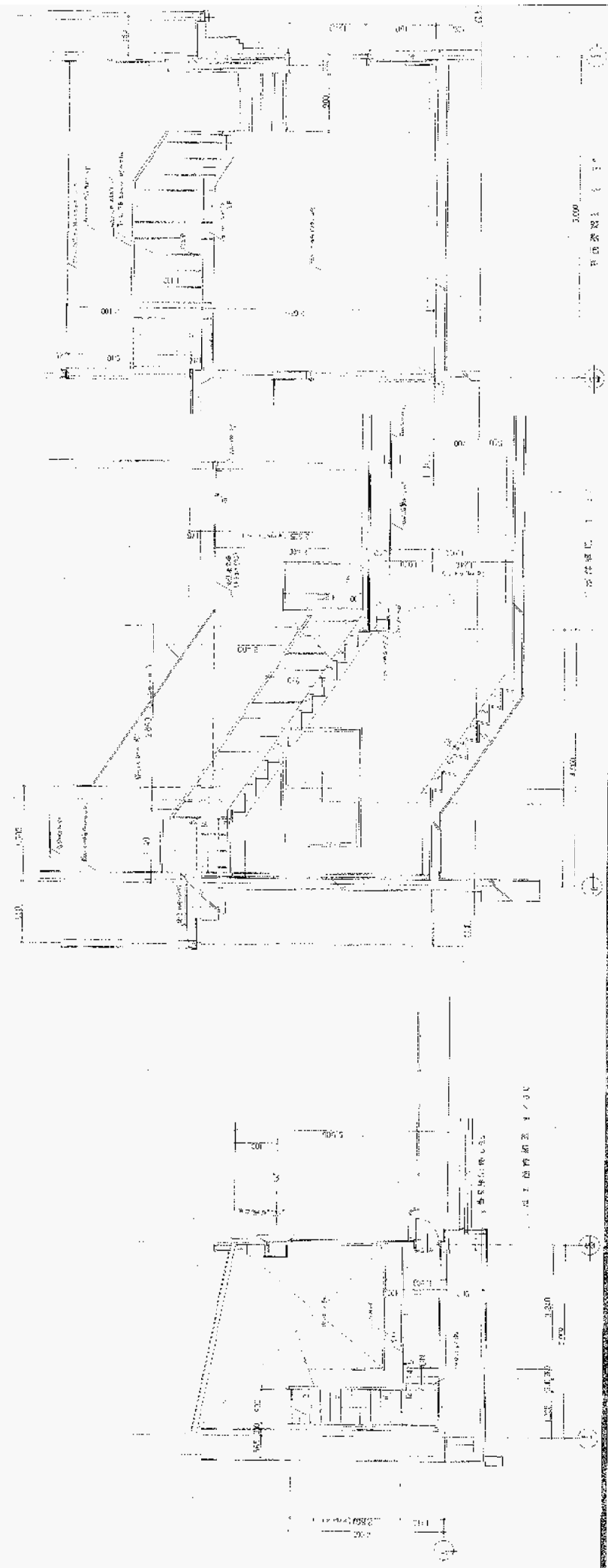
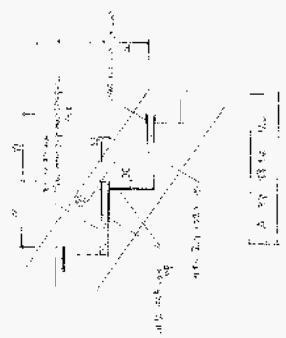
1/80

1/80

1/80

1/80

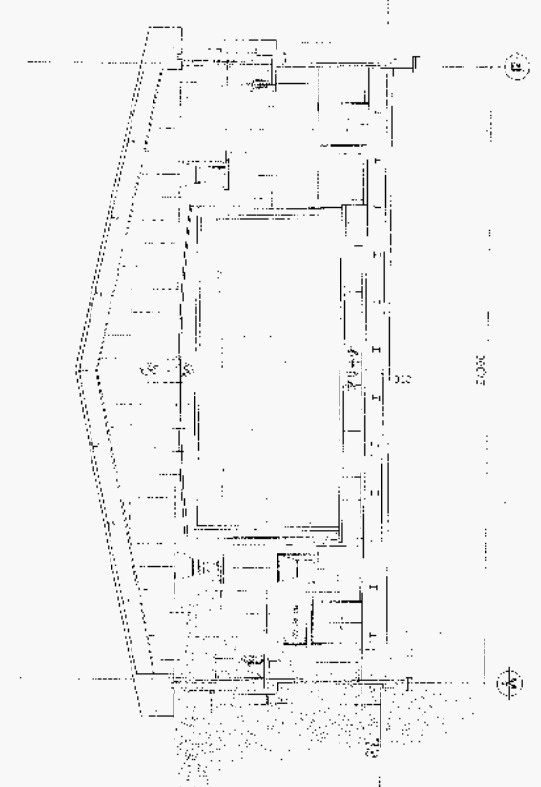
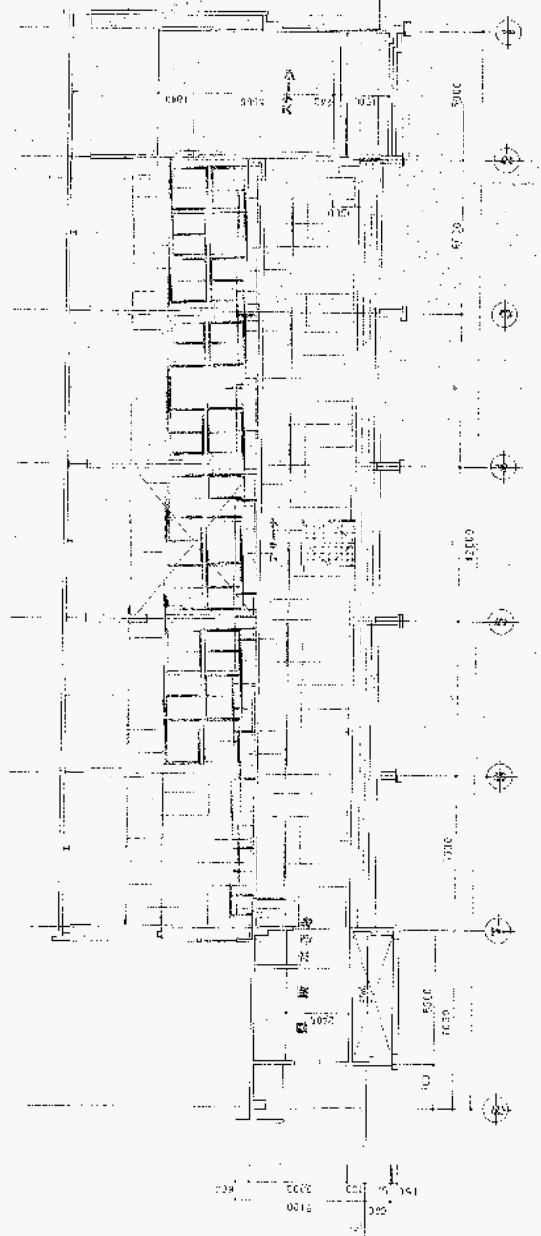
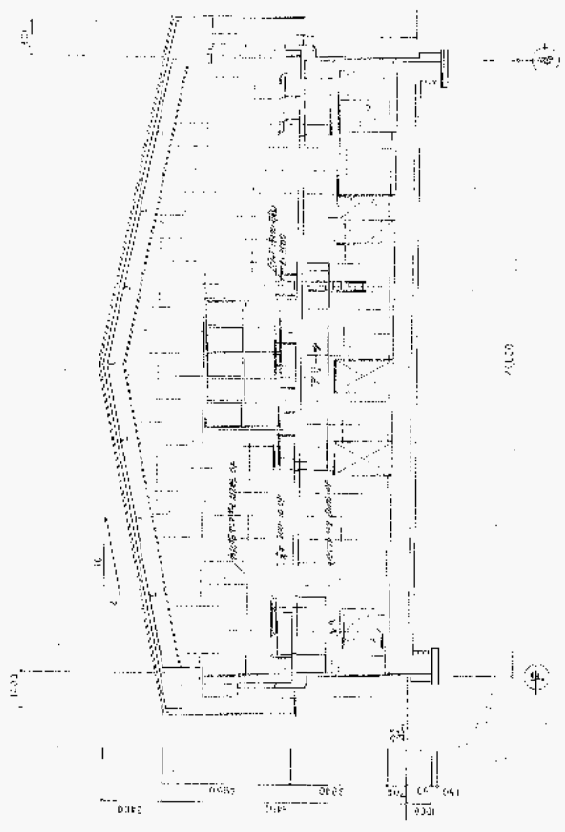
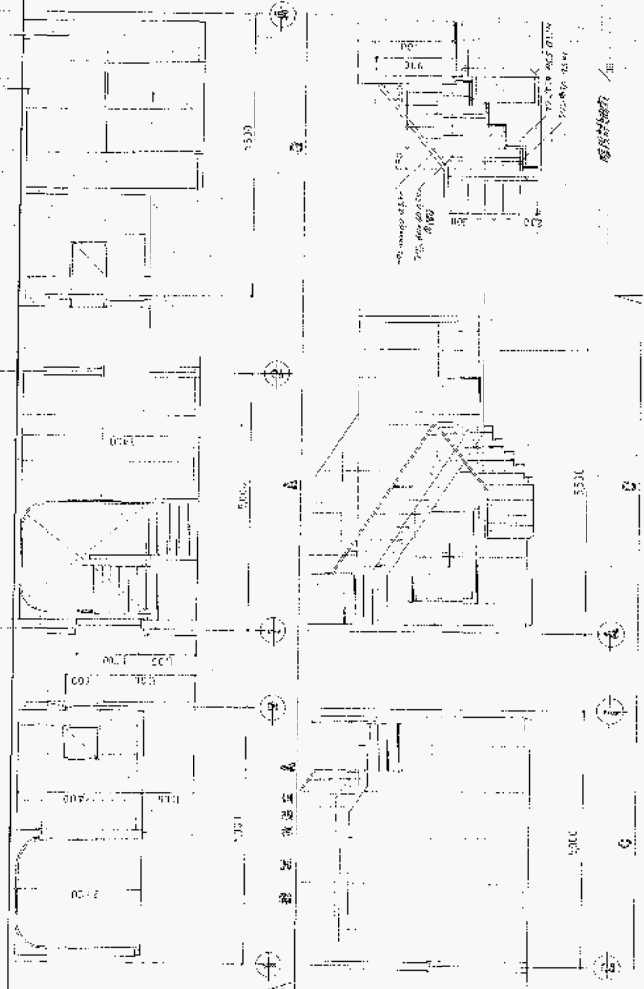
1/80



1000
2000
3000

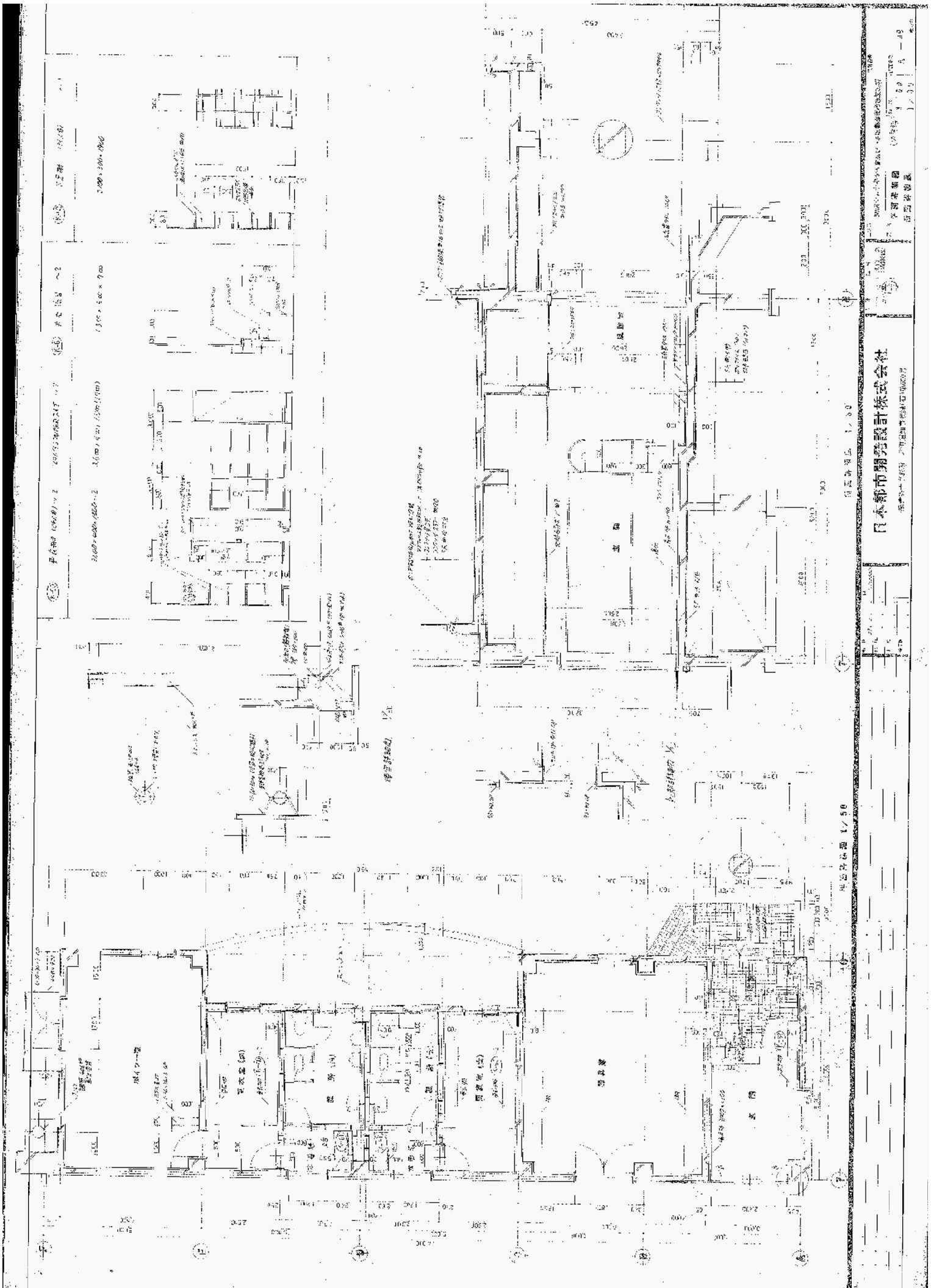
日本都市開発設計株式会社
 東京都千代田区千代田 1-1-1
 電話 315-1111

1/100
A-10

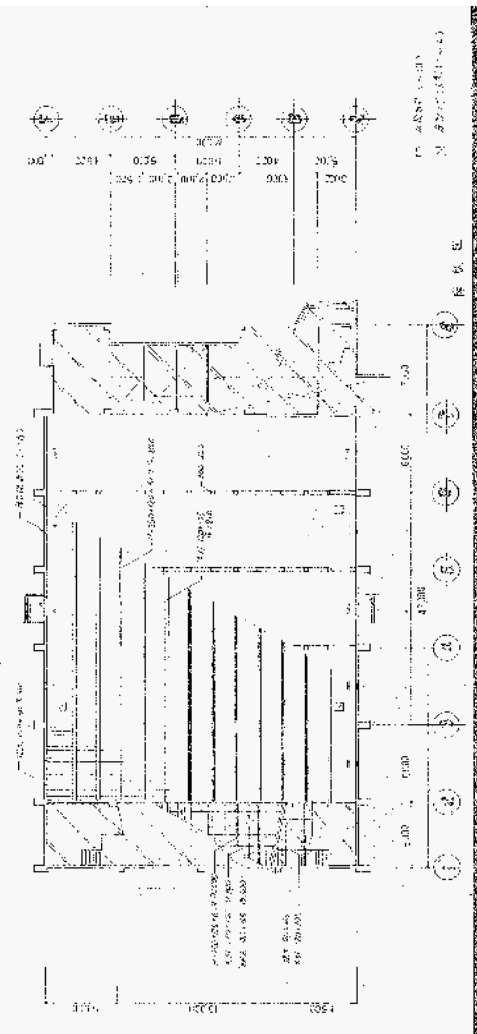
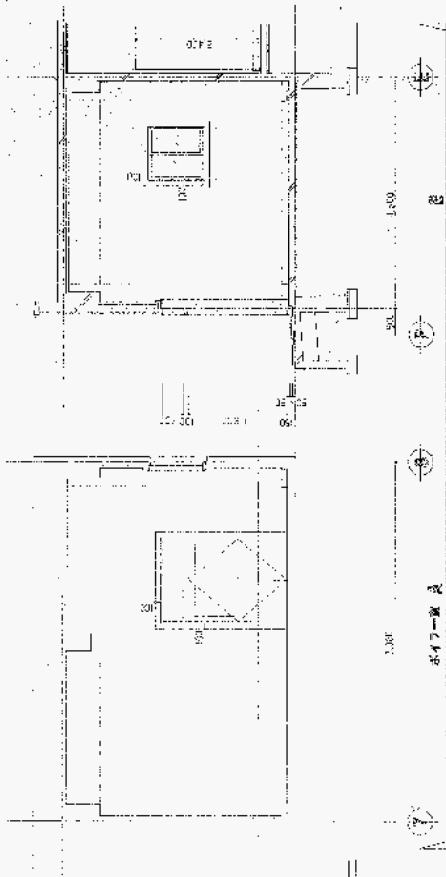
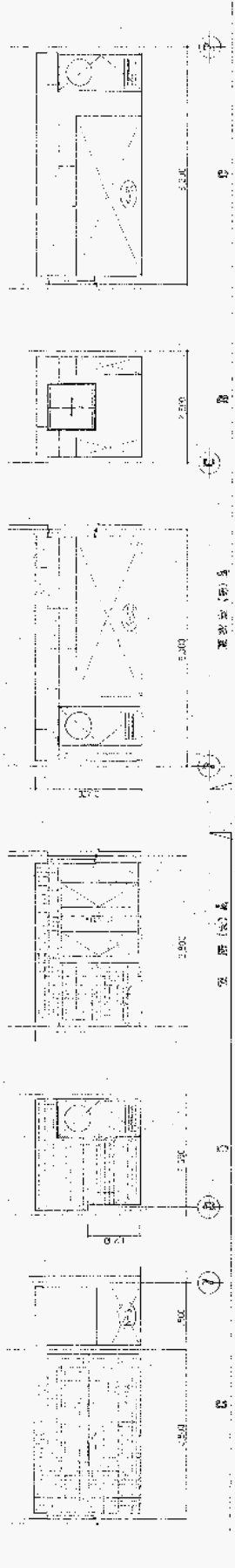
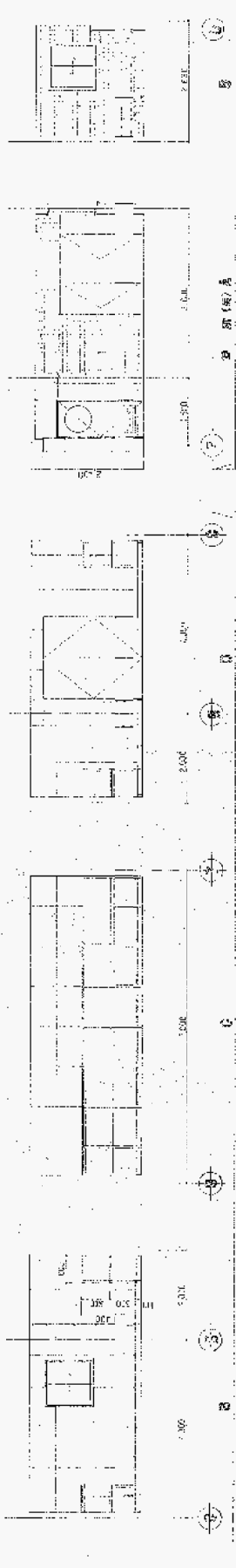
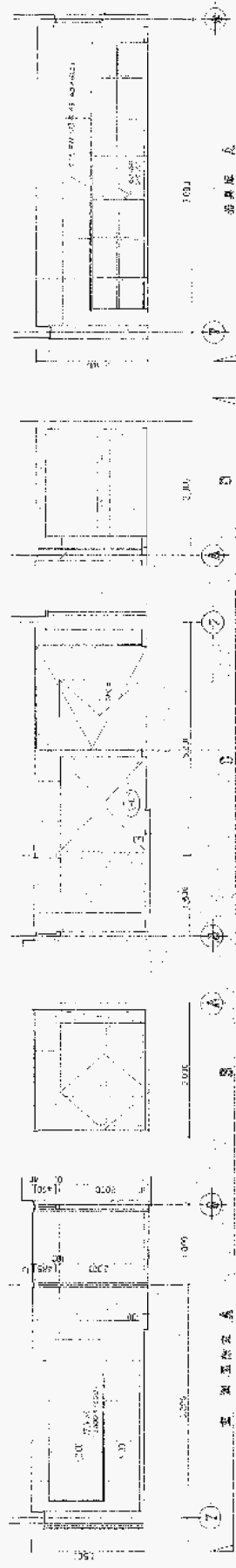


日本都市開発建設株式会社
 本社：東京都千代田区千代田1-1-1
 支社：東京都千代田区千代田1-1-1

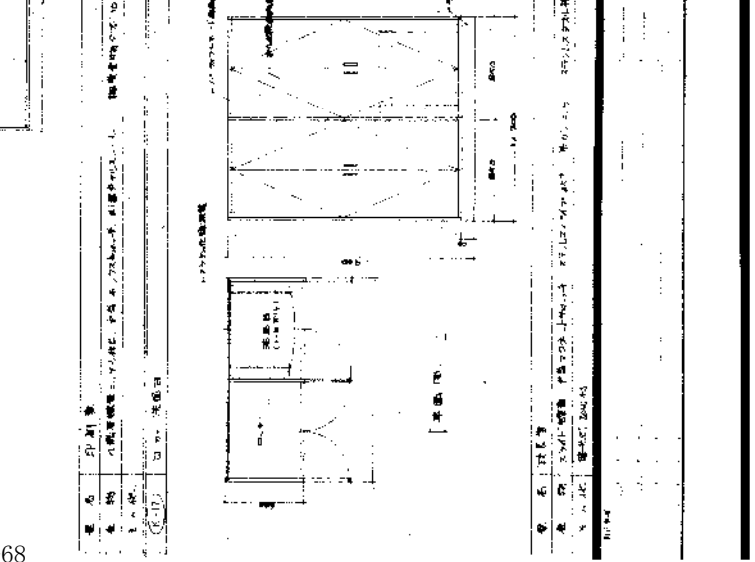
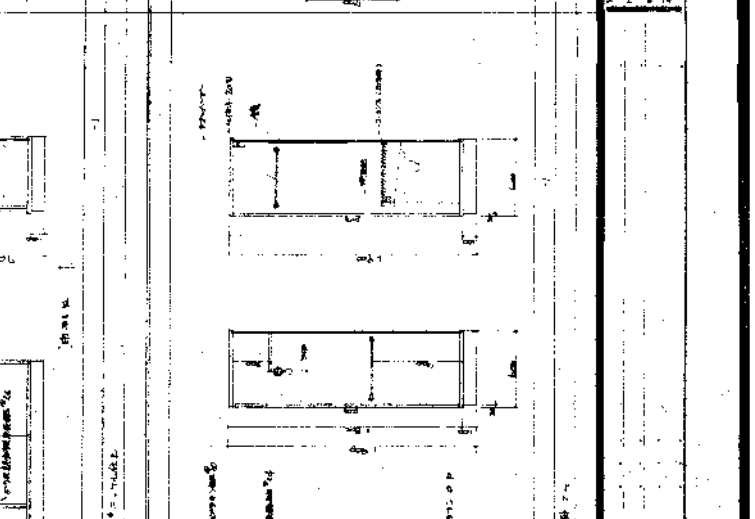
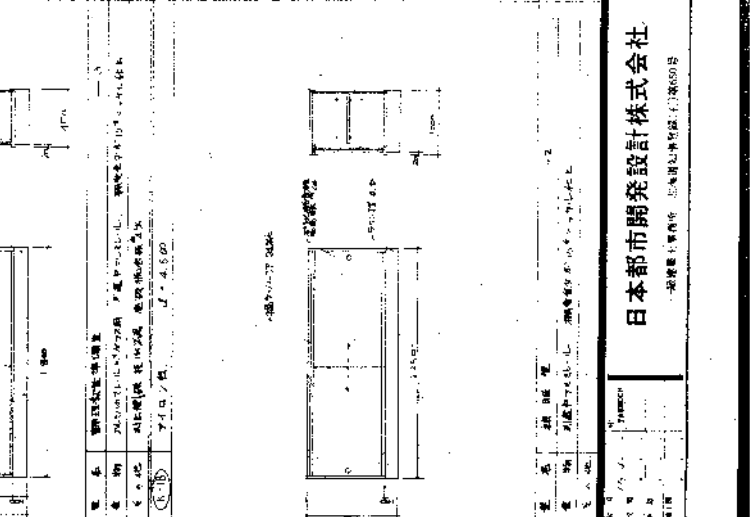
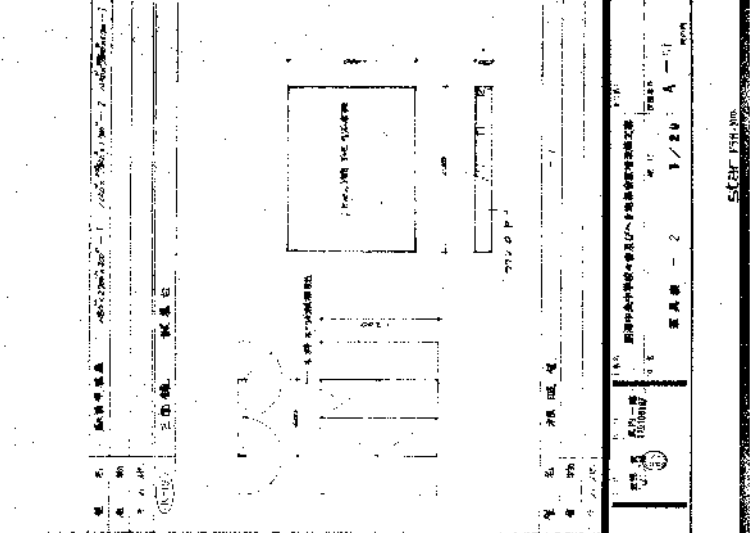
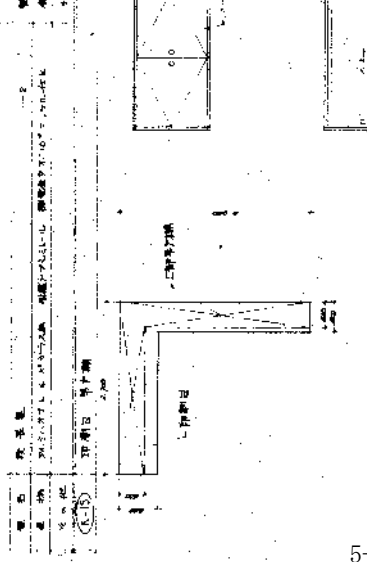
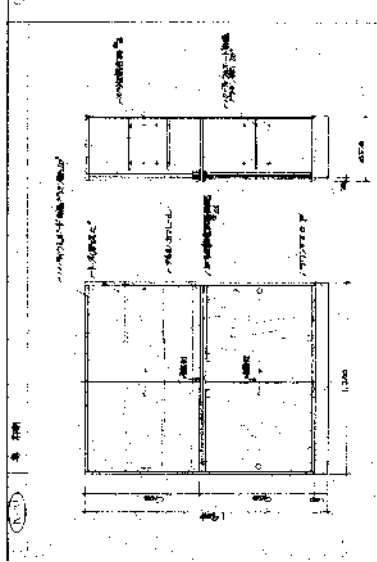
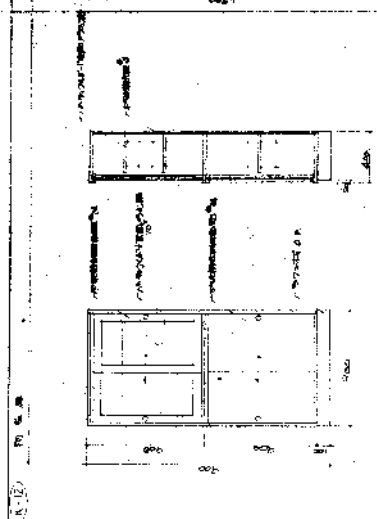
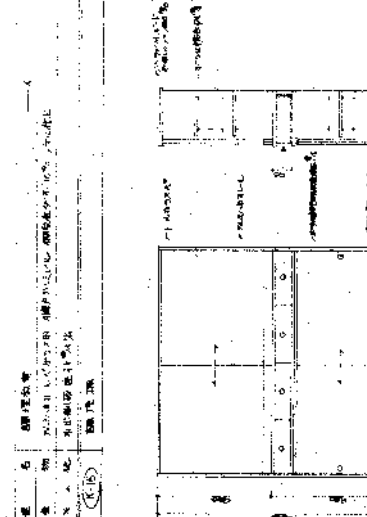
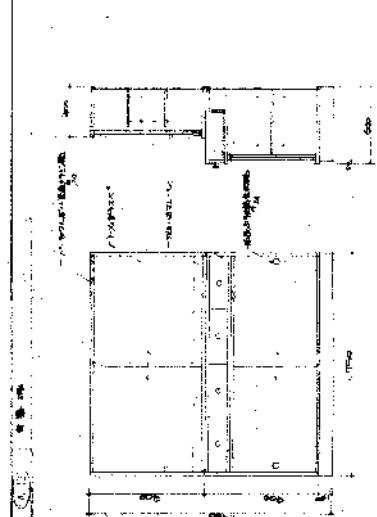
設計者：日本都市開発建設株式会社
 建築士：日本都市開発建設株式会社
 1/100
 1974.11.14
 1-47



日本都市開発設計株式会社
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-5561-1111



日本都市開発設計株式会社
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-5561-1111
 1/200
 2000.11.13
 1/200
 2000.11.13



日本都市開発設計株式会社

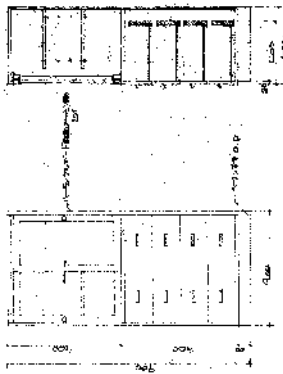
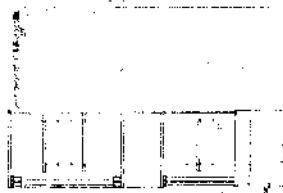
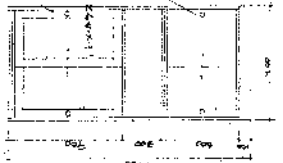
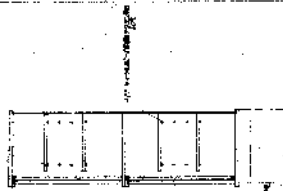
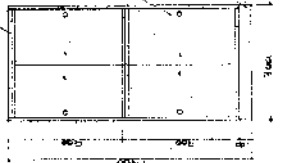
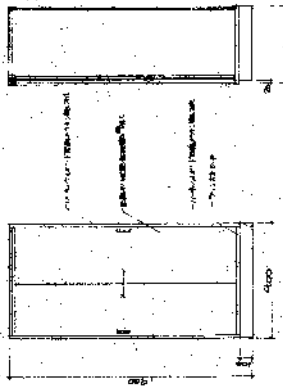
一社登録事務所：東京都千代田区千代田1-1-1
 一社登録事務所：東京都千代田区千代田1-1-1

大層下子

管理用庫

管理用庫

管理用庫



第五 管理用庫
面積 42.00㎡
用途 管理用庫

第六 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第七 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第八 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第九 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

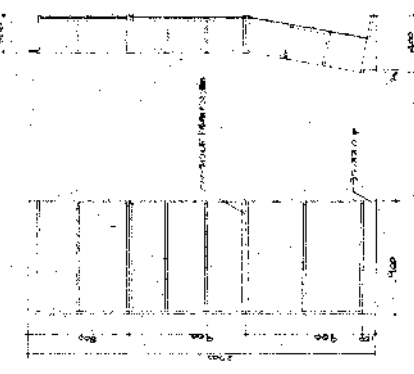
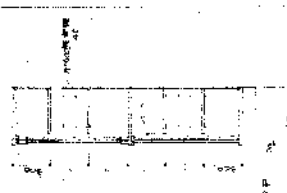
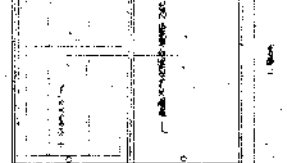
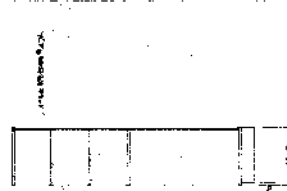
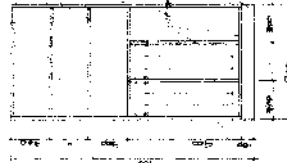
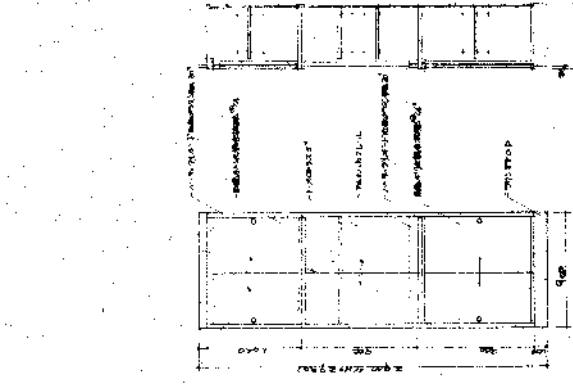
第十 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第十一 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第十二 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第十三 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第十四 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫



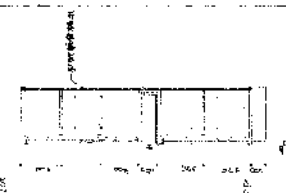
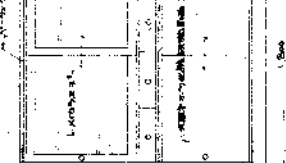
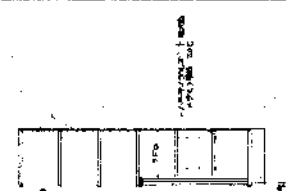
第十五 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第十六 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第十七 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第十八 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第十九 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫



第二十 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第二十一 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第二十二 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

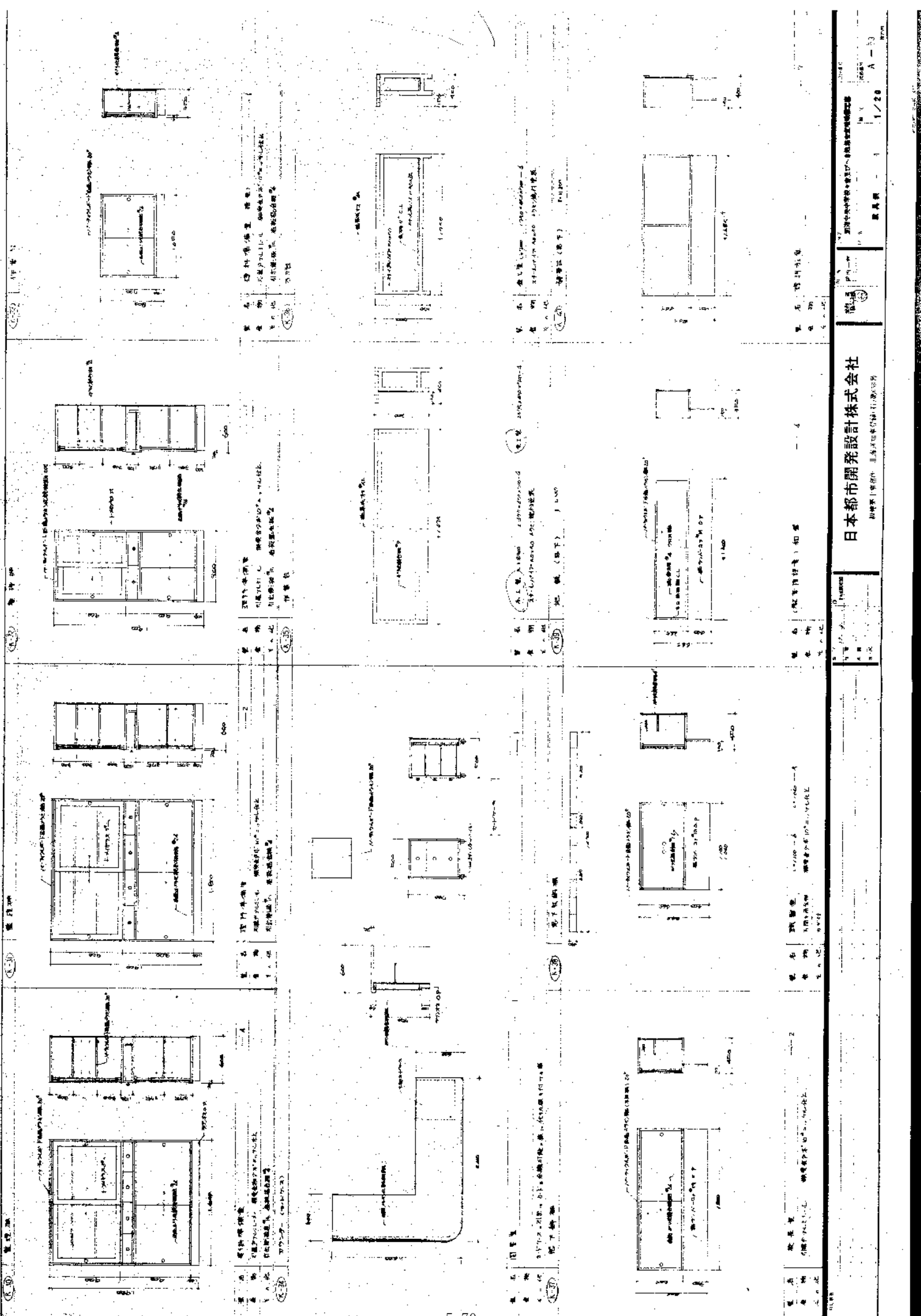
第二十三 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

第二十四 管理用庫
面積 22.50㎡
用途 管理用庫

日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-3555-1111
FAX: 03-3555-1112

1/250 A-12



室名 図形準備室 (備室)
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

室名 図形準備室
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

室名 図形準備室
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

室名 図形準備室
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

室名 図形準備室 (備室)
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

室名 図形準備室
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

室名 図形準備室
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

室名 図形準備室
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

室名 図形準備室
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

室名 図形準備室
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

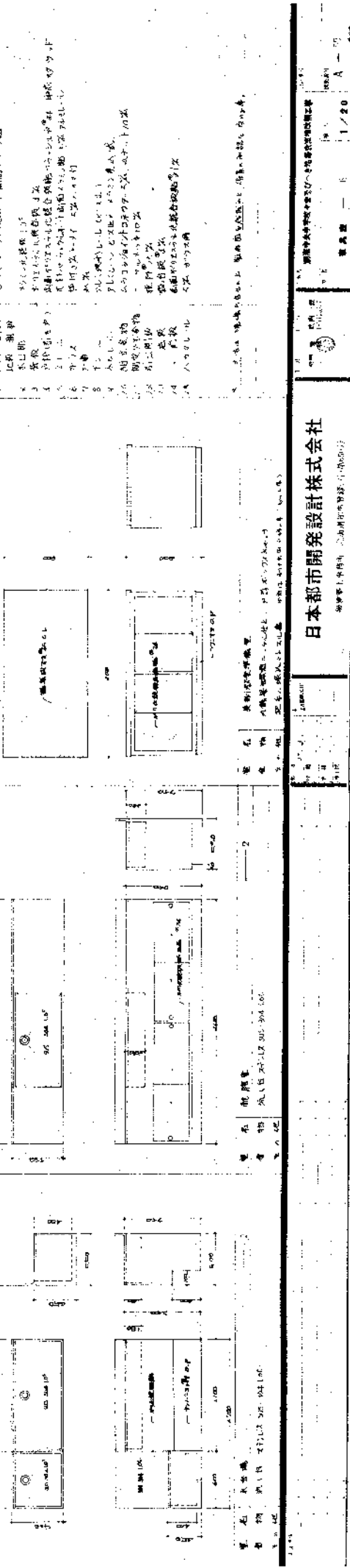
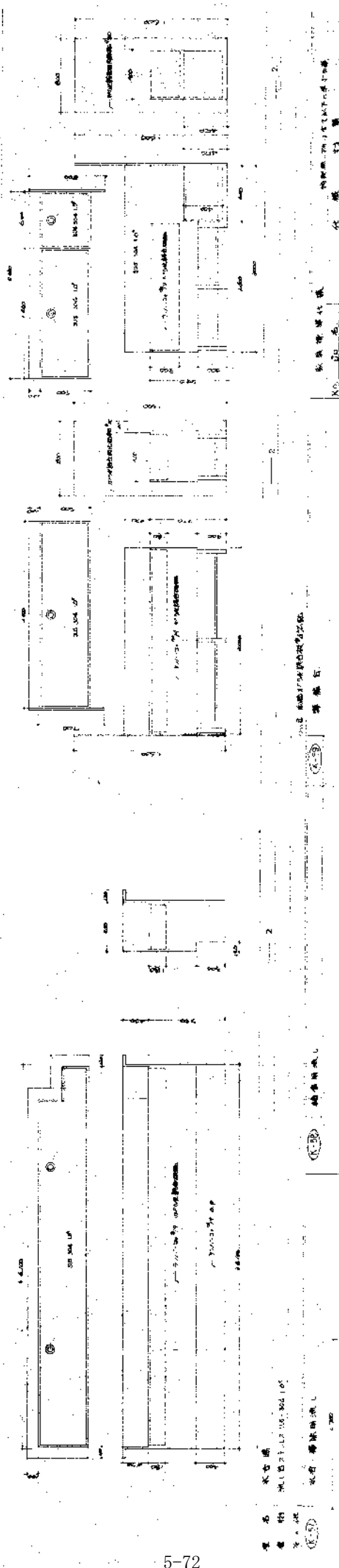
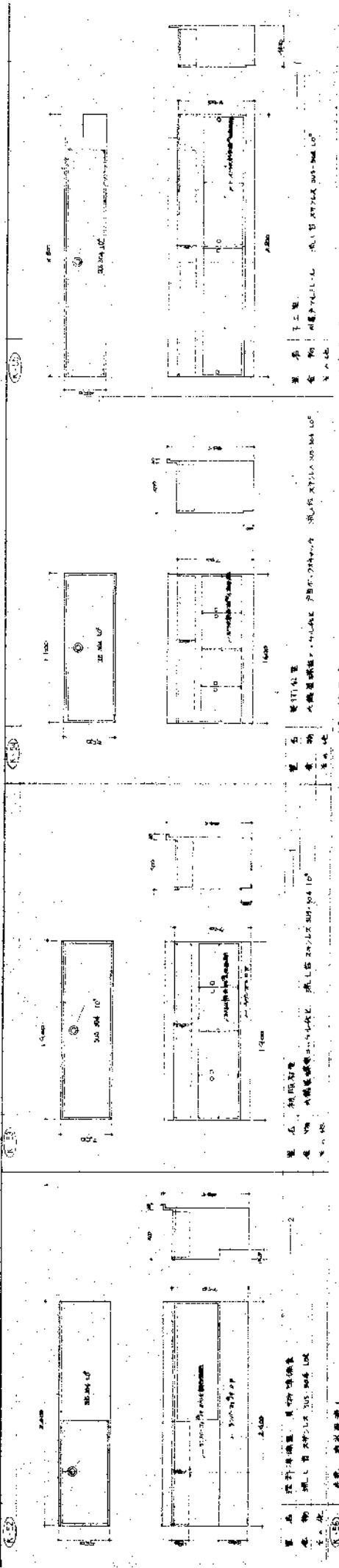
室名 図形準備室
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

室名 図形準備室
 室種 図形準備室
 面積 1,000
 備註 図形準備室、図形準備室

日本都市開発設計株式会社

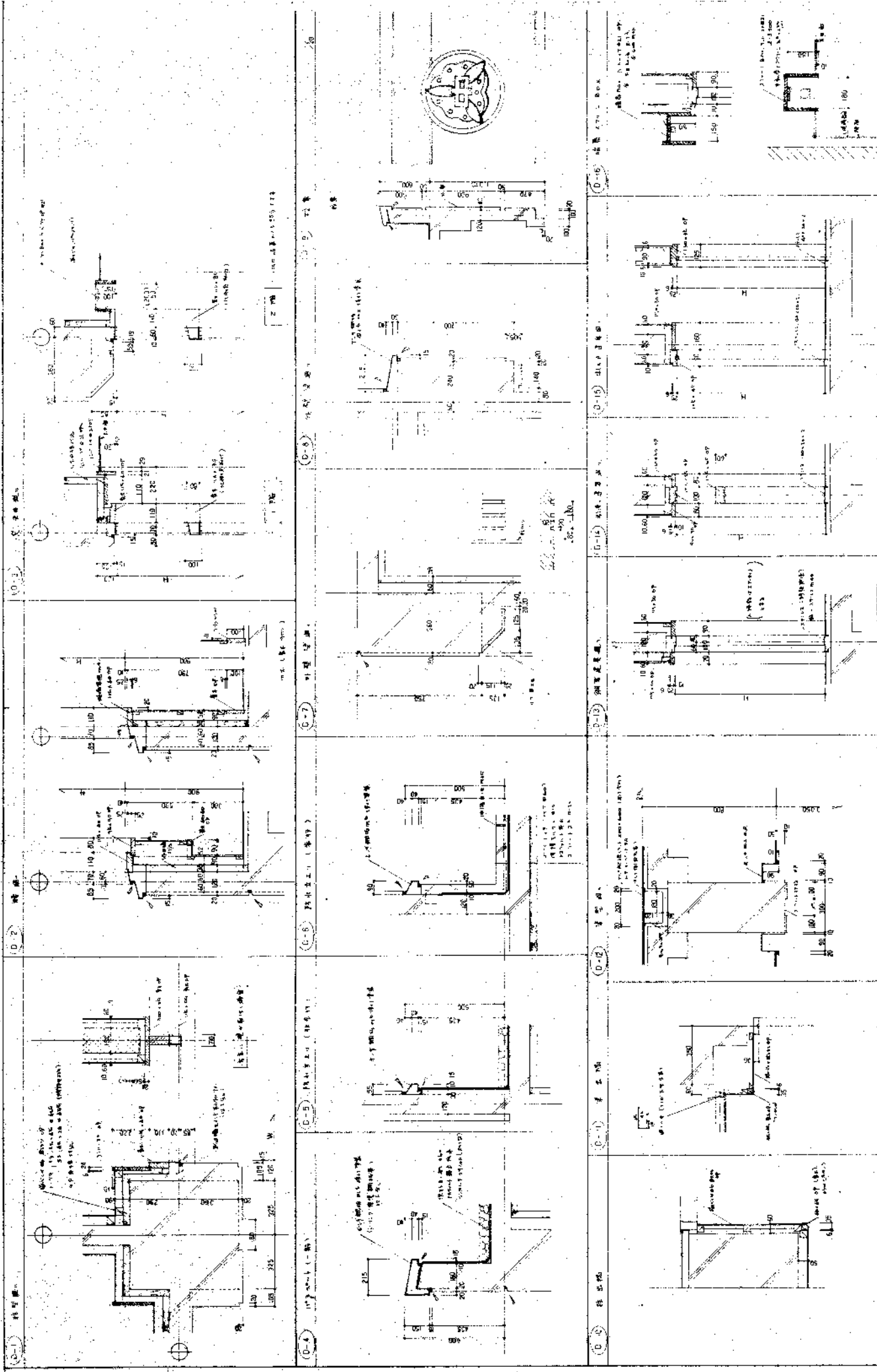
東京都千代田区千代田 北橋町四丁目一丁目一丁目
 東京都千代田区千代田 北橋町四丁目一丁目一丁目

図面番号 1/20 A-30
 図面名 図形準備室



日本都市開発設計株式会社
 東京都千代田区千代田 1-1-1
 電話 3-3211

1/20 A-1
 建築費 1000万円



日本都市開発設計株式会社

東京都中央区新富町一丁目一丁目一丁目
 東京都中央区新富町一丁目一丁目一丁目
 東京都中央区新富町一丁目一丁目一丁目

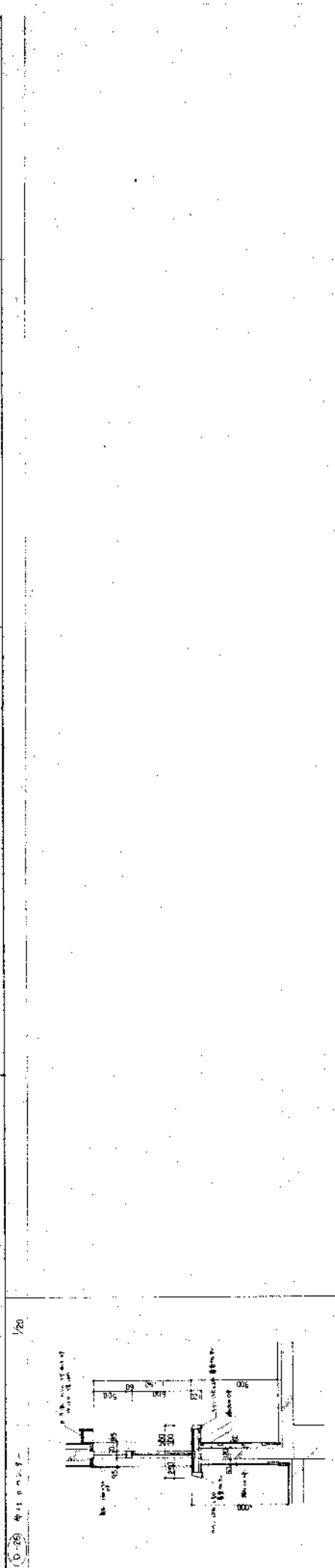
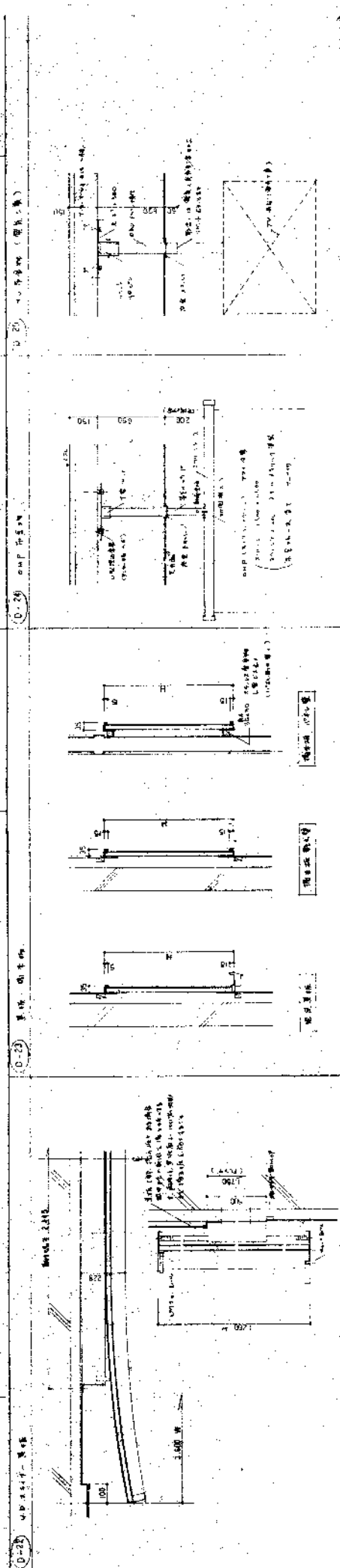
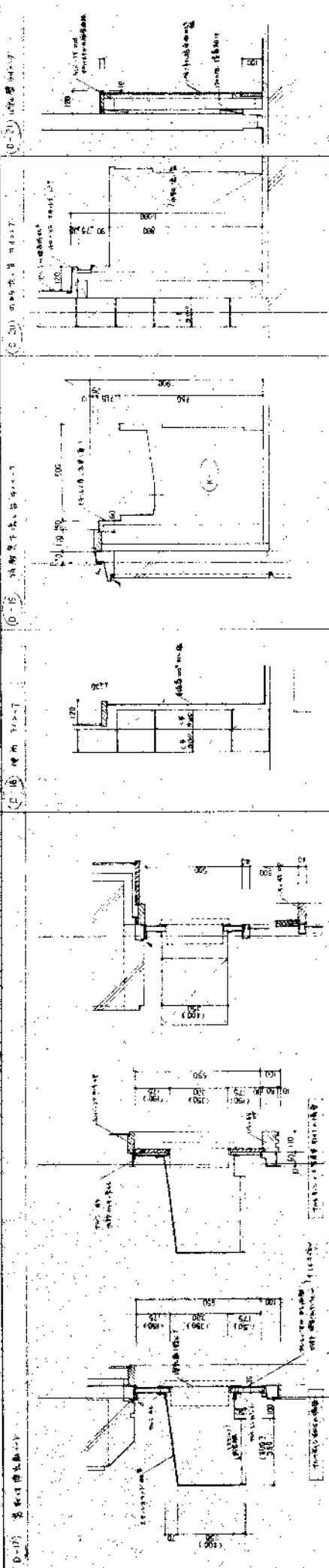
監理 建築士 () 1/10 A-15

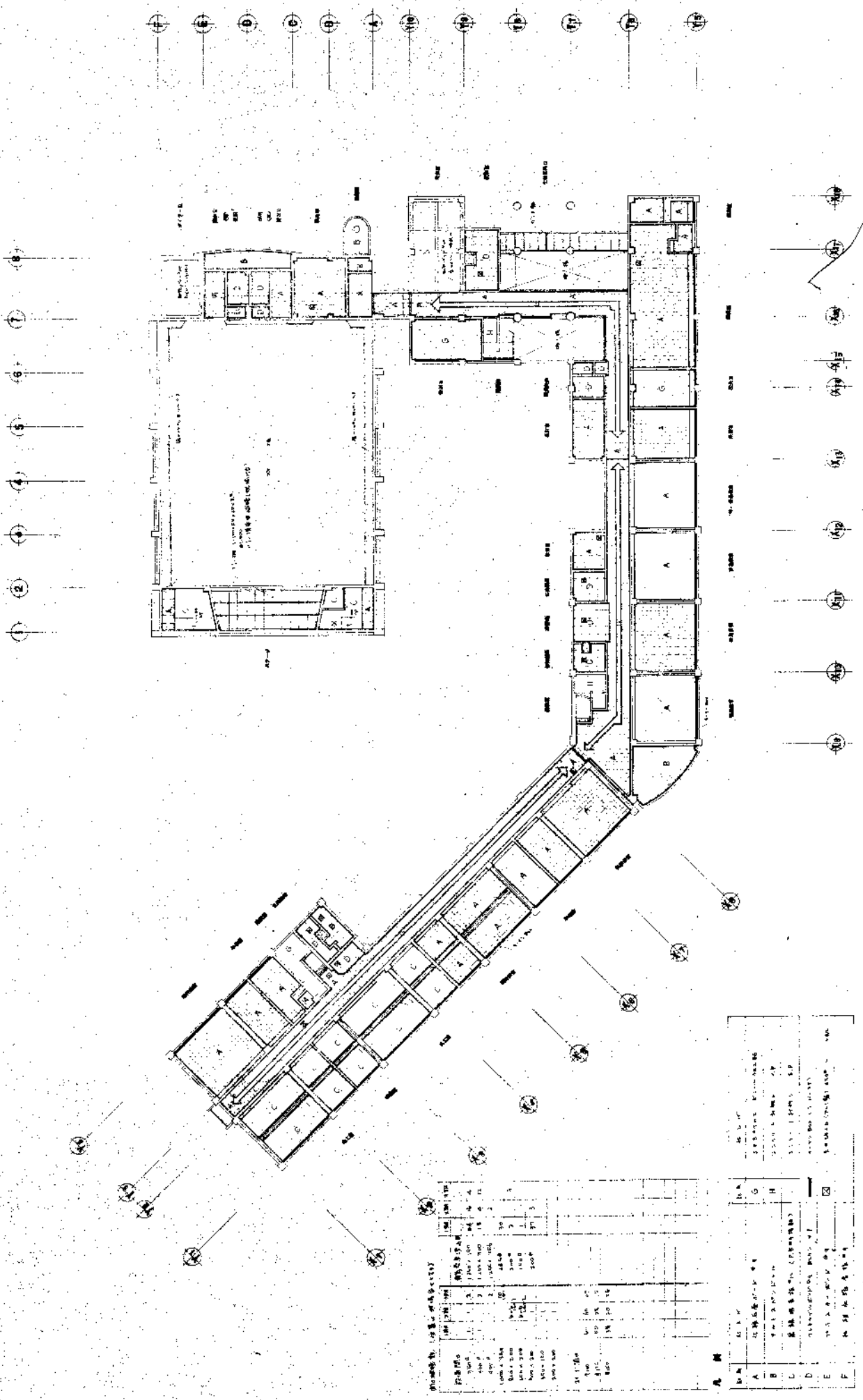
設計 建築士 () 1/10 A-15

製図 建築士 () 1/10 A-15

縮尺 1/10

1970年10月





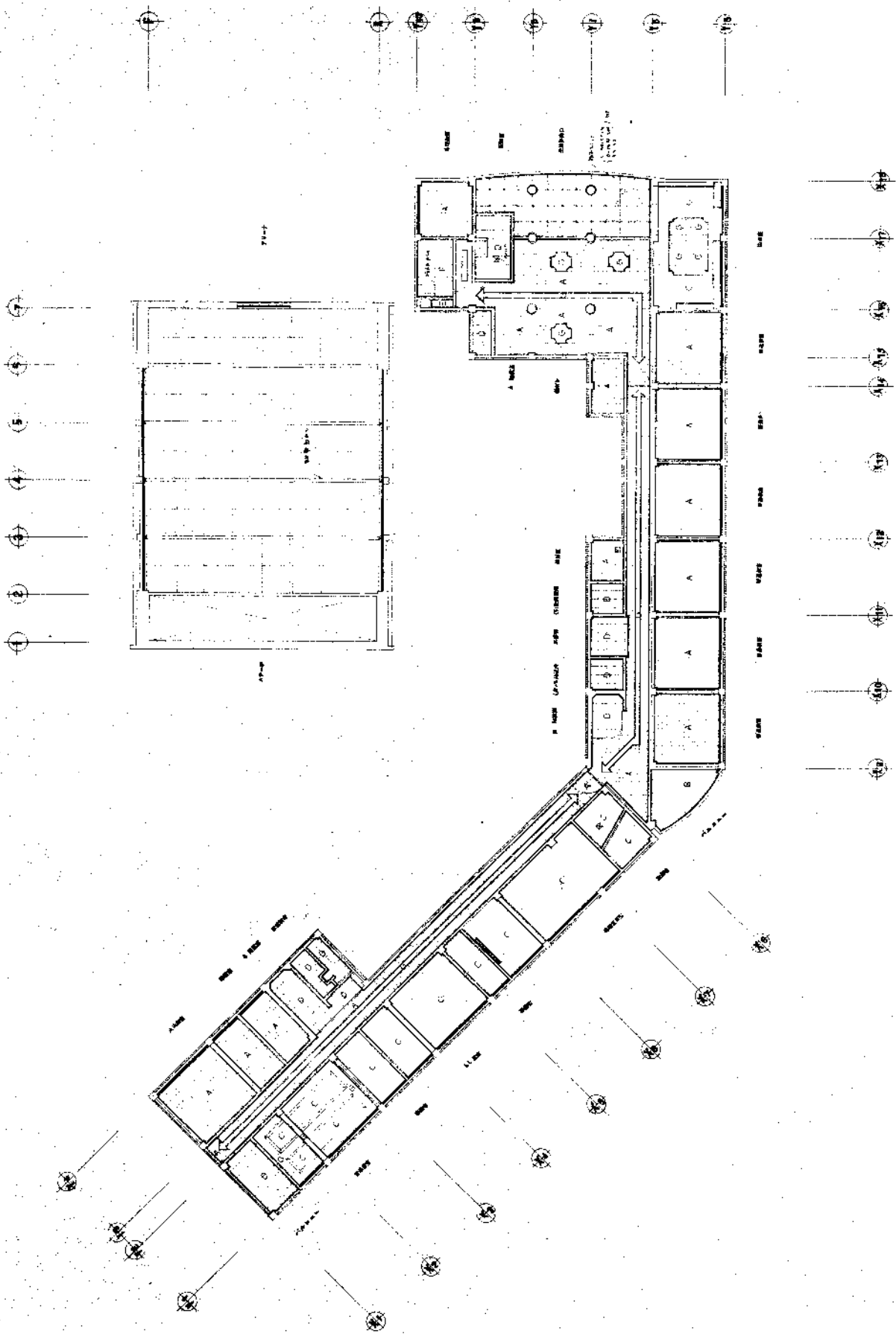
諸君の注意 (Notes for Readers)

記号	説明
A	洋室 (洋室)
B	洋室 (洋室)
C	洋室 (洋室)
D	洋室 (洋室)
E	洋室 (洋室)
F	洋室 (洋室)
G	洋室 (洋室)
H	洋室 (洋室)

凡例 (Legend)

記号	説明
A	洋室 (洋室)
B	洋室 (洋室)
C	洋室 (洋室)
D	洋室 (洋室)
E	洋室 (洋室)
F	洋室 (洋室)
G	洋室 (洋室)
H	洋室 (洋室)

日本都市開発設計株式会社

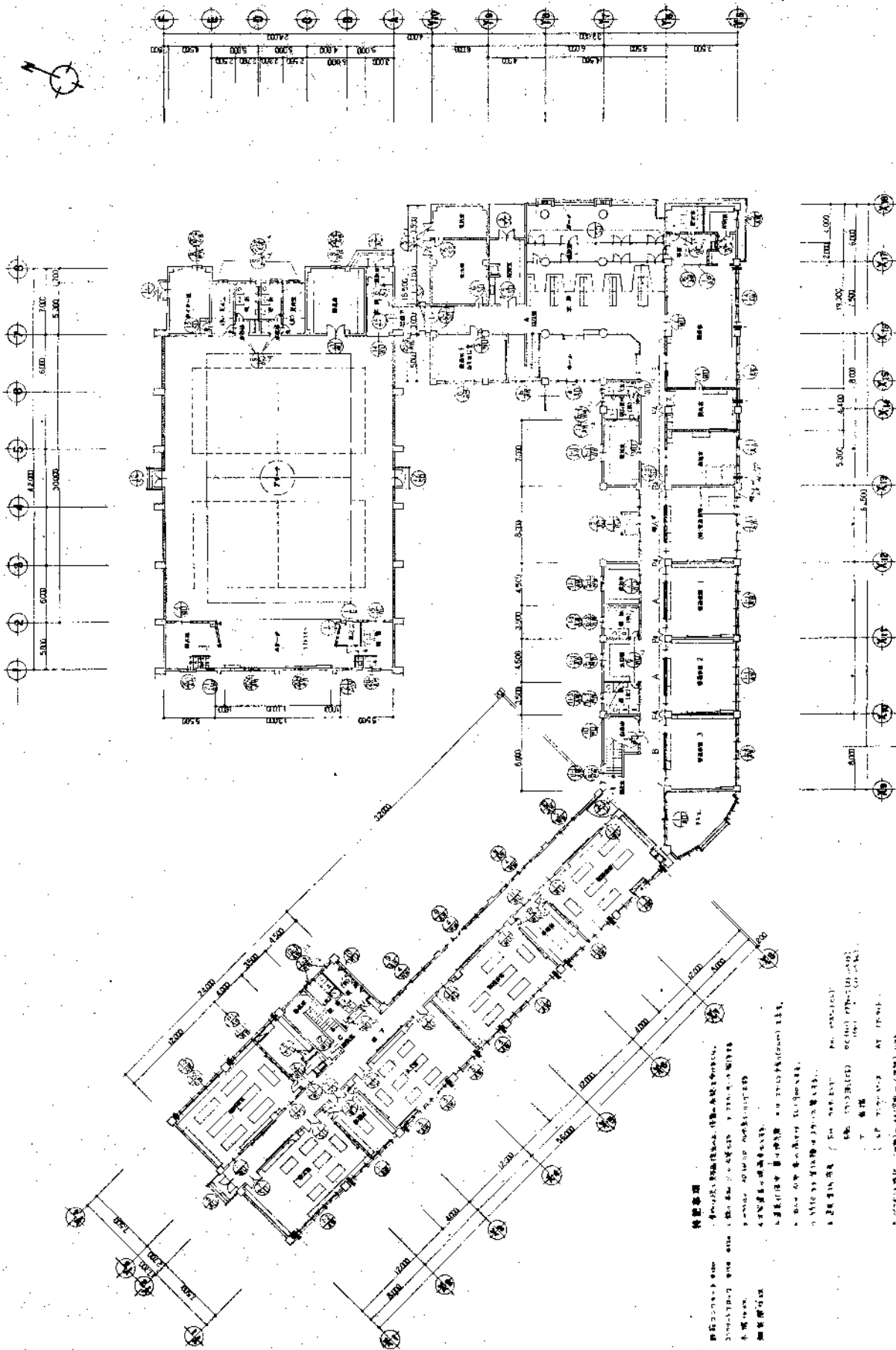


日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区千代田 1-1-1 千代田ビル

1/200

2 階 天板図



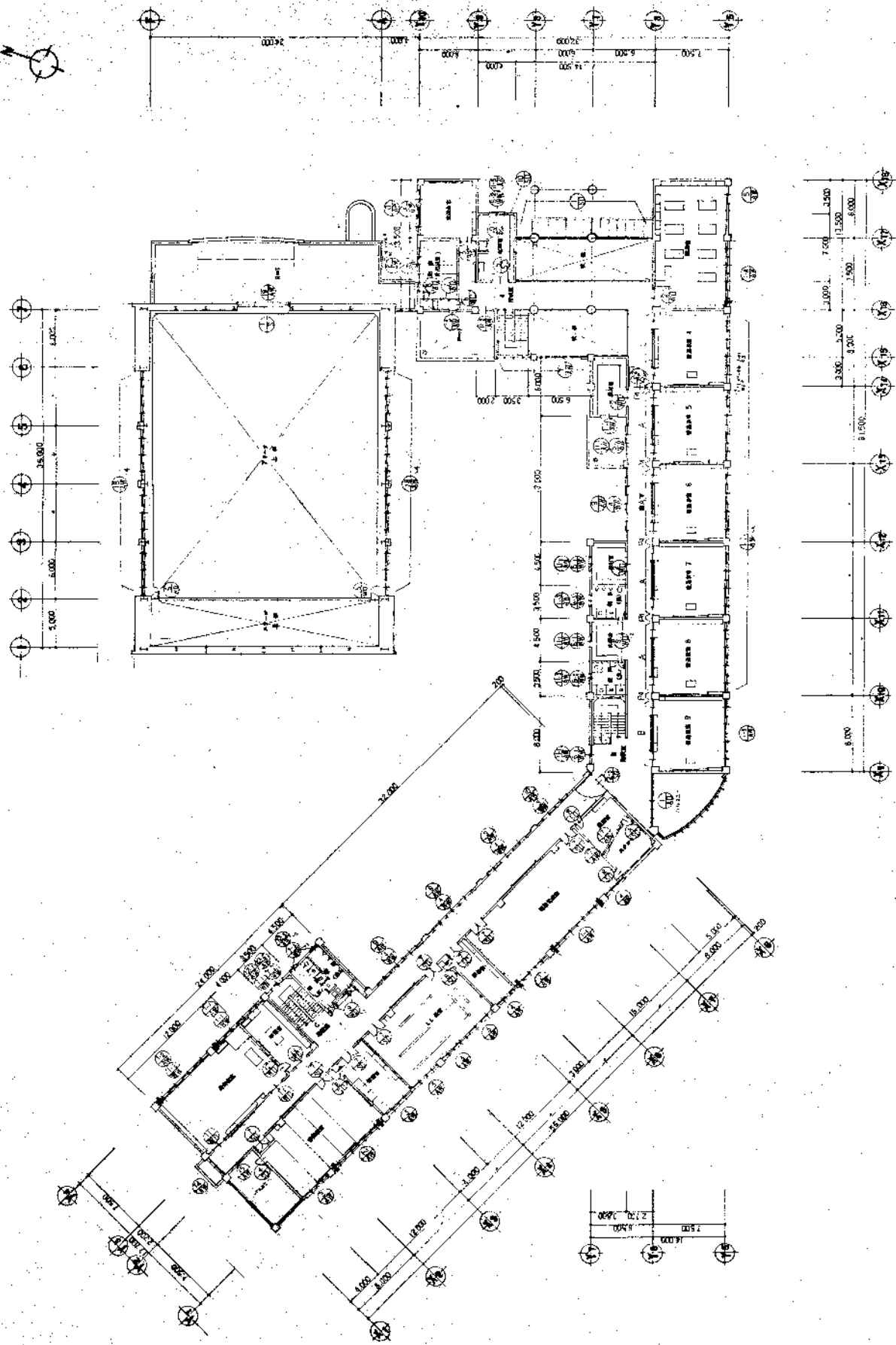
特記事項

1. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。
 2. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。
 3. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。
 4. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。
 5. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。
 6. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。
 7. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。
 8. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。
 9. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。
 10. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。

日本都市開発設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 電話 03-5561-1111

1/200 A

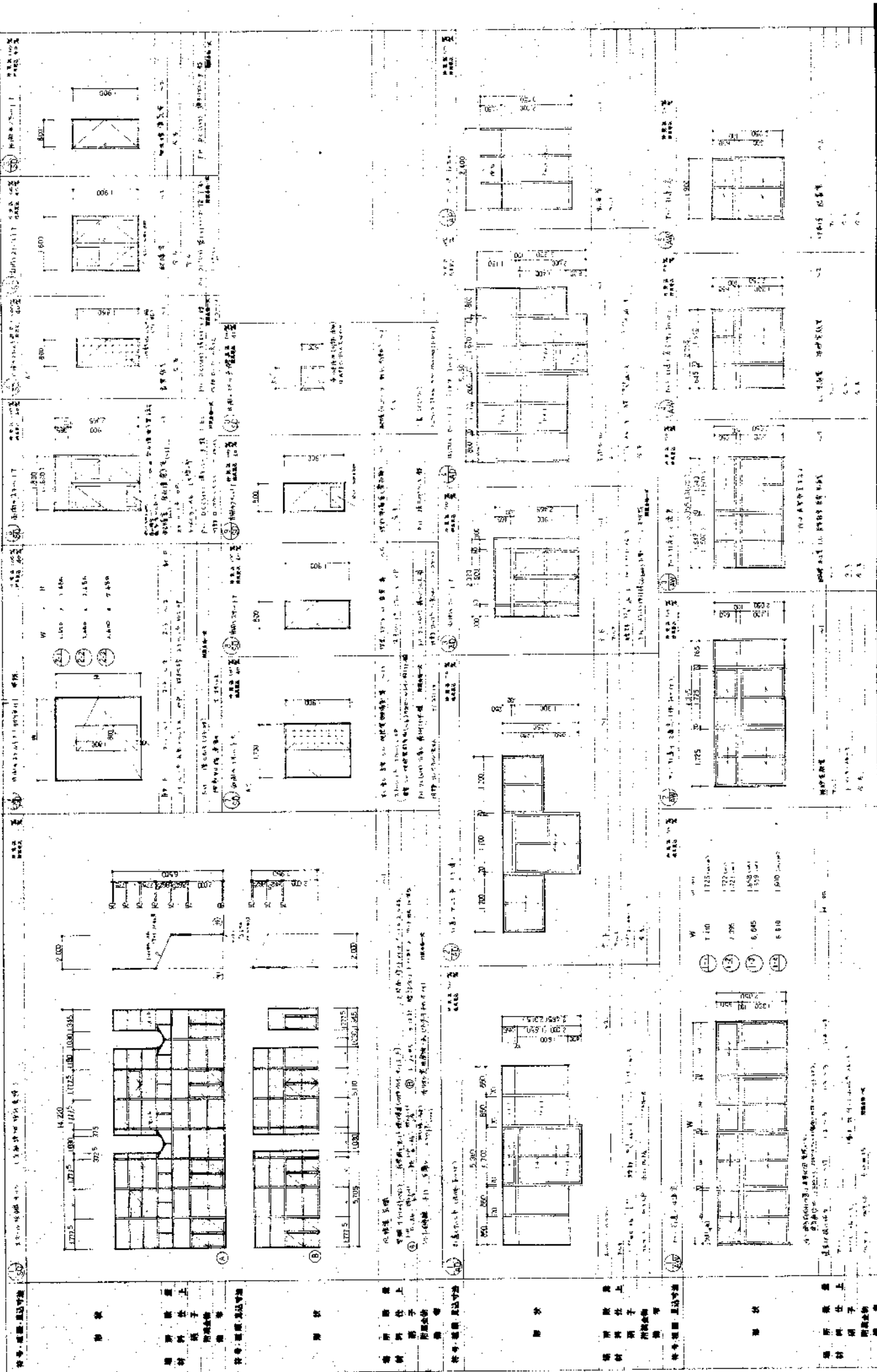


株式会社 日本都市開発設計株式会社 東京都中央区新富町一丁目1番1号		2 階 平面図 1/200
図名 2階平面図	縮尺 1/200	日付 2018.10
設計 〇〇〇	監理 〇〇〇	校閲 〇〇〇
建築士 〇〇〇	建築士 〇〇〇	建築士 〇〇〇

番号 P-1	1110	P-2	1100	P-3	1000	P-4	1000
用途 水産部							
名称 水産部	水産部紅印設計部						
設計 水産部	水産部紅印設計部						
構造 鉄骨	鉄骨						
材料 鉄骨	鉄骨						
寸法 1110	1110						
面積 11.10	11.10						
用途 水産部	水産部						
備考 水産部	水産部						

A TYPE	3/80	1100	1100	1100	1100	1100	1100
名称 水産部	水産部紅印設計部						
設計 水産部	水産部紅印設計部						
構造 鉄骨	鉄骨						
材料 鉄骨	鉄骨						
寸法 1100	1100						
面積 11.00	11.00						
用途 水産部	水産部						
備考 水産部	水産部						

B TYPE	3/80	1100	1100	1100	1100	1100	1100
名称 水産部	水産部紅印設計部						
設計 水産部	水産部紅印設計部						
構造 鉄骨	鉄骨						
材料 鉄骨	鉄骨						
寸法 1100	1100						
面積 11.00	11.00						
用途 水産部	水産部						
備考 水産部	水産部						



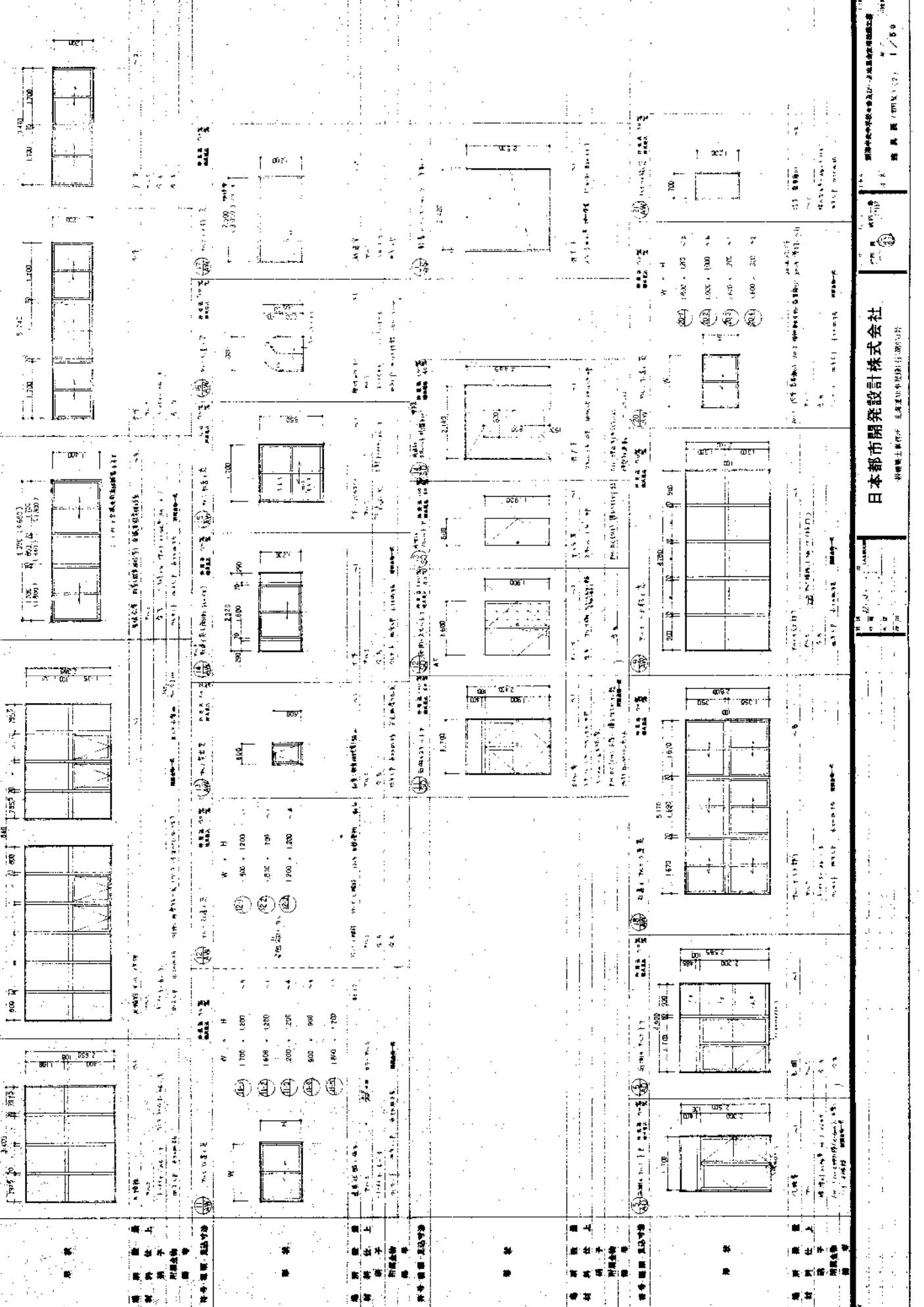


日本都市開発設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
 E-MAIL: info@nipponkaisha.co.jp

図面番号: 11/50 A-10
 縮尺: 1/50

1. 建築士事務所
 2. 建築士事務所
 3. 建築士事務所
 4. 建築士事務所
 5. 建築士事務所
 6. 建築士事務所
 7. 建築士事務所
 8. 建築士事務所
 9. 建築士事務所
 10. 建築士事務所
 11. 建築士事務所
 12. 建築士事務所
 13. 建築士事務所
 14. 建築士事務所
 15. 建築士事務所
 16. 建築士事務所
 17. 建築士事務所
 18. 建築士事務所
 19. 建築士事務所
 20. 建築士事務所
 21. 建築士事務所
 22. 建築士事務所
 23. 建築士事務所
 24. 建築士事務所
 25. 建築士事務所
 26. 建築士事務所
 27. 建築士事務所
 28. 建築士事務所
 29. 建築士事務所
 30. 建築士事務所
 31. 建築士事務所
 32. 建築士事務所
 33. 建築士事務所
 34. 建築士事務所
 35. 建築士事務所
 36. 建築士事務所
 37. 建築士事務所
 38. 建築士事務所
 39. 建築士事務所
 40. 建築士事務所
 41. 建築士事務所
 42. 建築士事務所
 43. 建築士事務所
 44. 建築士事務所
 45. 建築士事務所
 46. 建築士事務所
 47. 建築士事務所
 48. 建築士事務所
 49. 建築士事務所
 50. 建築士事務所
 51. 建築士事務所
 52. 建築士事務所
 53. 建築士事務所
 54. 建築士事務所
 55. 建築士事務所
 56. 建築士事務所
 57. 建築士事務所
 58. 建築士事務所
 59. 建築士事務所
 60. 建築士事務所
 61. 建築士事務所
 62. 建築士事務所
 63. 建築士事務所
 64. 建築士事務所
 65. 建築士事務所
 66. 建築士事務所
 67. 建築士事務所
 68. 建築士事務所
 69. 建築士事務所
 70. 建築士事務所
 71. 建築士事務所
 72. 建築士事務所
 73. 建築士事務所
 74. 建築士事務所
 75. 建築士事務所
 76. 建築士事務所
 77. 建築士事務所
 78. 建築士事務所
 79. 建築士事務所
 80. 建築士事務所
 81. 建築士事務所
 82. 建築士事務所
 83. 建築士事務所
 84. 建築士事務所
 85. 建築士事務所
 86. 建築士事務所
 87. 建築士事務所
 88. 建築士事務所
 89. 建築士事務所
 90. 建築士事務所
 91. 建築士事務所
 92. 建築士事務所
 93. 建築士事務所
 94. 建築士事務所
 95. 建築士事務所
 96. 建築士事務所
 97. 建築士事務所
 98. 建築士事務所
 99. 建築士事務所
 100. 建築士事務所



日本都市開発設計株式会社

建築士事務所 北東武市平野町行徳町

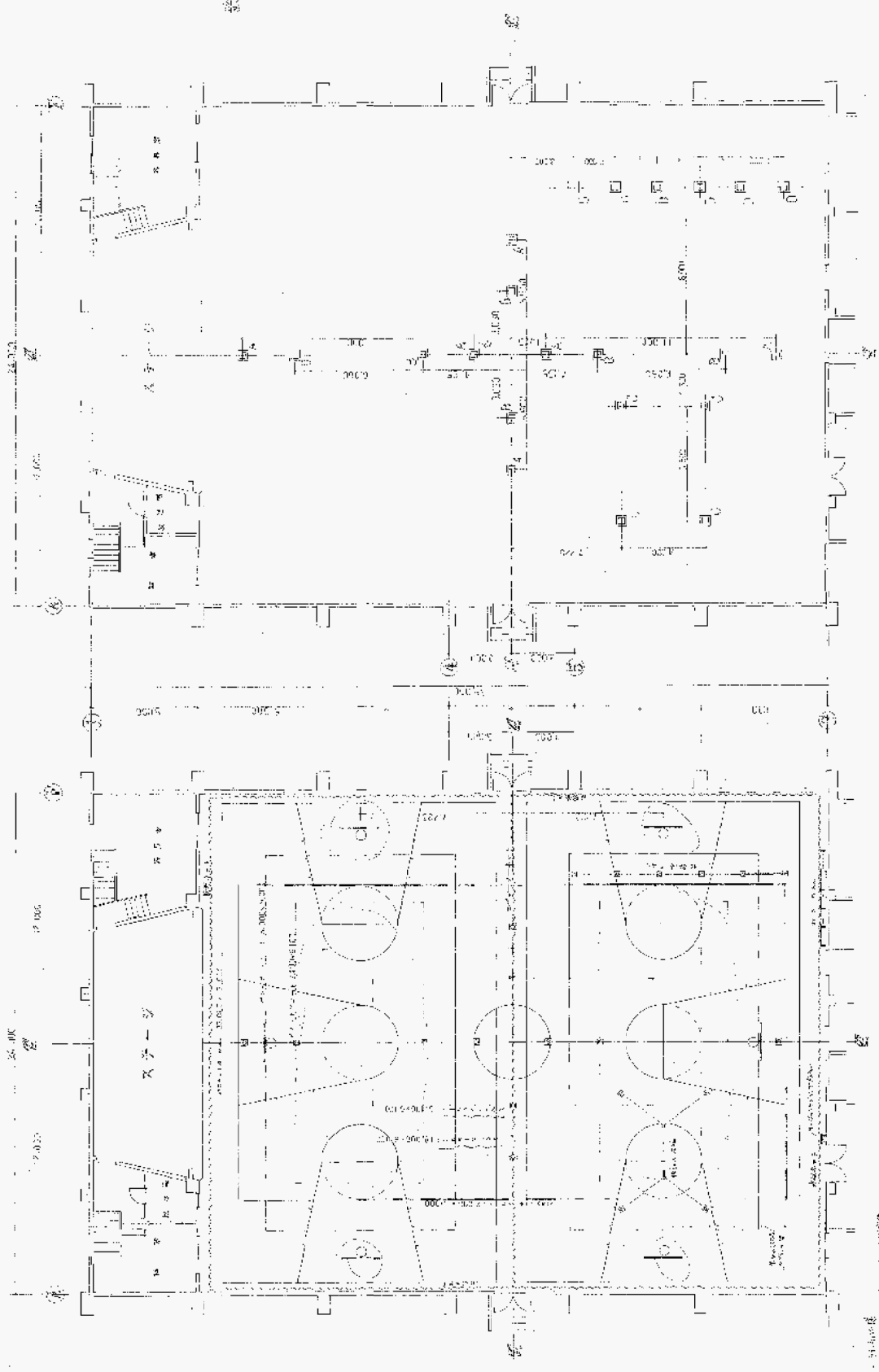
1/50 A-14
 建築士事務所
 北東武市平野町行徳町

<p>標準、規格、基礎寸法</p> <p>W 1720 H 810</p> <p>標準寸法</p> <p>W 1720 H 810</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p> <p>W 1720 H 810</p> <p>標準寸法</p> <p>W 1720 H 810</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p> <p>W 1720 H 810</p> <p>標準寸法</p> <p>W 1720 H 810</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p> <p>W 1720 H 810</p> <p>標準寸法</p> <p>W 1720 H 810</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p> <p>W 1720 H 810</p> <p>標準寸法</p> <p>W 1720 H 810</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p> <p>W 1720 H 810</p> <p>標準寸法</p> <p>W 1720 H 810</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p> <p>W 1720 H 810</p> <p>標準寸法</p> <p>W 1720 H 810</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p> <p>W 1720 H 810</p> <p>標準寸法</p> <p>W 1720 H 810</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p> <p>W 1720 H 810</p> <p>標準寸法</p> <p>W 1720 H 810</p>
<p>標準、規格、基礎寸法</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p>	<p>標準、規格、基礎寸法</p>

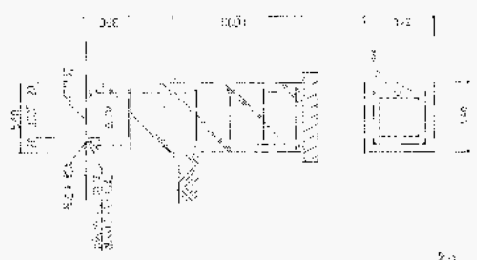
日本都市開発設計株式会社
 東京都中央区新富町二丁目1番1号
 TEL: 03-3542-1111 FAX: 03-3542-1112
 E-MAIL: info@nippon-kaikaku.co.jp

標準、規格、基礎寸法
 標準寸法
 1/50 A-100

基礎平面図



基礎断面図

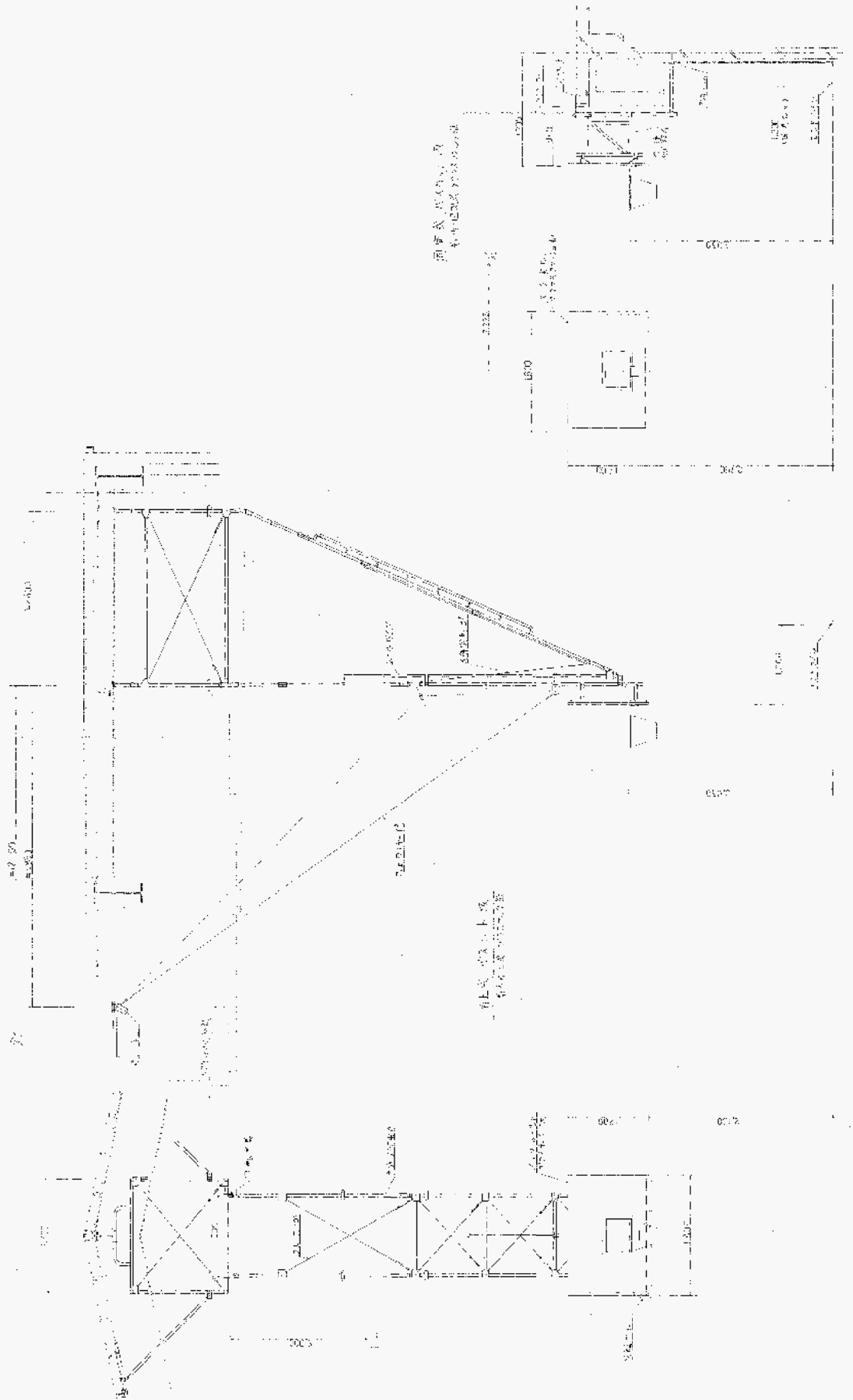


基礎内訳表

区分	数量	単位	延床面積
基礎	1	㎡	1000
基礎	1	㎡	1500
基礎	1	㎡	2000
基礎	1	㎡	2500
基礎	1	㎡	3000
基礎	1	㎡	3500
基礎	1	㎡	4000
基礎	1	㎡	4500
基礎	1	㎡	5000
基礎	1	㎡	5500
基礎	1	㎡	6000
基礎	1	㎡	6500
基礎	1	㎡	7000
基礎	1	㎡	7500
基礎	1	㎡	8000
基礎	1	㎡	8500
基礎	1	㎡	9000
基礎	1	㎡	9500
基礎	1	㎡	10000

器具の下の設置図

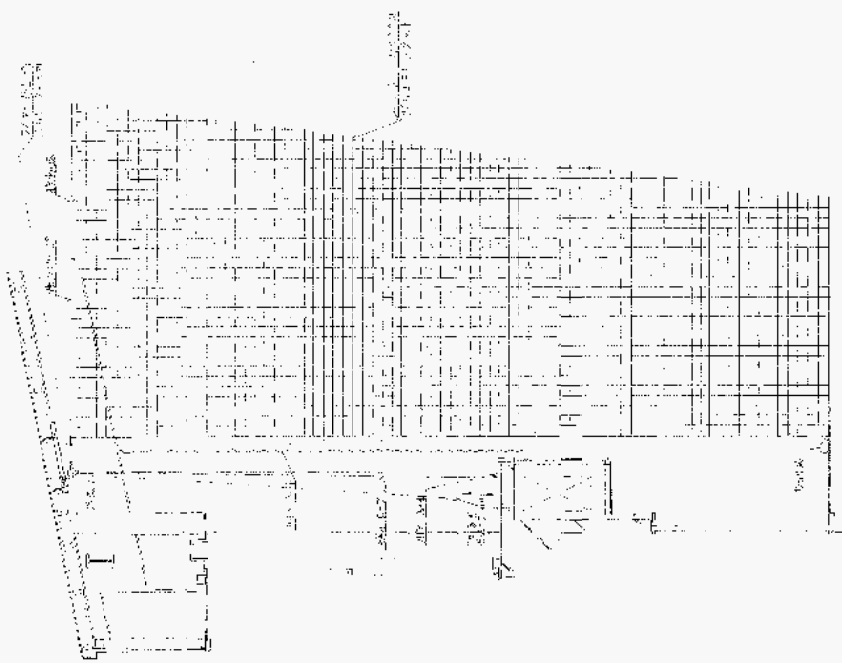
1. 基礎の構造
2. 基礎の材料
3. 基礎の施工
4. 基礎の検査
5. 基礎の補修



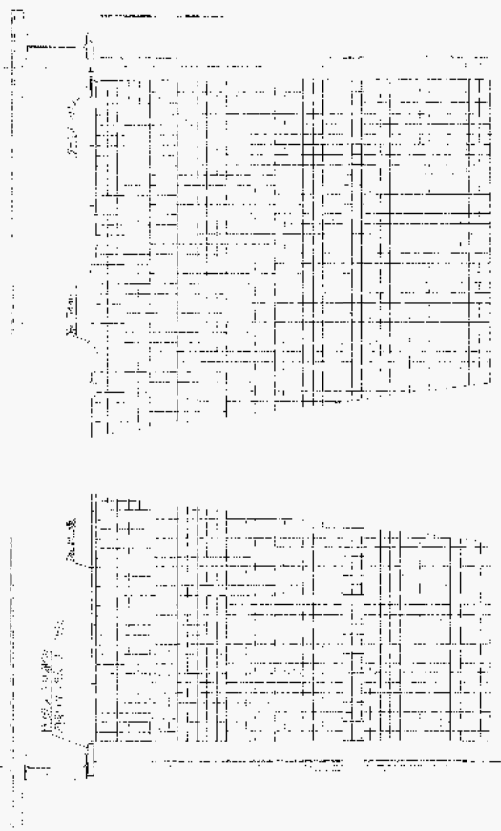
日本都市開発設計株式会社
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

図名: 鋼骨表桁架及び内
 図号: 100-0001-1-1-1
 比例尺: 1/100
 作成者: 〇〇〇
 承認者: 〇〇〇

大正建築 扇形設計
 扇形設計の平面図

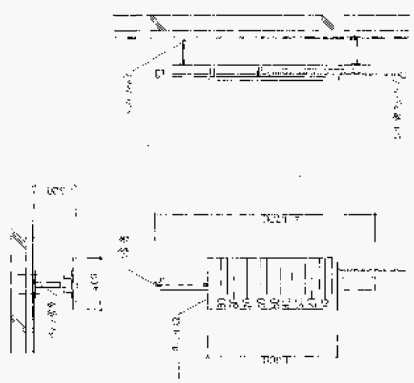


扇形設計の平面図
 扇形設計の平面図

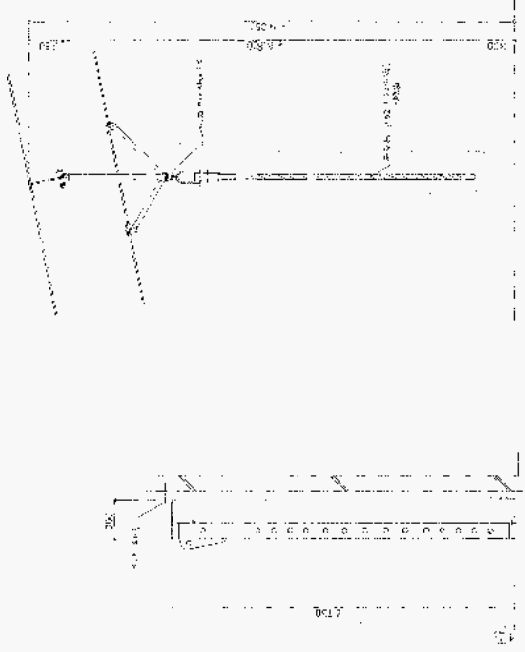


日本都市開発設計株式会社
 東京都千代田区千代田 1-1-1 日本都市開発ビル

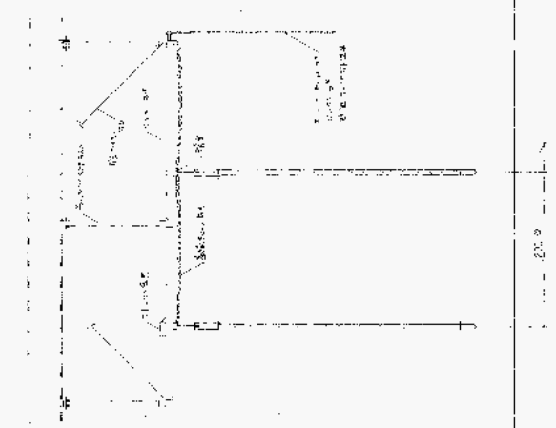
No. 100
 1935年10月1日
 100-100-100



屋根構造断面図

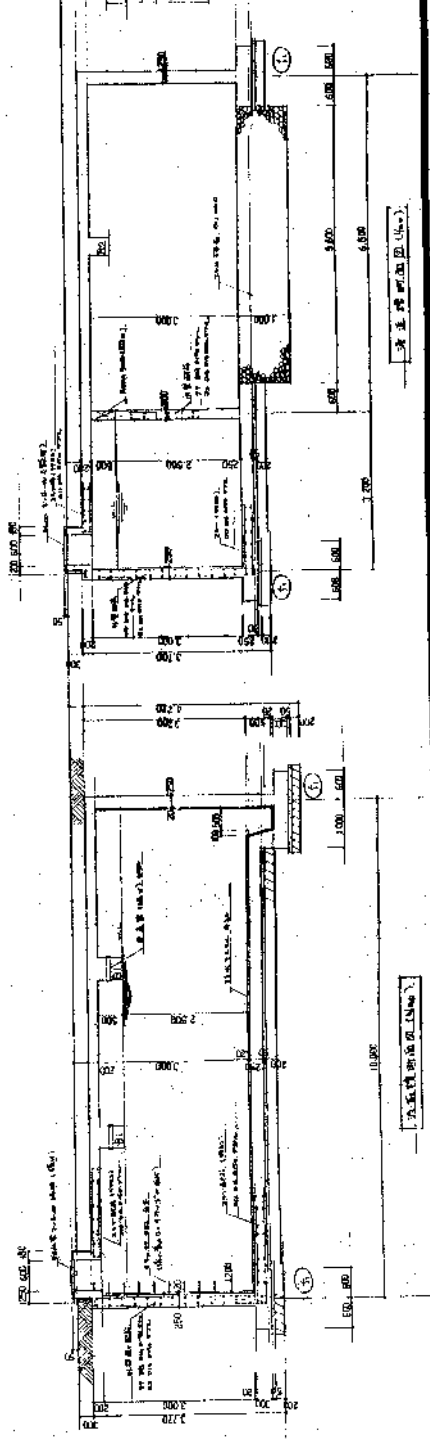
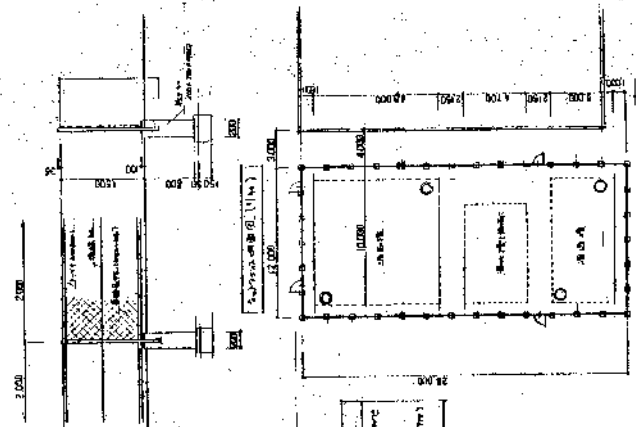
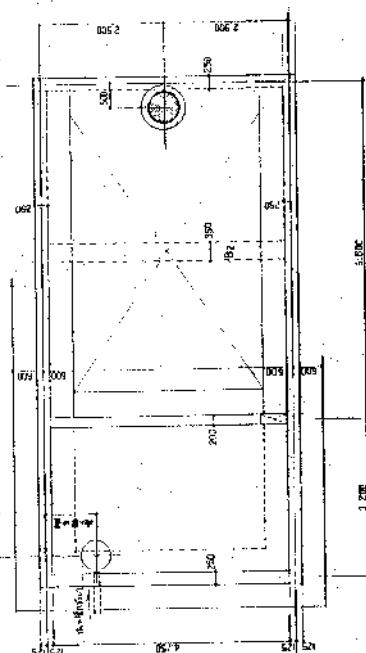
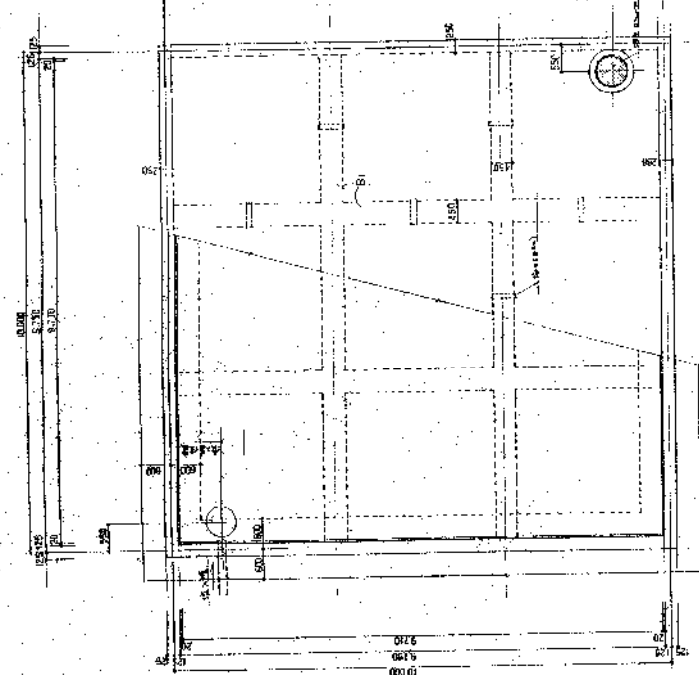
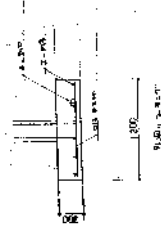


屋根構造断面図



屋根構造断面図

材料	寸法	数量	備註
鉄骨	450 x 150	250	柱
鉄骨	450 x 150	150	梁
鉄骨	450 x 150	100	梁
鉄骨	450 x 150	50	梁
鉄骨	450 x 150	50	梁
鉄骨	450 x 150	50	梁
鉄骨	450 x 150	50	梁
鉄骨	450 x 150	50	梁
鉄骨	450 x 150	50	梁
鉄骨	450 x 150	50	梁

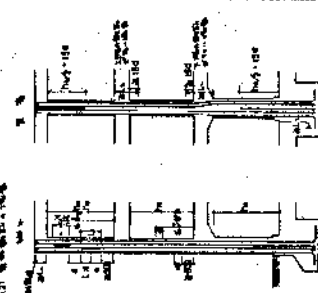
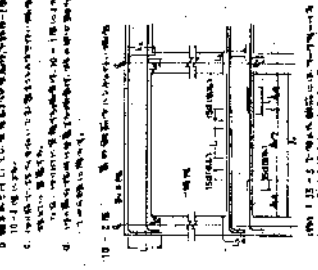
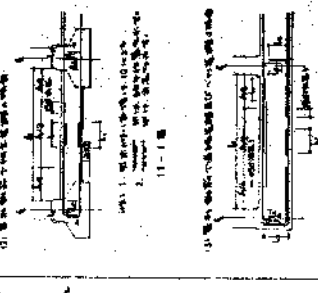



日本都市開発設計株式会社

図名	建築設計図
図番	1/20
日付	昭和30年
設計者	日本都市開発設計株式会社
監理者	日本都市開発設計株式会社
施工者	日本都市開発設計株式会社
検査者	日本都市開発設計株式会社

紡 織 基 準 配 造 構 造

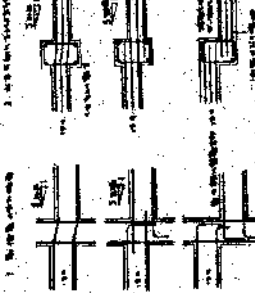
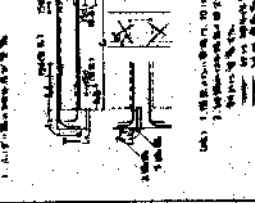
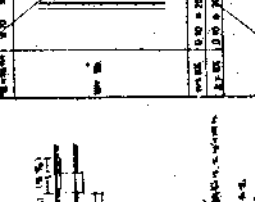
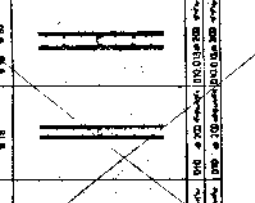

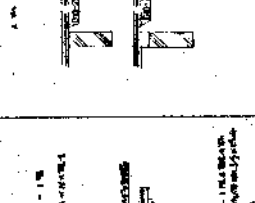
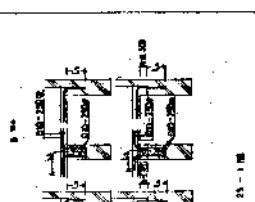
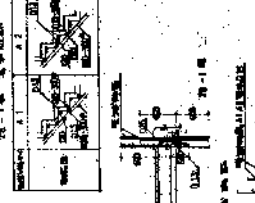




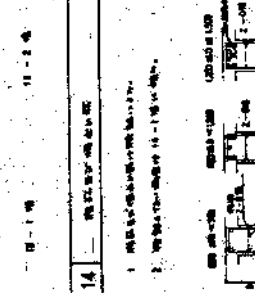
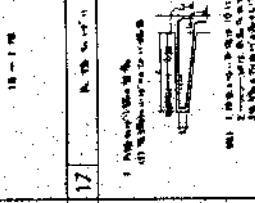
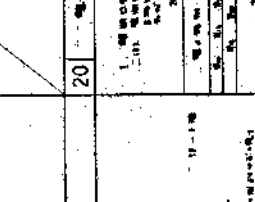
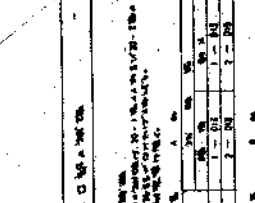
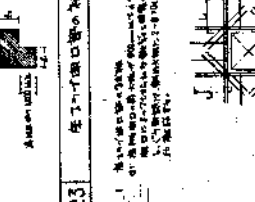
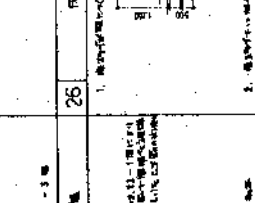
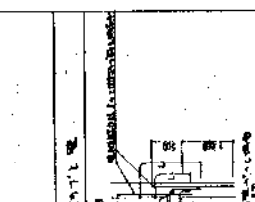
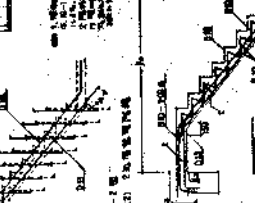


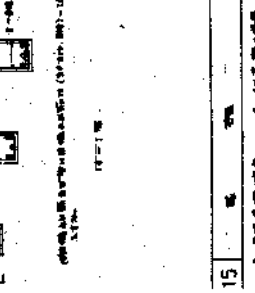
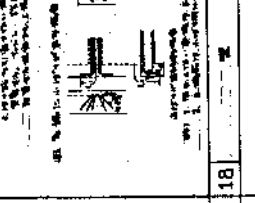
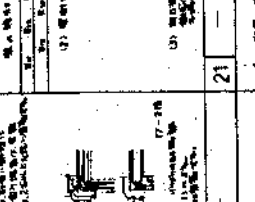
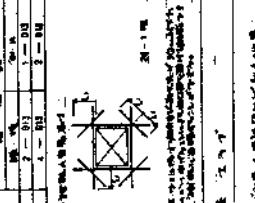
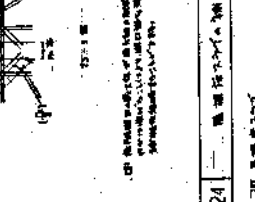
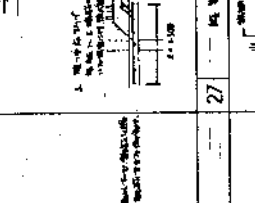
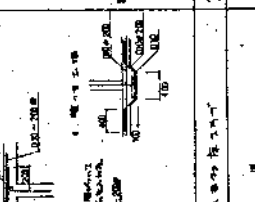
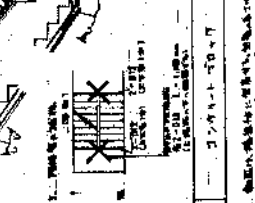


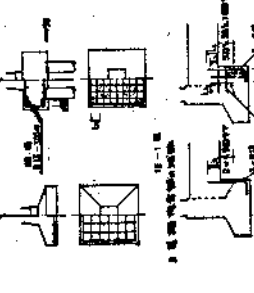
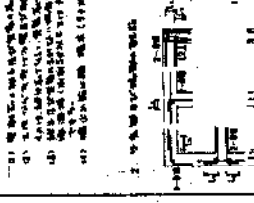

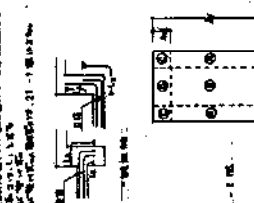
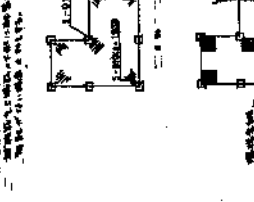
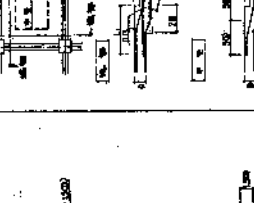
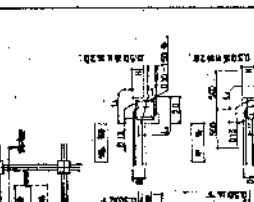
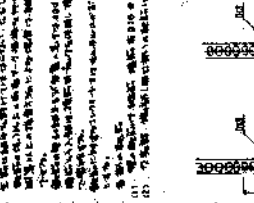
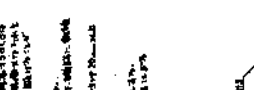

I

<p>1 標準 製造</p> <p>1. 標準 製造 1. 標準 製造 1. 標準 製造</p> <p>2 標準 製造</p> <p>1. 標準 製造 1. 標準 製造 1. 標準 製造</p>	<p>4 標準 製造</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>標準 製造</th> <th>標準 製造</th> <th>標準 製造</th> <th>標準 製造</th> </tr> <tr> <td>標準 製造</td> <td>標準 製造</td> <td>標準 製造</td> <td>標準 製造</td> </tr> </table> <p>5 標準 製造</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>標準 製造</th> <th>標準 製造</th> <th>標準 製造</th> <th>標準 製造</th> </tr> <tr> <td>標準 製造</td> <td>標準 製造</td> <td>標準 製造</td> <td>標準 製造</td> </tr> </table>	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造	<p>6 標準 製造</p> <p>標準 製造 標準 製造 標準 製造</p> <p>7 標準 製造</p> <p>標準 製造 標準 製造 標準 製造</p>	<p>9 標準 製造</p>  <p>10 標準 製造</p> 	<p>11 標準 製造</p>  <p>12 標準 製造</p> 
標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造																	
標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造																	
標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造																	
標準 製造	標準 製造	標準 製造	標準 製造																	

日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区千代田 1-1-1
電話 12345678
設立 1950年

構造配筋基準 II

13	16	19	22	25	28
<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p>  <p>4. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p> 
<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p> 
<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p> 
<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p> 

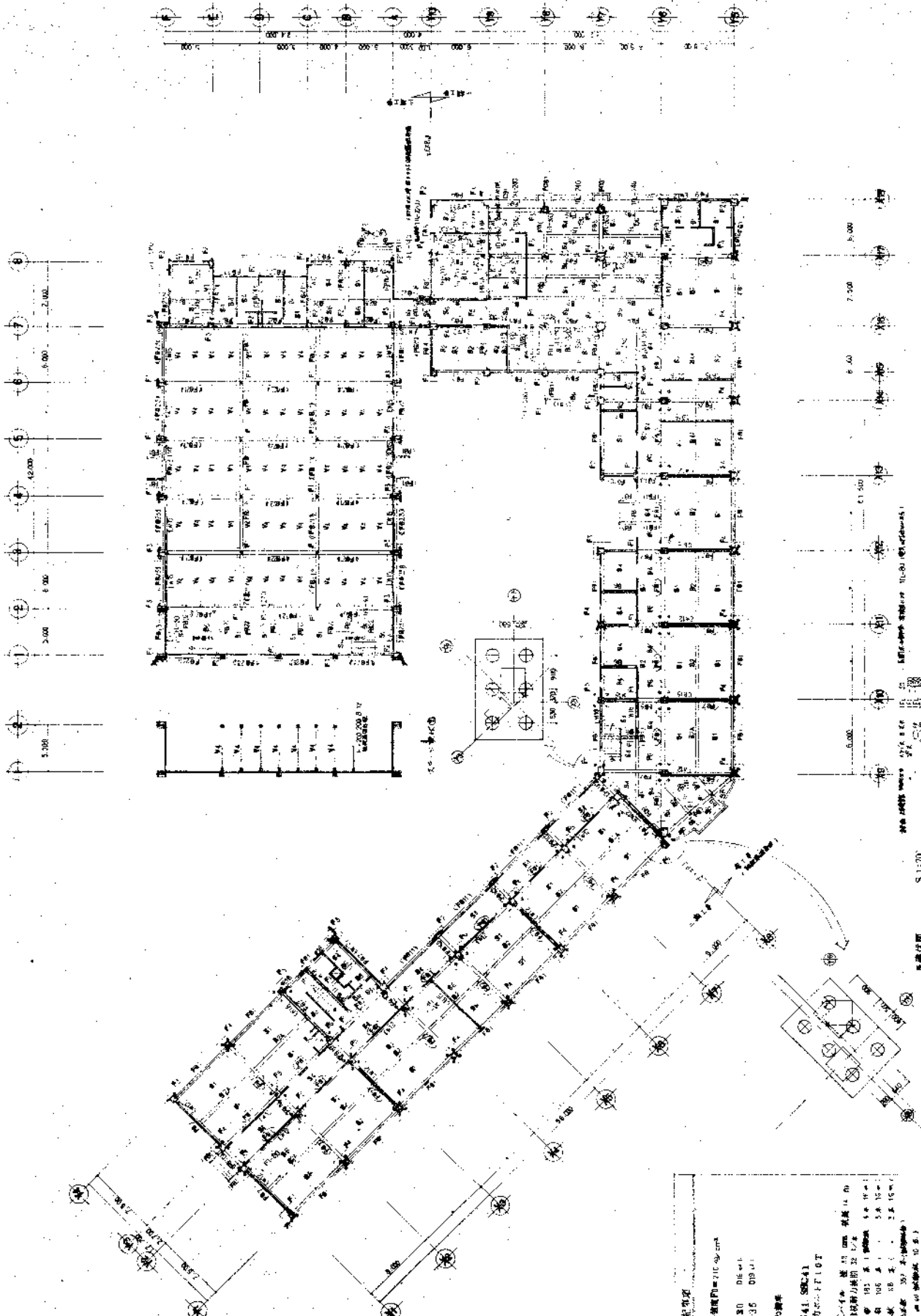
日本都市開発設計株式会社
 一級建築士事務所 北海道札幌市白石区南一条五丁目五番五号

構造配筋基準Ⅲ

<p>30</p>	<p>32</p>	<p>34</p>	<p>37</p>	<p>40</p>																											
<p>31</p> <table border="1"> <tr> <th>筋径</th> <th>間隔</th> <th>高さ</th> <th>幅</th> </tr> <tr> <td>φ10</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>φ12</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>φ14</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>φ16</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>φ18</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>φ20</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> </table>	筋径	間隔	高さ	幅	φ10	100	100	100	φ12	100	100	100	φ14	100	100	100	φ16	100	100	100	φ18	100	100	100	φ20	100	100	100	<p>33</p>	<p>35</p>	<p>41</p>
筋径	間隔	高さ	幅																												
φ10	100	100	100																												
φ12	100	100	100																												
φ14	100	100	100																												
φ16	100	100	100																												
φ18	100	100	100																												
φ20	100	100	100																												

日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区 北千代田 1-1-1 1500号



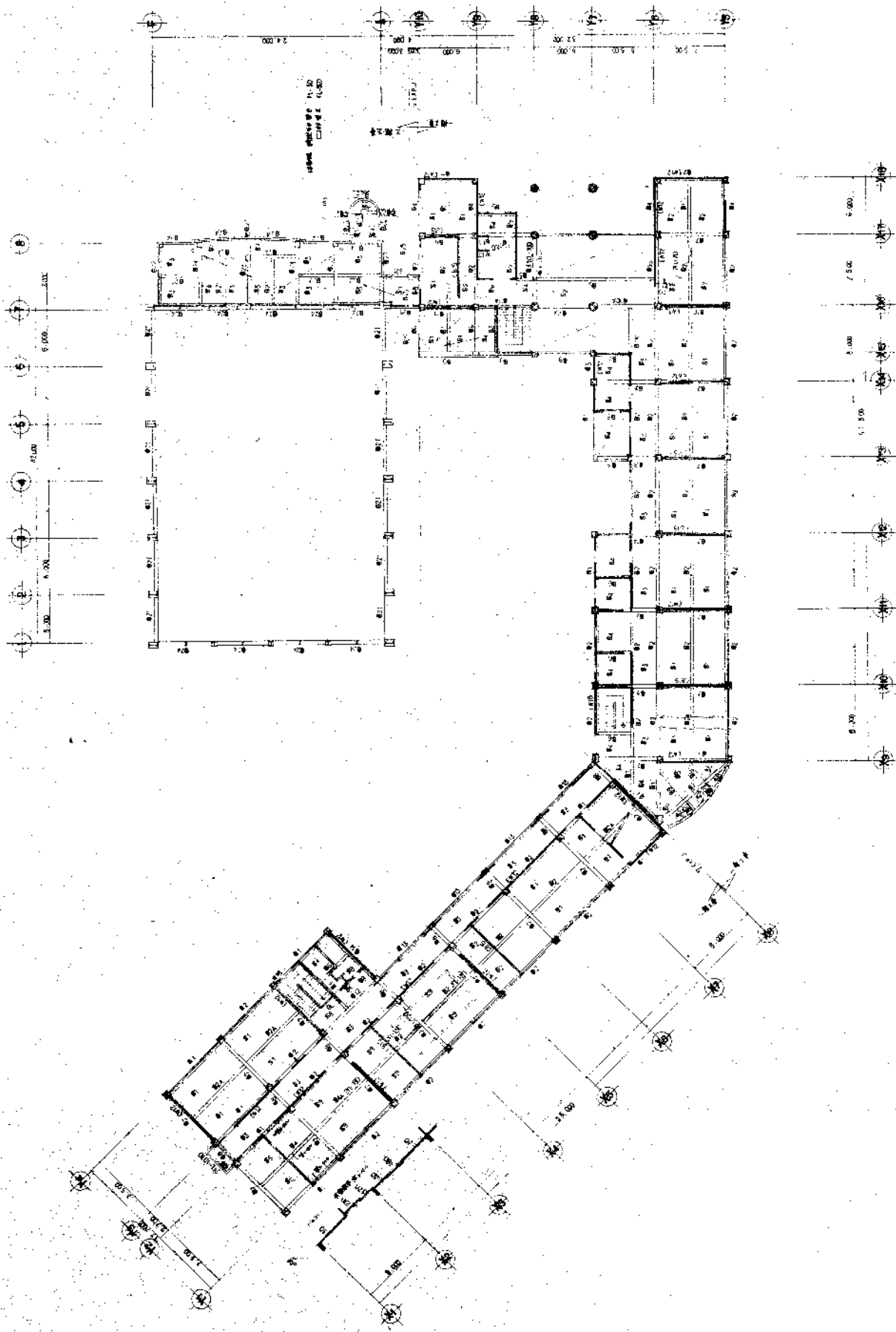
特記事項

1. コンクリート設計基準強度 $f_c = 21.0 \text{ N/mm}^2$
2. 鉄筋仕様 SD30 D16以下
S135 D19以下
3. 鉄筋継手 直列継手
4. 鉄筋継手 SS41, SSC41
高力ボルト P10T
5. 鉄筋径 PC-44 断面径 44 mm 表裏 14 mm
設計耐力係数 0.75
1階床 耐力係数 1.01 耐力係数 0.75
2階床 耐力係数 1.05 耐力係数 0.75
3階床 耐力係数 1.05 耐力係数 0.75
4階床 耐力係数 1.05 耐力係数 0.75
5階床 耐力係数 1.05 耐力係数 0.75
耐力係数 0.75 耐力係数 0.75
(耐力係数 0.75)

日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区 北千代田 1-1-1 北千代田ビル 500号
 東京都千代田区 北千代田 1-1-1 北千代田ビル 500号

高層ビル
 S 1:200
 1/2000
 1/2000
 1/2000



2階 第1図 S11-20L
 建築設計株式会社
 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
 代表取締役社長 佐藤 隆夫
 代表取締役 佐藤 隆夫
 代表取締役 佐藤 隆夫

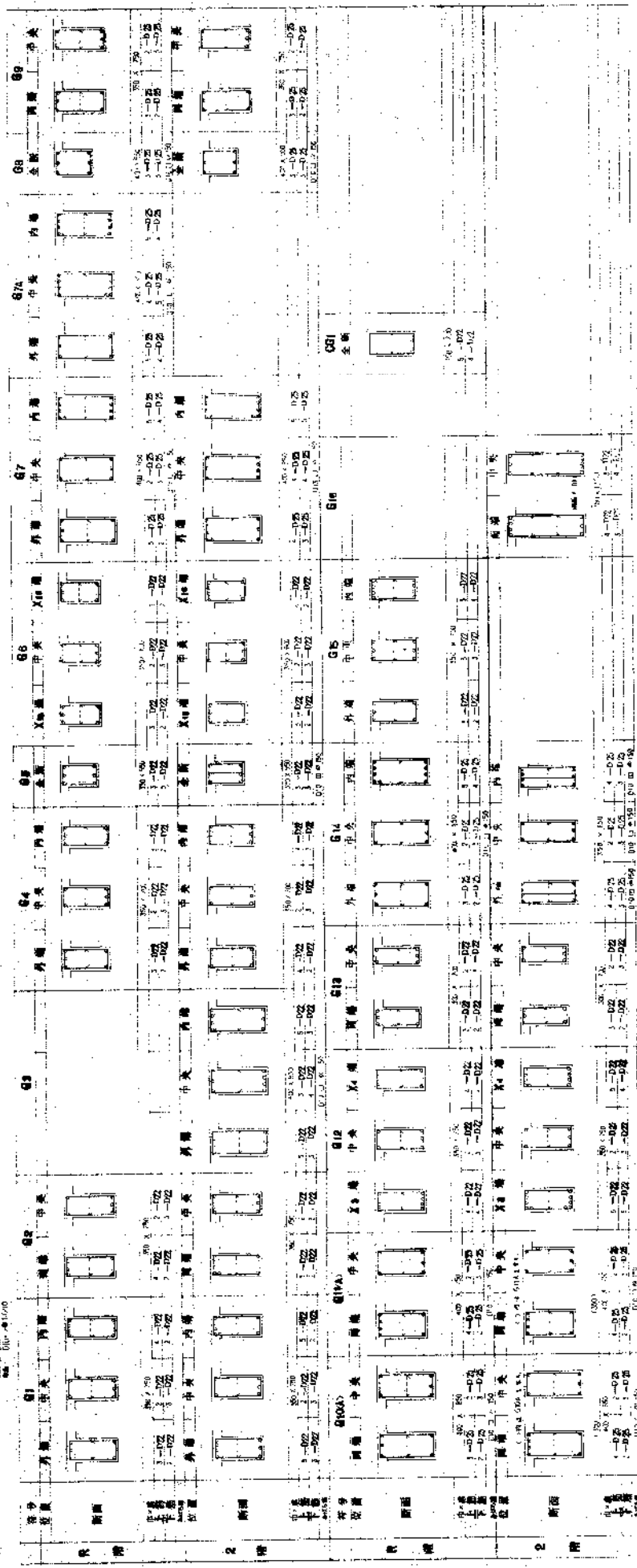
日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区千代田 1-1-1
 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

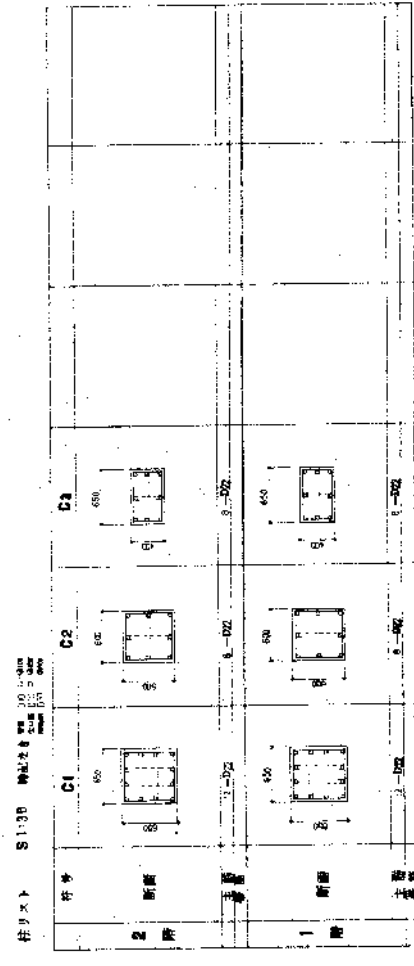
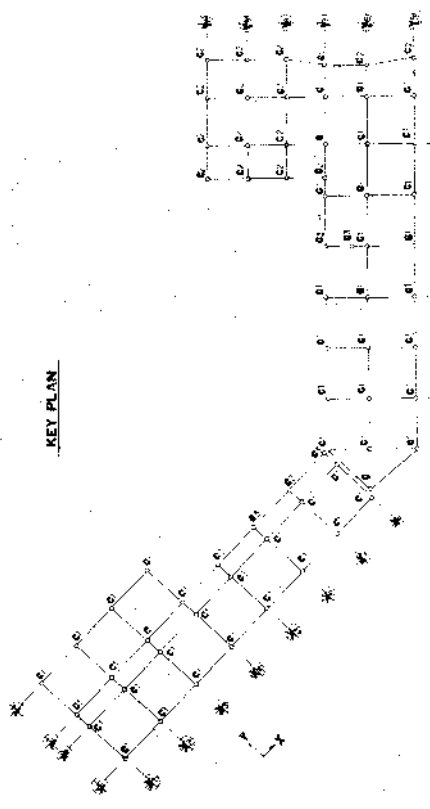
建築設計株式会社
 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

2階 第1図 S11-20L

大塚ビル S1130 構造設計 2017.07.20
 2-101-41000



KEY PLAN



日本都市開発設計株式会社
 東京都中央区新富町一丁目

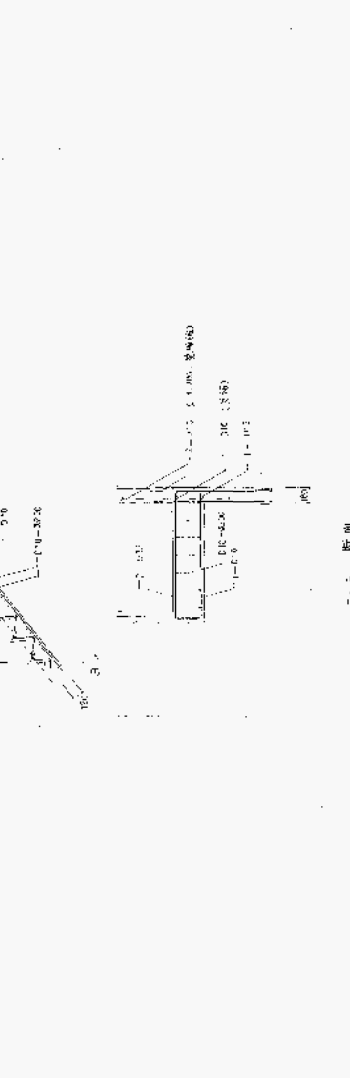
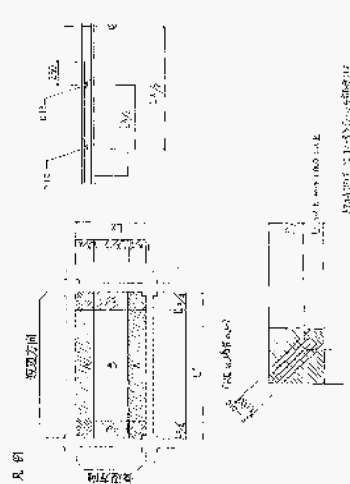
大塚ビル S1130 KEY PLAN 1/100

種別 品名	01		02		03		04		05		06		07		08		単位	備考
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額		
新着																		
01	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100
02	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100
03	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100
04	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100
05	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100
06	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100
07	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100
08	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100	1	100

小販リスト

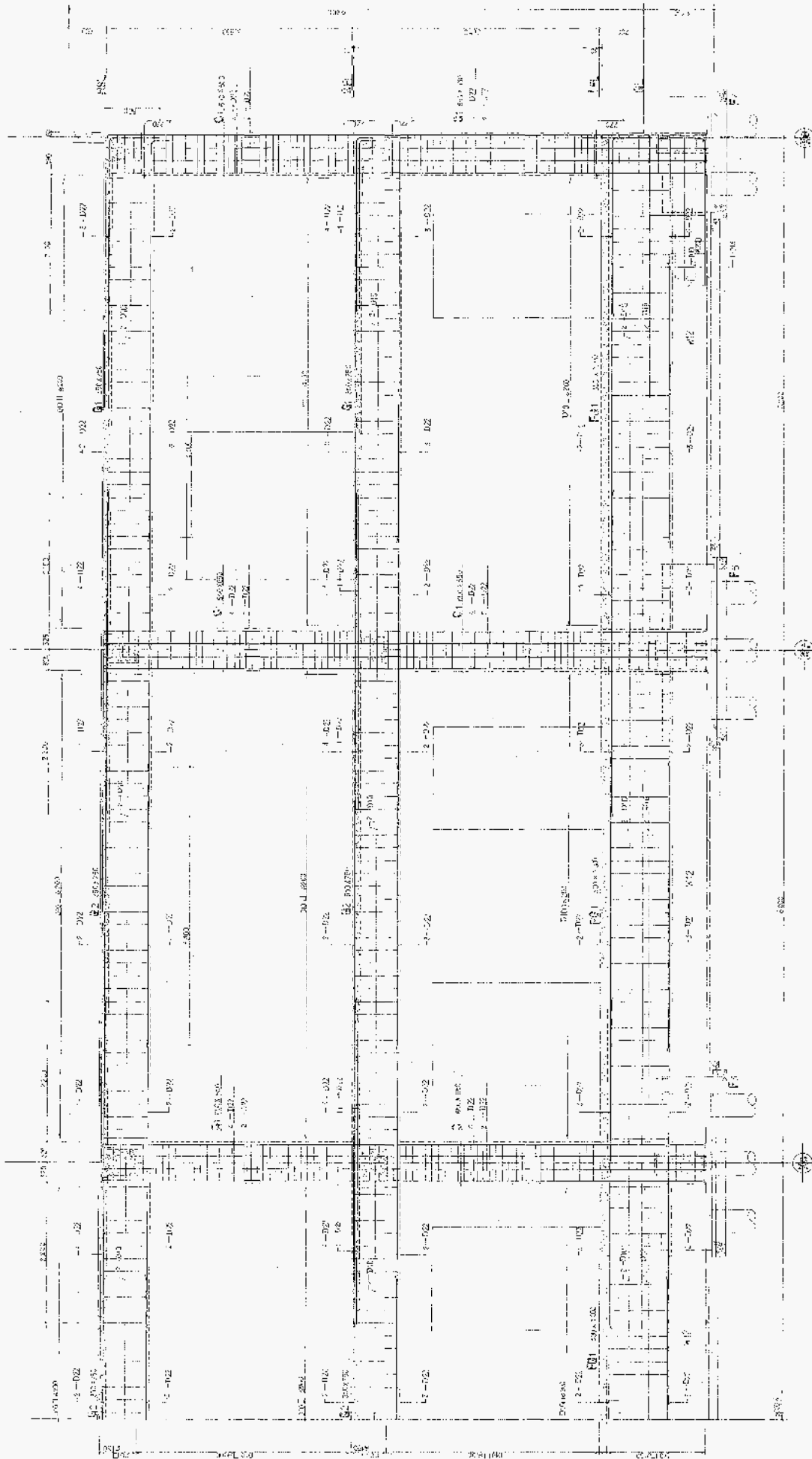
種別	品名	数量	金額	単位	備考
01
02
03
04
05
06
07
08
09
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30

種別	品名	数量	金額	単位	備考
01
02
03
04
05
06
07
08
09
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20



凡例

断面



№ 28 2067144 61170

日本都市開発設計株式会社

東京都港区新橋三丁目1番1号

1/100

1/100

1/100

1/100

1/100

1/100

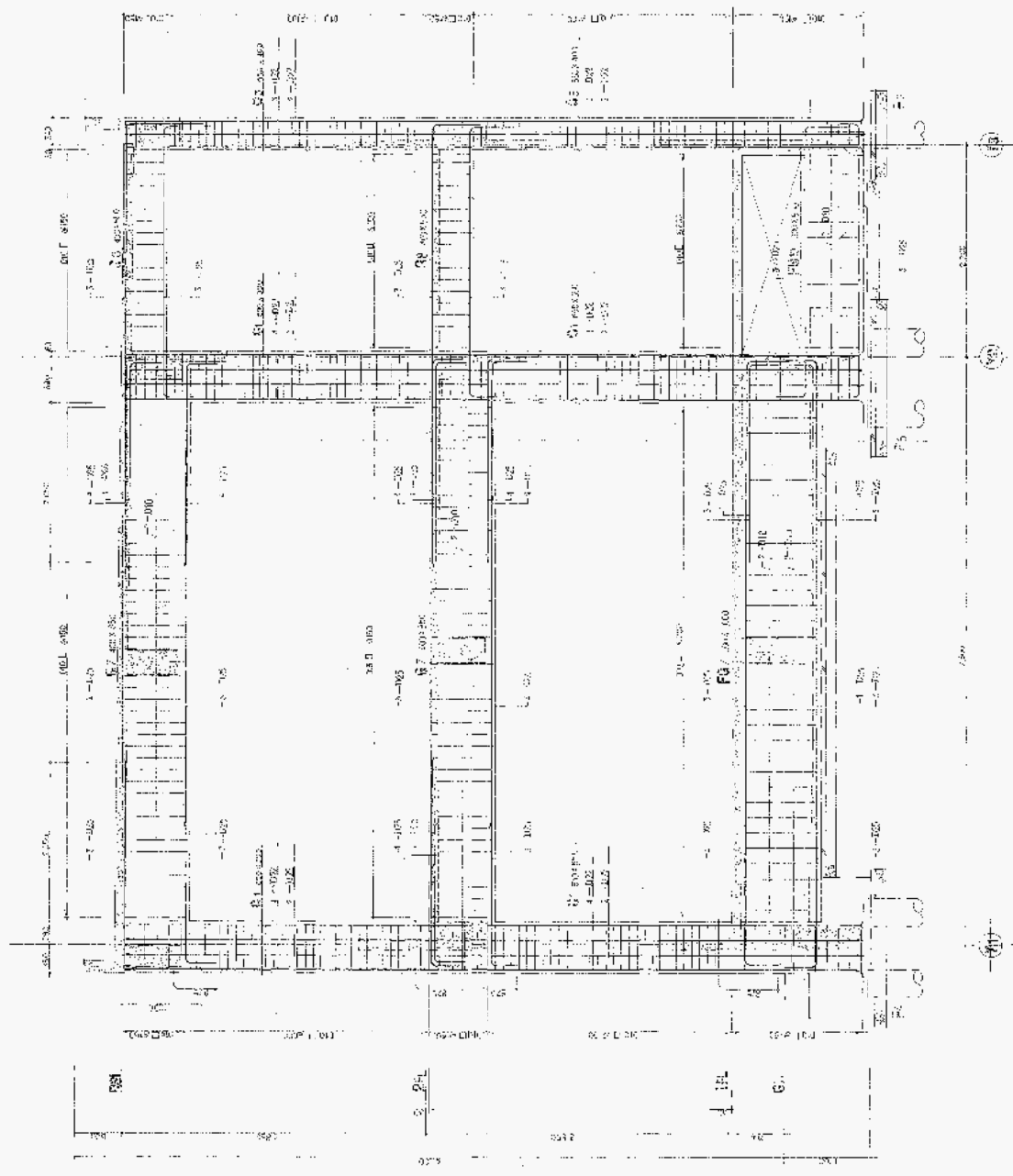
1/100

1/100

1/100

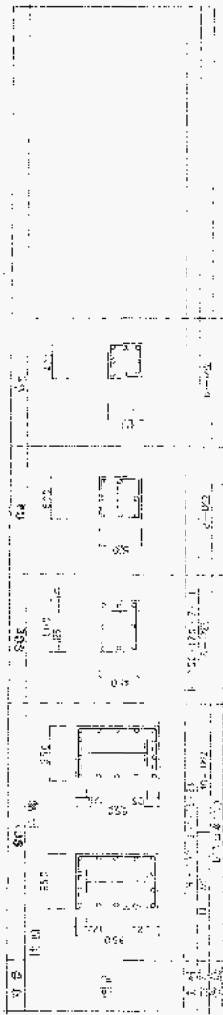
1/100

1/100

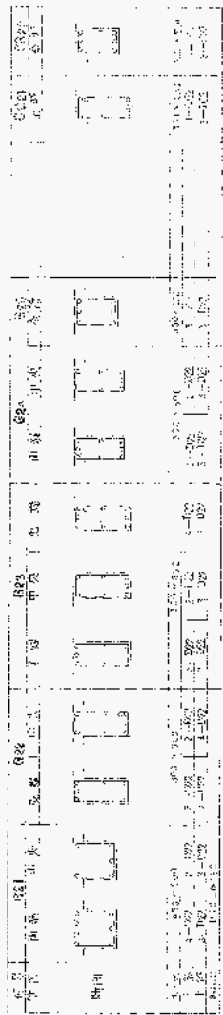


V7 通 渡船港開通 5 101

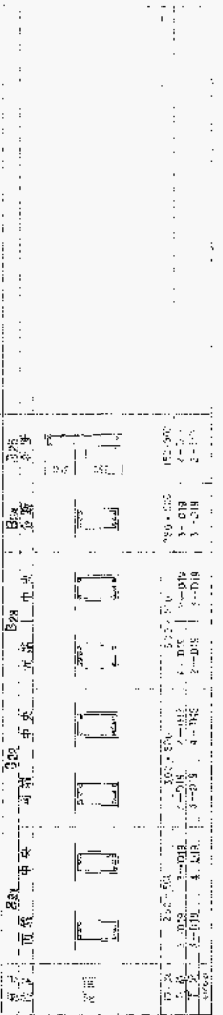
1/200 1952年10月20日 2F 100-1000
 1/200 1952年10月20日 2F 100-1000



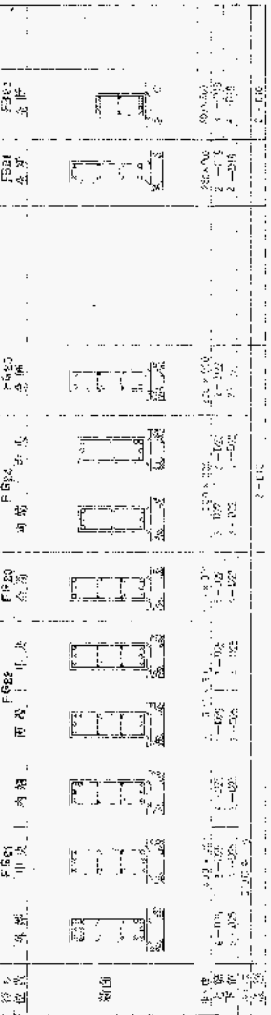
1/200 1952年10月20日 2F 100-1000
 1/200 1952年10月20日 2F 100-1000



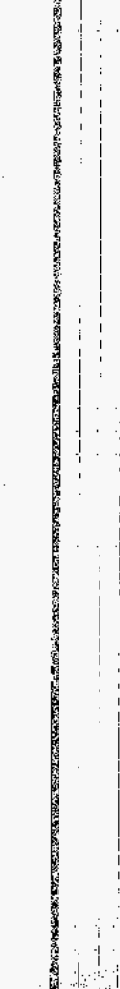
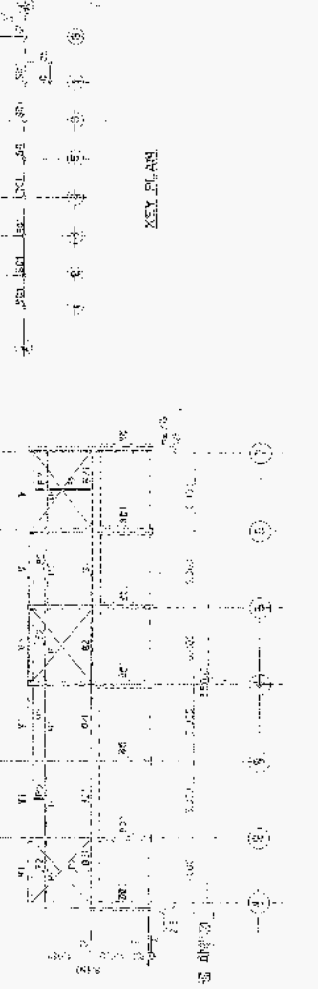
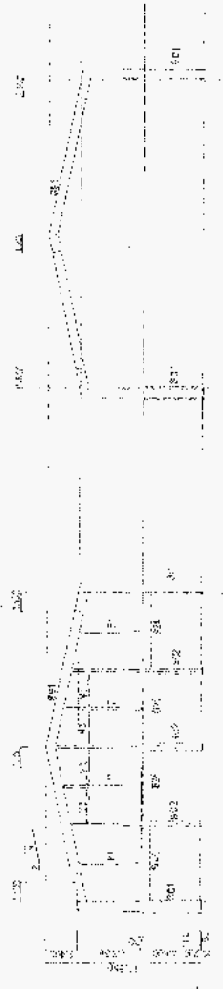
1/200 1952年10月20日 2F 100-1000
 1/200 1952年10月20日 2F 100-1000



1/200 1952年10月20日 2F 100-1000
 1/200 1952年10月20日 2F 100-1000



1/200 1952年10月20日 2F 100-1000
 1/200 1952年10月20日 2F 100-1000



鉄骨造構図

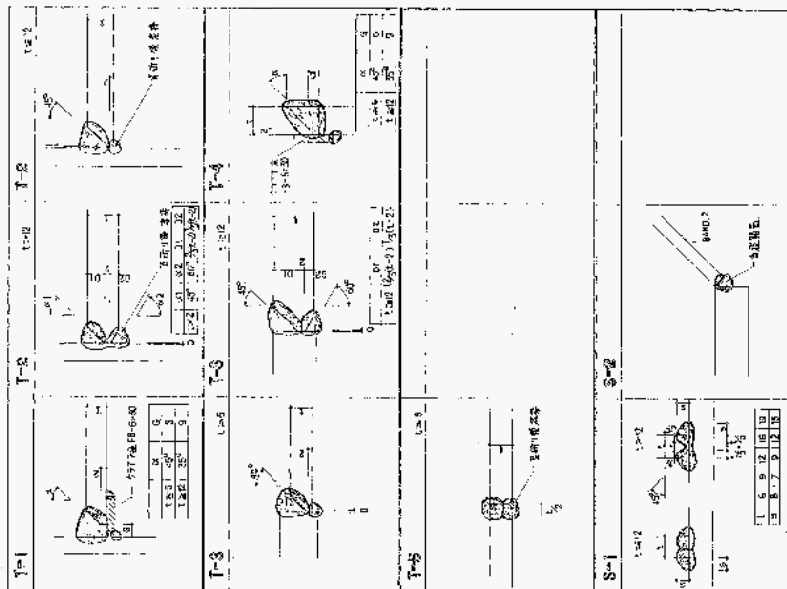
1. 使用鋼材 SS 41 SM
 一階柱 一階梁 一階桁 一階床板
 鋼材 鋼材 鋼材 鋼材
 鋼材 鋼材 鋼材 鋼材
 鋼材 鋼材 鋼材 鋼材

2. 耐力係数 $\mu = 0.45$ (TC 規定)

3. 主材リスト

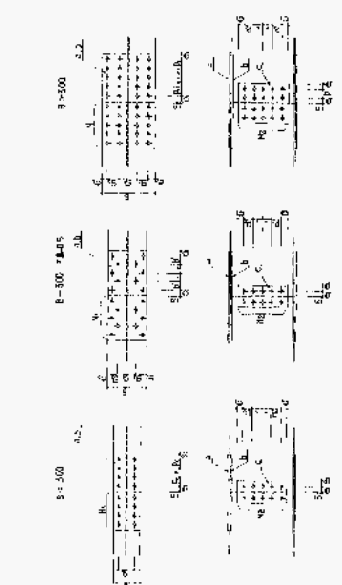
種別	名称	寸法	規格	数量	備考
SC1	H 100 × 100 × 10	100 × 100 × 10	SS 41	1	
SC2	H 150 × 150 × 10	150 × 150 × 10	SS 41	1	
SC3	H 200 × 200 × 10	200 × 200 × 10	SS 41	1	
SC4	H 250 × 250 × 10	250 × 250 × 10	SS 41	1	
SC5	H 300 × 300 × 10	300 × 300 × 10	SS 41	1	
SC6	H 350 × 350 × 10	350 × 350 × 10	SS 41	1	
SC7	H 400 × 400 × 10	400 × 400 × 10	SS 41	1	
SC8	H 450 × 450 × 10	450 × 450 × 10	SS 41	1	
SC9	H 500 × 500 × 10	500 × 500 × 10	SS 41	1	
SC10	H 550 × 550 × 10	550 × 550 × 10	SS 41	1	
SC11	H 600 × 600 × 10	600 × 600 × 10	SS 41	1	
SC12	H 650 × 650 × 10	650 × 650 × 10	SS 41	1	
SC13	H 700 × 700 × 10	700 × 700 × 10	SS 41	1	
SC14	H 750 × 750 × 10	750 × 750 × 10	SS 41	1	
SC15	H 800 × 800 × 10	800 × 800 × 10	SS 41	1	
SC16	H 850 × 850 × 10	850 × 850 × 10	SS 41	1	
SC17	H 900 × 900 × 10	900 × 900 × 10	SS 41	1	
SC18	H 950 × 950 × 10	950 × 950 × 10	SS 41	1	
SC19	H 1000 × 1000 × 10	1000 × 1000 × 10	SS 41	1	
SC20	H 1050 × 1050 × 10	1050 × 1050 × 10	SS 41	1	
SC21	H 1100 × 1100 × 10	1100 × 1100 × 10	SS 41	1	
SC22	H 1150 × 1150 × 10	1150 × 1150 × 10	SS 41	1	
SC23	H 1200 × 1200 × 10	1200 × 1200 × 10	SS 41	1	
SC24	H 1250 × 1250 × 10	1250 × 1250 × 10	SS 41	1	
SC25	H 1300 × 1300 × 10	1300 × 1300 × 10	SS 41	1	
SC26	H 1350 × 1350 × 10	1350 × 1350 × 10	SS 41	1	
SC27	H 1400 × 1400 × 10	1400 × 1400 × 10	SS 41	1	
SC28	H 1450 × 1450 × 10	1450 × 1450 × 10	SS 41	1	
SC29	H 1500 × 1500 × 10	1500 × 1500 × 10	SS 41	1	
SC30	H 1550 × 1550 × 10	1550 × 1550 × 10	SS 41	1	
SC31	H 1600 × 1600 × 10	1600 × 1600 × 10	SS 41	1	
SC32	H 1650 × 1650 × 10	1650 × 1650 × 10	SS 41	1	
SC33	H 1700 × 1700 × 10	1700 × 1700 × 10	SS 41	1	
SC34	H 1750 × 1750 × 10	1750 × 1750 × 10	SS 41	1	
SC35	H 1800 × 1800 × 10	1800 × 1800 × 10	SS 41	1	
SC36	H 1850 × 1850 × 10	1850 × 1850 × 10	SS 41	1	
SC37	H 1900 × 1900 × 10	1900 × 1900 × 10	SS 41	1	
SC38	H 1950 × 1950 × 10	1950 × 1950 × 10	SS 41	1	
SC39	H 2000 × 2000 × 10	2000 × 2000 × 10	SS 41	1	
SC40	H 2050 × 2050 × 10	2050 × 2050 × 10	SS 41	1	
SC41	H 2100 × 2100 × 10	2100 × 2100 × 10	SS 41	1	
SC42	H 2150 × 2150 × 10	2150 × 2150 × 10	SS 41	1	
SC43	H 2200 × 2200 × 10	2200 × 2200 × 10	SS 41	1	
SC44	H 2250 × 2250 × 10	2250 × 2250 × 10	SS 41	1	
SC45	H 2300 × 2300 × 10	2300 × 2300 × 10	SS 41	1	
SC46	H 2350 × 2350 × 10	2350 × 2350 × 10	SS 41	1	
SC47	H 2400 × 2400 × 10	2400 × 2400 × 10	SS 41	1	
SC48	H 2450 × 2450 × 10	2450 × 2450 × 10	SS 41	1	
SC49	H 2500 × 2500 × 10	2500 × 2500 × 10	SS 41	1	
SC50	H 2550 × 2550 × 10	2550 × 2550 × 10	SS 41	1	
SC51	H 2600 × 2600 × 10	2600 × 2600 × 10	SS 41	1	
SC52	H 2650 × 2650 × 10	2650 × 2650 × 10	SS 41	1	
SC53	H 2700 × 2700 × 10	2700 × 2700 × 10	SS 41	1	
SC54	H 2750 × 2750 × 10	2750 × 2750 × 10	SS 41	1	
SC55	H 2800 × 2800 × 10	2800 × 2800 × 10	SS 41	1	
SC56	H 2850 × 2850 × 10	2850 × 2850 × 10	SS 41	1	
SC57	H 2900 × 2900 × 10	2900 × 2900 × 10	SS 41	1	
SC58	H 2950 × 2950 × 10	2950 × 2950 × 10	SS 41	1	
SC59	H 3000 × 3000 × 10	3000 × 3000 × 10	SS 41	1	
SC60	H 3050 × 3050 × 10	3050 × 3050 × 10	SS 41	1	
SC61	H 3100 × 3100 × 10	3100 × 3100 × 10	SS 41	1	
SC62	H 3150 × 3150 × 10	3150 × 3150 × 10	SS 41	1	
SC63	H 3200 × 3200 × 10	3200 × 3200 × 10	SS 41	1	
SC64	H 3250 × 3250 × 10	3250 × 3250 × 10	SS 41	1	
SC65	H 3300 × 3300 × 10	3300 × 3300 × 10	SS 41	1	
SC66	H 3350 × 3350 × 10	3350 × 3350 × 10	SS 41	1	
SC67	H 3400 × 3400 × 10	3400 × 3400 × 10	SS 41	1	
SC68	H 3450 × 3450 × 10	3450 × 3450 × 10	SS 41	1	
SC69	H 3500 × 3500 × 10	3500 × 3500 × 10	SS 41	1	
SC70	H 3550 × 3550 × 10	3550 × 3550 × 10	SS 41	1	
SC71	H 3600 × 3600 × 10	3600 × 3600 × 10	SS 41	1	
SC72	H 3650 × 3650 × 10	3650 × 3650 × 10	SS 41	1	
SC73	H 3700 × 3700 × 10	3700 × 3700 × 10	SS 41	1	
SC74	H 3750 × 3750 × 10	3750 × 3750 × 10	SS 41	1	
SC75	H 3800 × 3800 × 10	3800 × 3800 × 10	SS 41	1	
SC76	H 3850 × 3850 × 10	3850 × 3850 × 10	SS 41	1	
SC77	H 3900 × 3900 × 10	3900 × 3900 × 10	SS 41	1	
SC78	H 3950 × 3950 × 10	3950 × 3950 × 10	SS 41	1	
SC79	H 4000 × 4000 × 10	4000 × 4000 × 10	SS 41	1	
SC80	H 4050 × 4050 × 10	4050 × 4050 × 10	SS 41	1	
SC81	H 4100 × 4100 × 10	4100 × 4100 × 10	SS 41	1	
SC82	H 4150 × 4150 × 10	4150 × 4150 × 10	SS 41	1	
SC83	H 4200 × 4200 × 10	4200 × 4200 × 10	SS 41	1	
SC84	H 4250 × 4250 × 10	4250 × 4250 × 10	SS 41	1	
SC85	H 4300 × 4300 × 10	4300 × 4300 × 10	SS 41	1	
SC86	H 4350 × 4350 × 10	4350 × 4350 × 10	SS 41	1	
SC87	H 4400 × 4400 × 10	4400 × 4400 × 10	SS 41	1	
SC88	H 4450 × 4450 × 10	4450 × 4450 × 10	SS 41	1	
SC89	H 4500 × 4500 × 10	4500 × 4500 × 10	SS 41	1	
SC90	H 4550 × 4550 × 10	4550 × 4550 × 10	SS 41	1	
SC91	H 4600 × 4600 × 10	4600 × 4600 × 10	SS 41	1	
SC92	H 4650 × 4650 × 10	4650 × 4650 × 10	SS 41	1	
SC93	H 4700 × 4700 × 10	4700 × 4700 × 10	SS 41	1	
SC94	H 4750 × 4750 × 10	4750 × 4750 × 10	SS 41	1	
SC95	H 4800 × 4800 × 10	4800 × 4800 × 10	SS 41	1	
SC96	H 4850 × 4850 × 10	4850 × 4850 × 10	SS 41	1	
SC97	H 4900 × 4900 × 10	4900 × 4900 × 10	SS 41	1	
SC98	H 4950 × 4950 × 10	4950 × 4950 × 10	SS 41	1	
SC99	H 5000 × 5000 × 10	5000 × 5000 × 10	SS 41	1	
SC100	H 5050 × 5050 × 10	5050 × 5050 × 10	SS 41	1	

4. 桁位置図



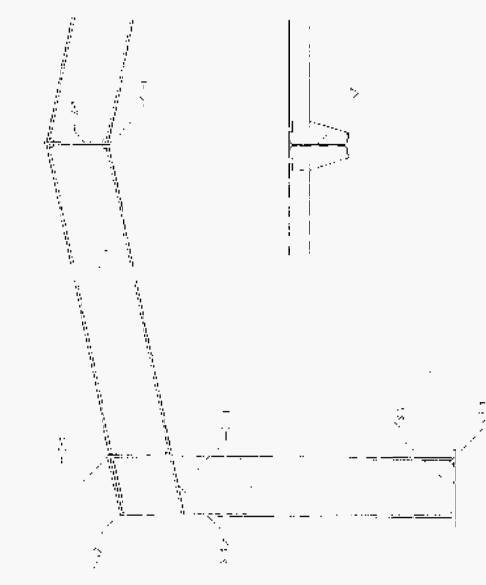
桁	1	2	3	4	5
長さ	10	20	30	40	50
断面	100	200	300	400	500
重量	20	40	60	80	100
25P	1000	1000	1000	1000	1000

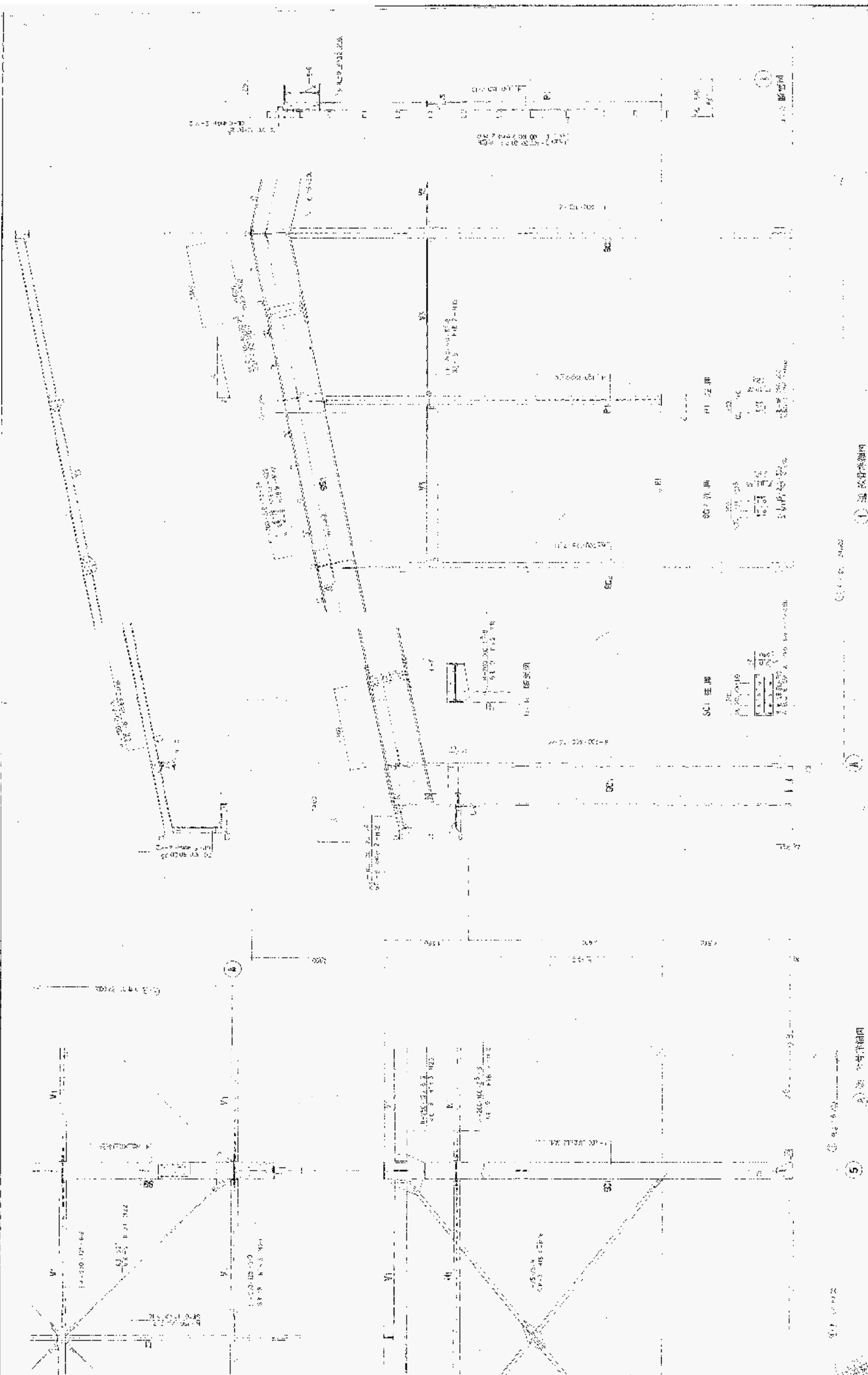
5. 桁位置平



桁	1	2	3	4	5
長さ	10	20	30	40	50
断面	100	200	300	400	500
重量	20	40	60	80	100
25P	1000	1000	1000	1000	1000

6. 梁位置断面図





① 建築平面圖
 日本都市開發設計株式會社
 東京都千代田區千代田 1-1-1

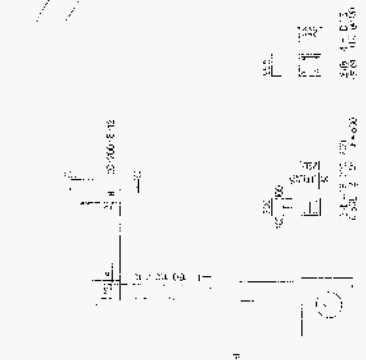
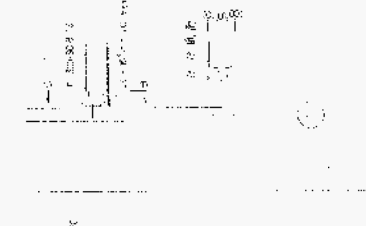
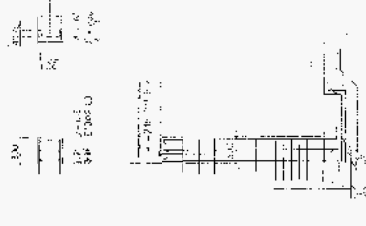
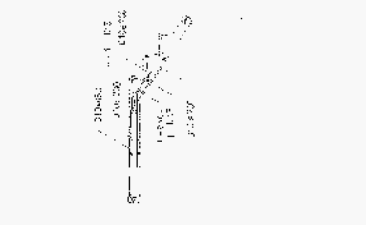
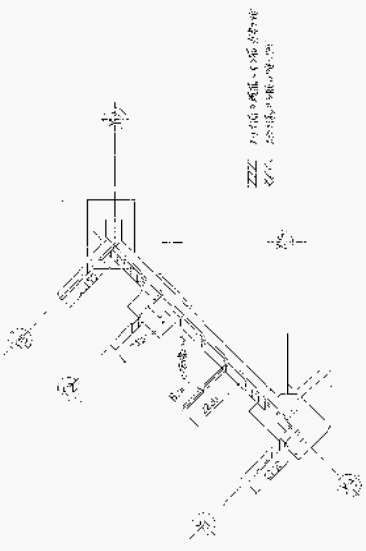
② 建築平面圖
 5

2. 構造設計 基礎部分

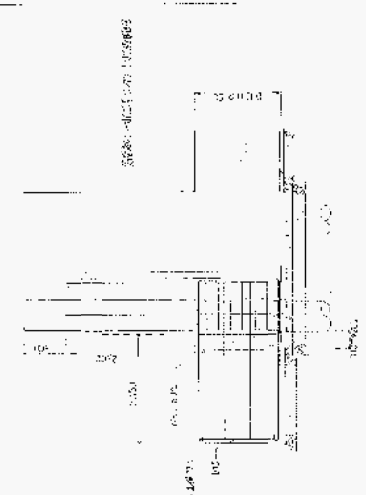
3. 構造設計 柱部

4. 構造設計 梁部

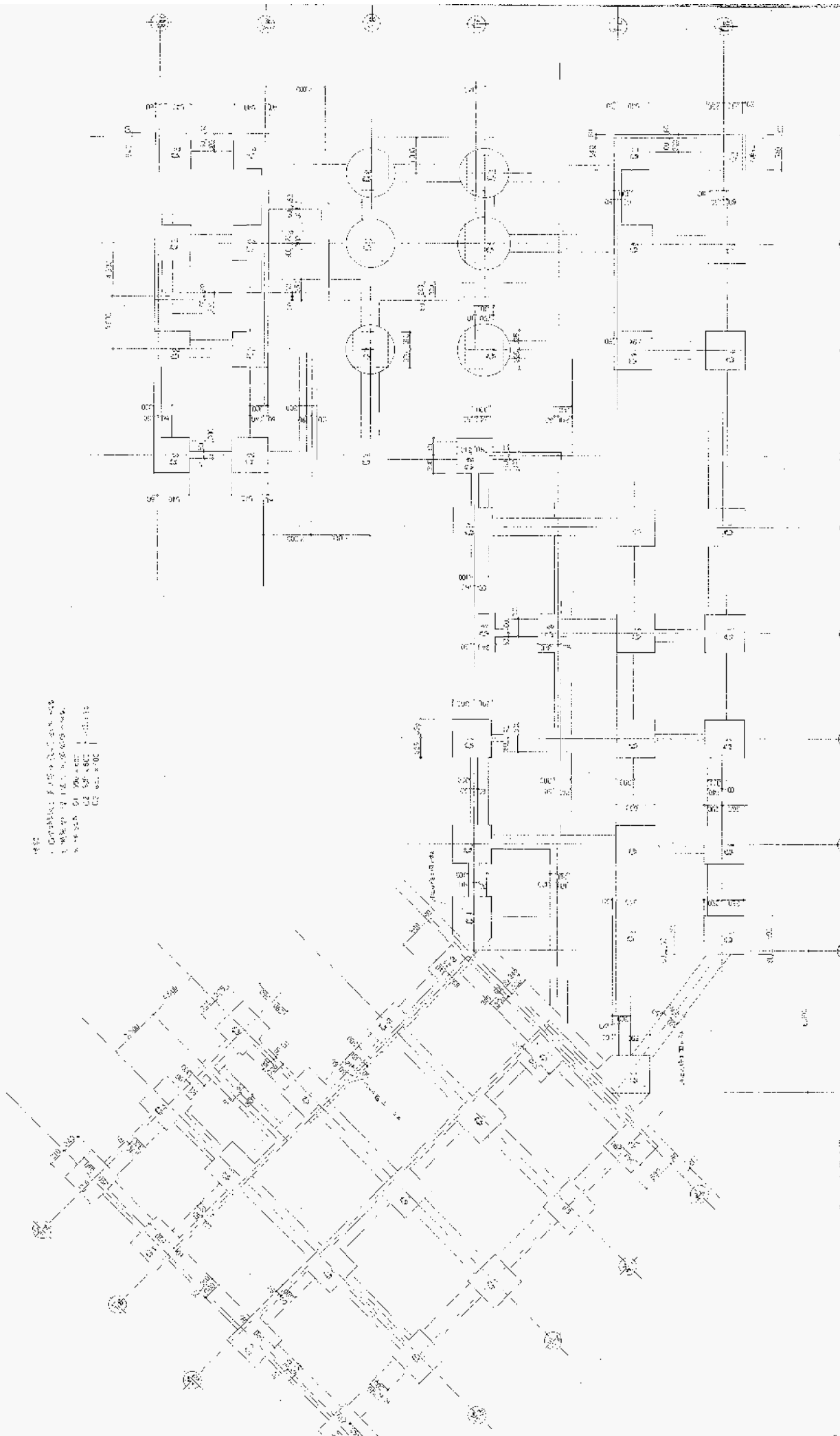
5. 構造設計 階部



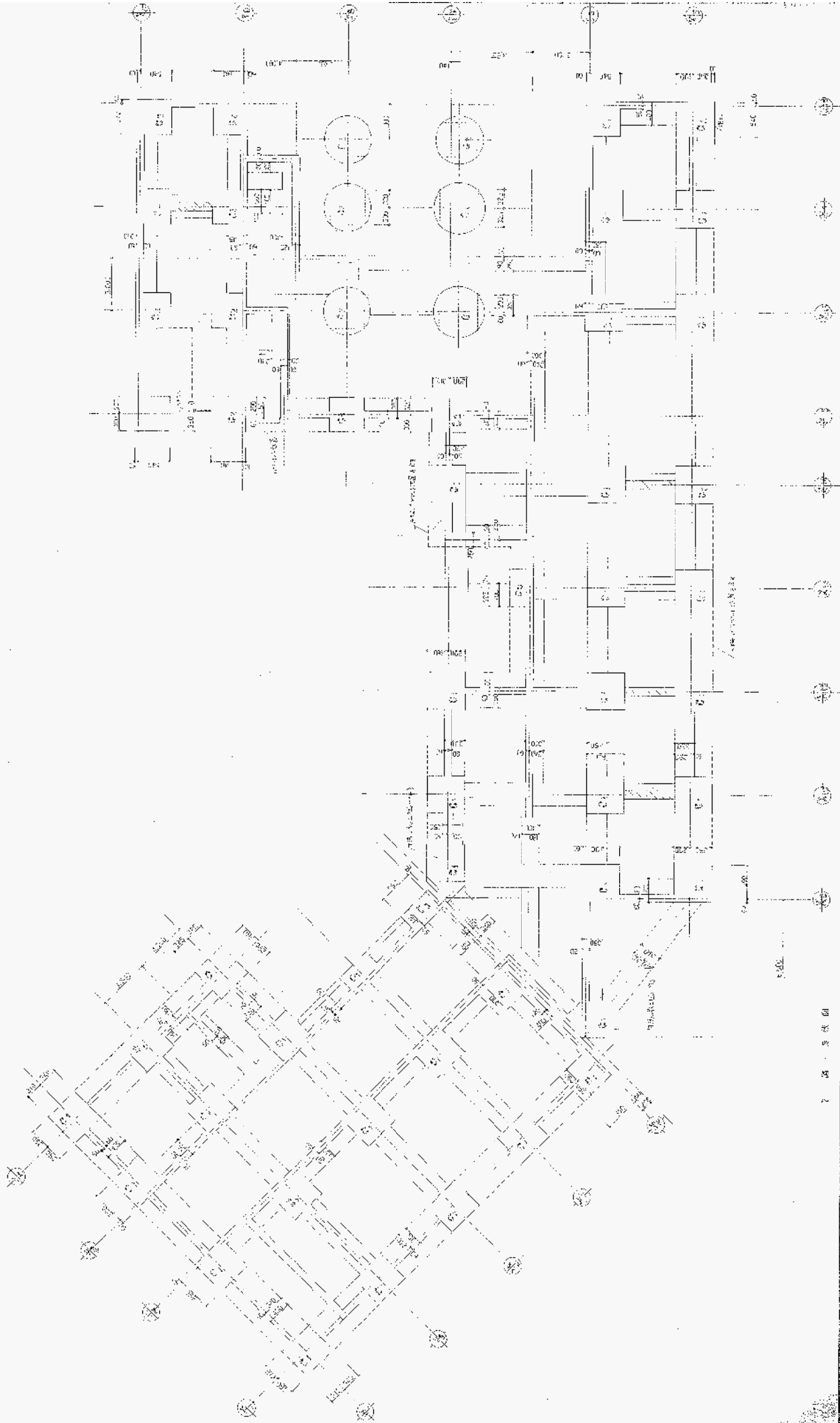
構造設計 階部



1. 完成図
 2. 完成図
 3. 完成図
 4. 完成図
 5. 完成図
 6. 完成図
 7. 完成図
 8. 完成図
 9. 完成図
 10. 完成図
 11. 完成図
 12. 完成図
 13. 完成図
 14. 完成図
 15. 完成図
 16. 完成図
 17. 完成図
 18. 完成図
 19. 完成図
 20. 完成図
 21. 完成図
 22. 完成図
 23. 完成図
 24. 完成図
 25. 完成図
 26. 完成図
 27. 完成図
 28. 完成図
 29. 完成図
 30. 完成図
 31. 完成図
 32. 完成図
 33. 完成図
 34. 完成図
 35. 完成図
 36. 完成図
 37. 完成図
 38. 完成図
 39. 完成図
 40. 完成図
 41. 完成図
 42. 完成図
 43. 完成図
 44. 完成図
 45. 完成図
 46. 完成図
 47. 完成図
 48. 完成図
 49. 完成図
 50. 完成図
 51. 完成図
 52. 完成図
 53. 完成図
 54. 完成図
 55. 完成図
 56. 完成図
 57. 完成図
 58. 完成図
 59. 完成図
 60. 完成図
 61. 完成図
 62. 完成図
 63. 完成図
 64. 完成図
 65. 完成図
 66. 完成図
 67. 完成図
 68. 完成図
 69. 完成図
 70. 完成図
 71. 完成図
 72. 完成図
 73. 完成図
 74. 完成図
 75. 完成図
 76. 完成図
 77. 完成図
 78. 完成図
 79. 完成図
 80. 完成図
 81. 完成図
 82. 完成図
 83. 完成図
 84. 完成図
 85. 完成図
 86. 完成図
 87. 完成図
 88. 完成図
 89. 完成図
 90. 完成図
 91. 完成図
 92. 完成図
 93. 完成図
 94. 完成図
 95. 完成図
 96. 完成図
 97. 完成図
 98. 完成図
 99. 完成図
 100. 完成図



日本都市開発設計株式会社
 東京都千代田区千代田 1-1-1
 TEL: 03-5561-1111
 FAX: 03-5561-1112
 E-MAIL: info@nissokai.co.jp
 URL: www.nissokai.co.jp



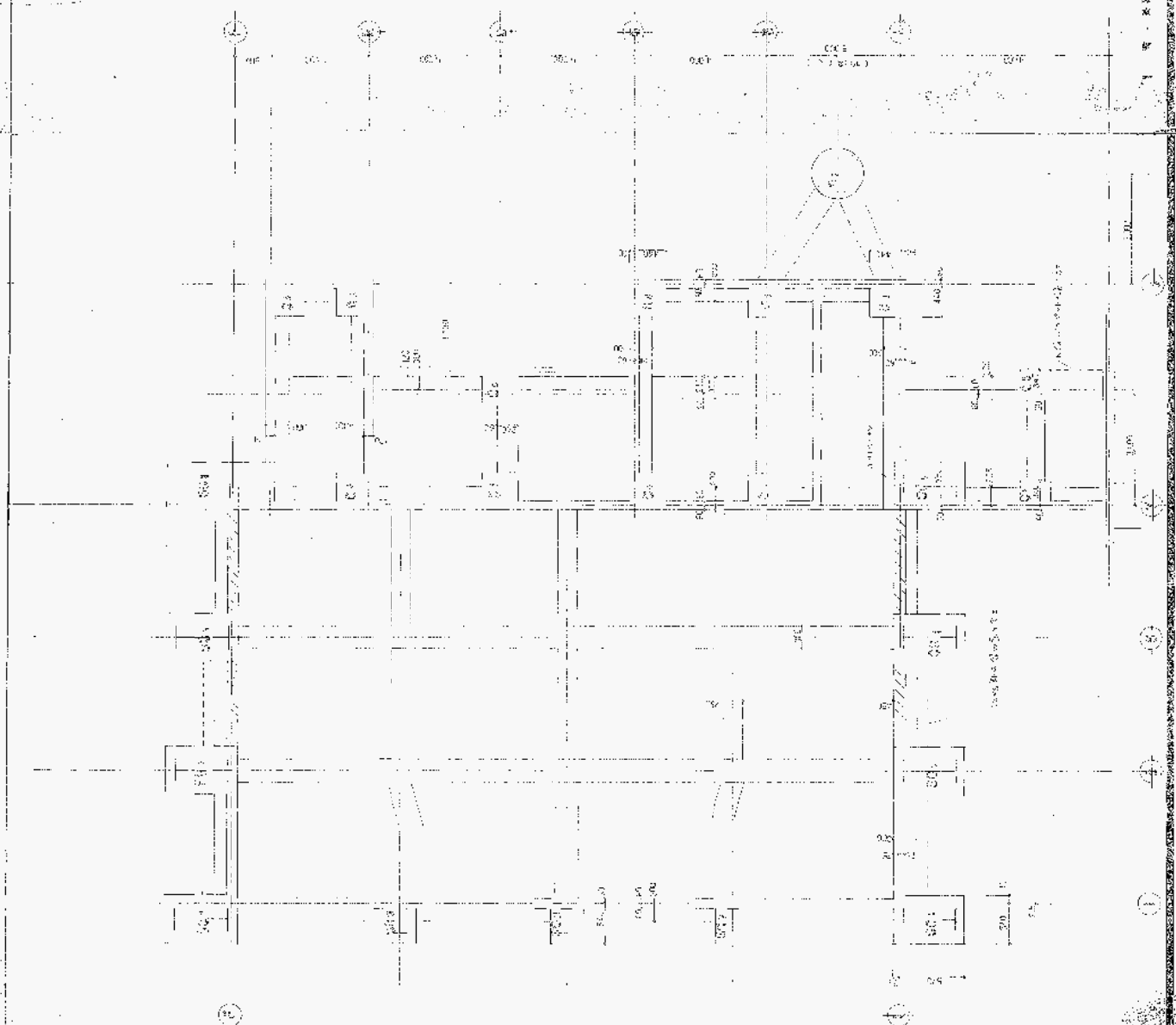
巨摩都市開発設計株式会社

昭和五十二年四月

1/20

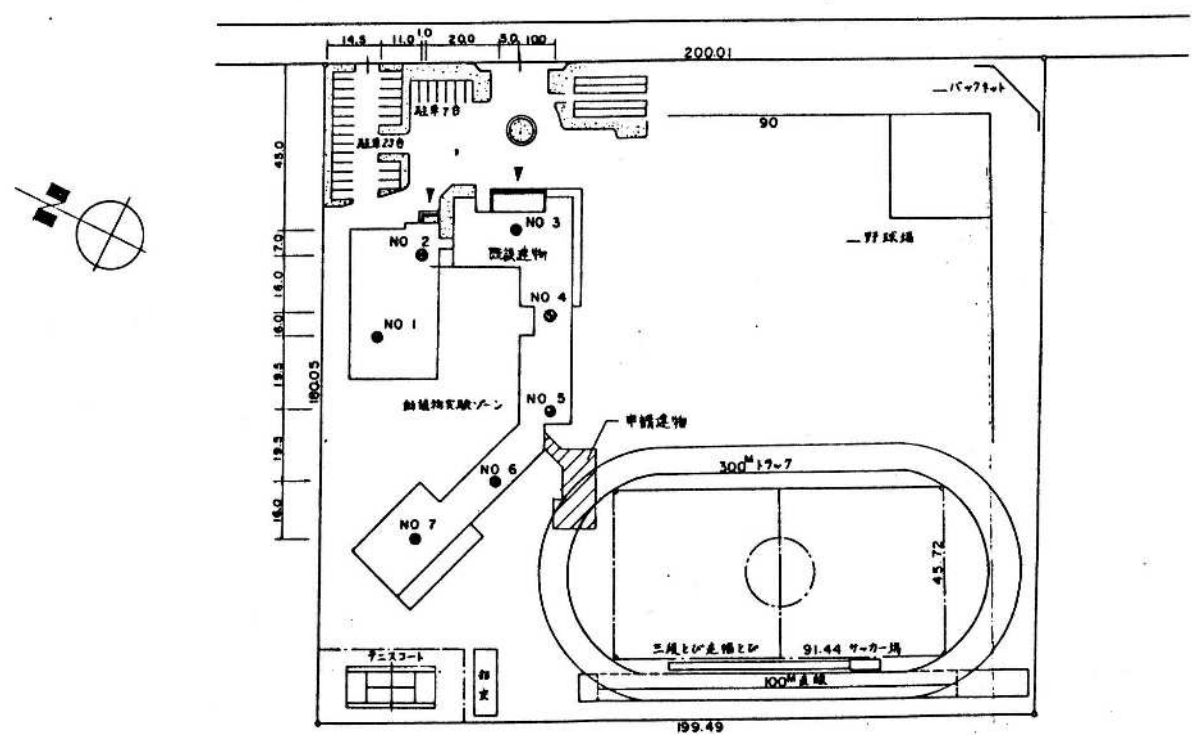
1. 1/100
2. 1/100
3. 1/100
4. 1/100
5. 1/100
6. 1/100
7. 1/100
8. 1/100
9. 1/100
10. 1/100
11. 1/100
12. 1/100
13. 1/100
14. 1/100
15. 1/100
16. 1/100
17. 1/100
18. 1/100
19. 1/100
20. 1/100
21. 1/100
22. 1/100
23. 1/100
24. 1/100
25. 1/100
26. 1/100
27. 1/100
28. 1/100
29. 1/100
30. 1/100
31. 1/100
32. 1/100
33. 1/100
34. 1/100
35. 1/100
36. 1/100
37. 1/100
38. 1/100
39. 1/100
40. 1/100
41. 1/100
42. 1/100
43. 1/100
44. 1/100
45. 1/100
46. 1/100
47. 1/100
48. 1/100
49. 1/100
50. 1/100
51. 1/100
52. 1/100
53. 1/100
54. 1/100
55. 1/100
56. 1/100
57. 1/100
58. 1/100
59. 1/100
60. 1/100
61. 1/100
62. 1/100
63. 1/100
64. 1/100
65. 1/100
66. 1/100
67. 1/100
68. 1/100
69. 1/100
70. 1/100
71. 1/100
72. 1/100
73. 1/100
74. 1/100
75. 1/100
76. 1/100
77. 1/100
78. 1/100
79. 1/100
80. 1/100
81. 1/100
82. 1/100
83. 1/100
84. 1/100
85. 1/100
86. 1/100
87. 1/100
88. 1/100
89. 1/100
90. 1/100
91. 1/100
92. 1/100
93. 1/100
94. 1/100
95. 1/100
96. 1/100
97. 1/100
98. 1/100
99. 1/100
100. 1/100

1. 1/100
2. 1/100
3. 1/100
4. 1/100
5. 1/100
6. 1/100
7. 1/100
8. 1/100
9. 1/100
10. 1/100
11. 1/100
12. 1/100
13. 1/100
14. 1/100
15. 1/100
16. 1/100
17. 1/100
18. 1/100
19. 1/100
20. 1/100
21. 1/100
22. 1/100
23. 1/100
24. 1/100
25. 1/100
26. 1/100
27. 1/100
28. 1/100
29. 1/100
30. 1/100
31. 1/100
32. 1/100
33. 1/100
34. 1/100
35. 1/100
36. 1/100
37. 1/100
38. 1/100
39. 1/100
40. 1/100
41. 1/100
42. 1/100
43. 1/100
44. 1/100
45. 1/100
46. 1/100
47. 1/100
48. 1/100
49. 1/100
50. 1/100
51. 1/100
52. 1/100
53. 1/100
54. 1/100
55. 1/100
56. 1/100
57. 1/100
58. 1/100
59. 1/100
60. 1/100
61. 1/100
62. 1/100
63. 1/100
64. 1/100
65. 1/100
66. 1/100
67. 1/100
68. 1/100
69. 1/100
70. 1/100
71. 1/100
72. 1/100
73. 1/100
74. 1/100
75. 1/100
76. 1/100
77. 1/100
78. 1/100
79. 1/100
80. 1/100
81. 1/100
82. 1/100
83. 1/100
84. 1/100
85. 1/100
86. 1/100
87. 1/100
88. 1/100
89. 1/100
90. 1/100
91. 1/100
92. 1/100
93. 1/100
94. 1/100
95. 1/100
96. 1/100
97. 1/100
98. 1/100
99. 1/100
100. 1/100

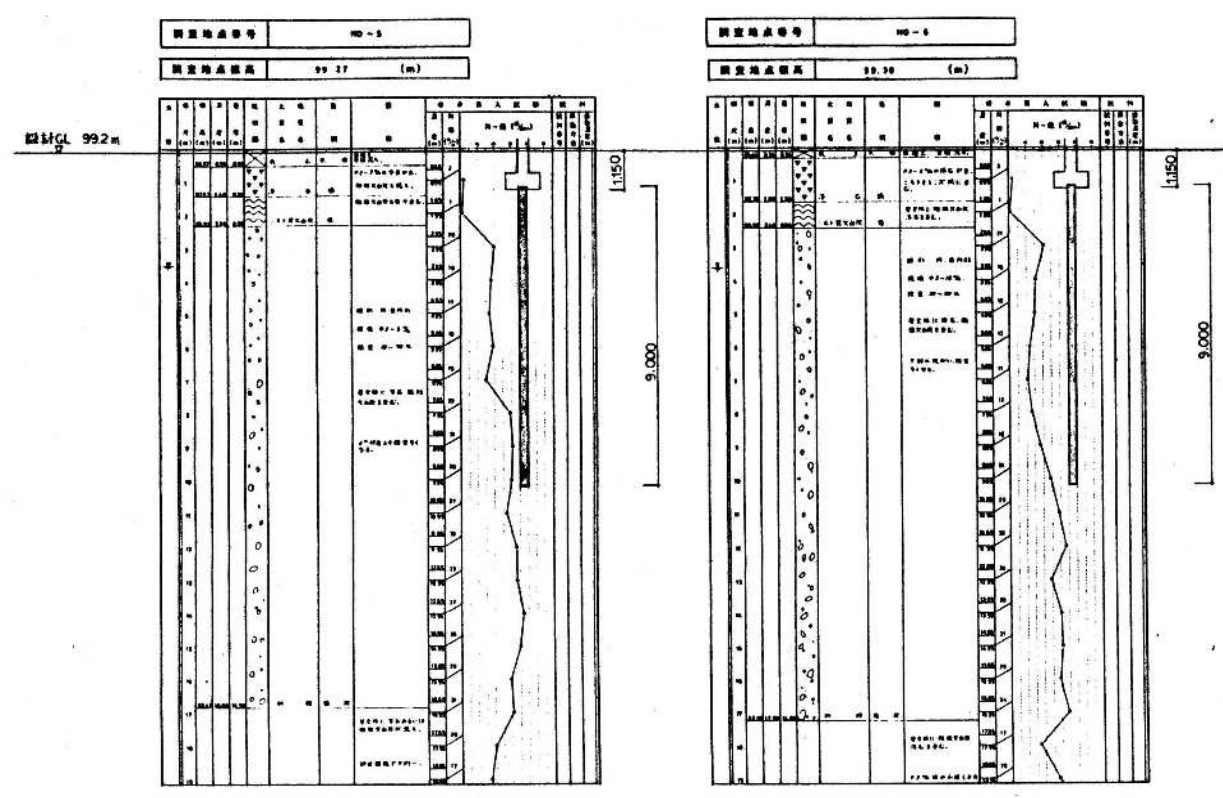


平面図

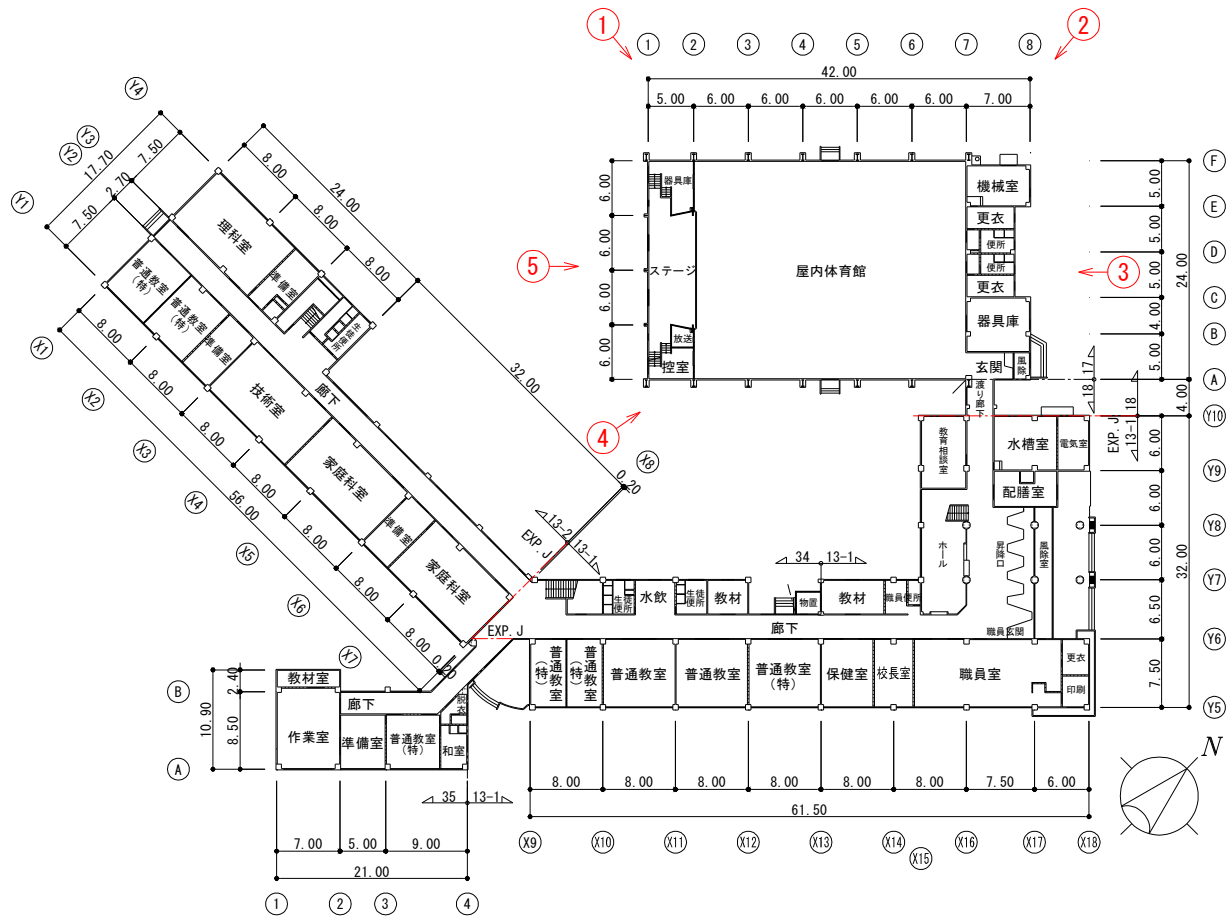
S = 1 : 1000



ボーリング調査位置図



ボーリング柱状図



写真撮影位置図

	写真 No. 4
	調査項目 耐力度調査
	撮影場所 南面
	状況 全景
	写真 No. 5
	調査項目 耐力度調査
	撮影場所 西面
	状況 全景
	写真 No.
	調査項目
	撮影場所
	状況 18棟 全景

	写真 No. 1
	調査項目 耐力度調査
	撮影場所 北面
状況 全景	
	写真 No. 2
	調査項目 耐力度調査
	撮影場所 北面
状況 全景	
	写真 No. 3
	調査項目 耐力度調査
	撮影場所 東面
状況 全景	

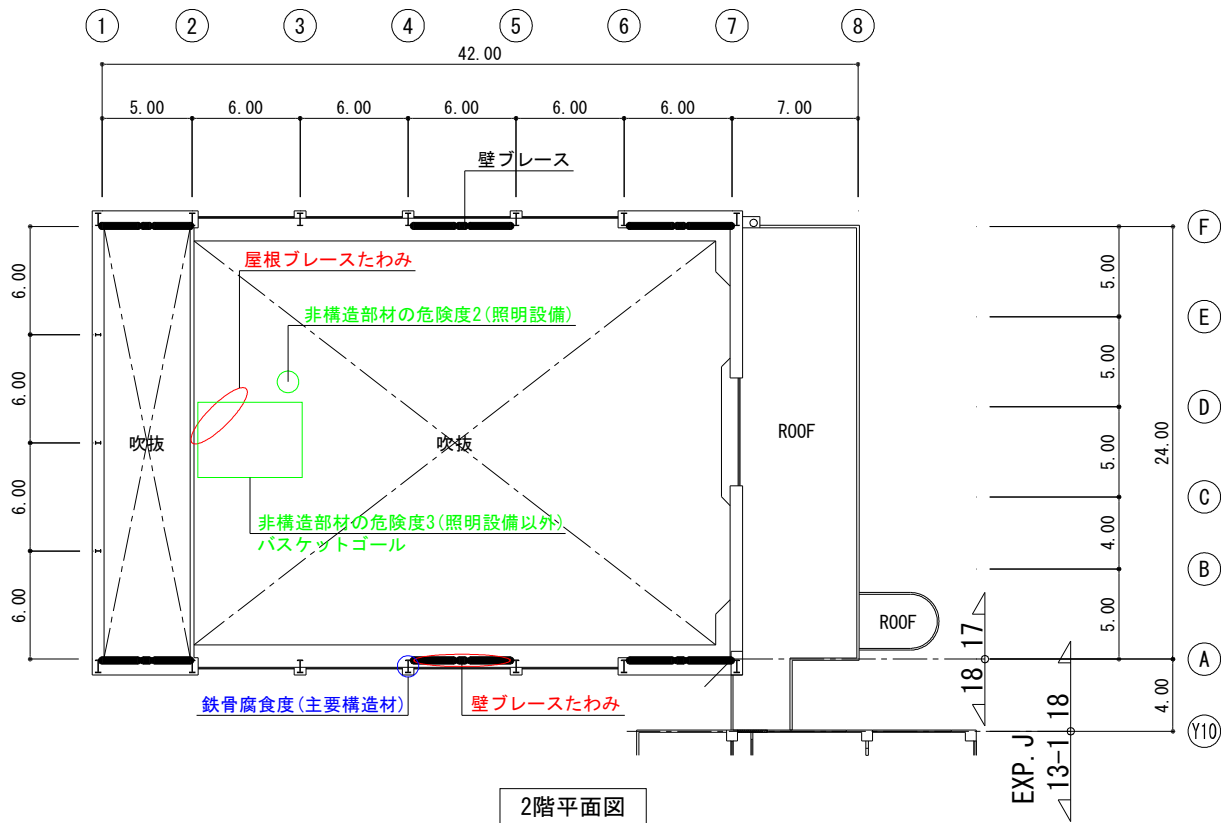
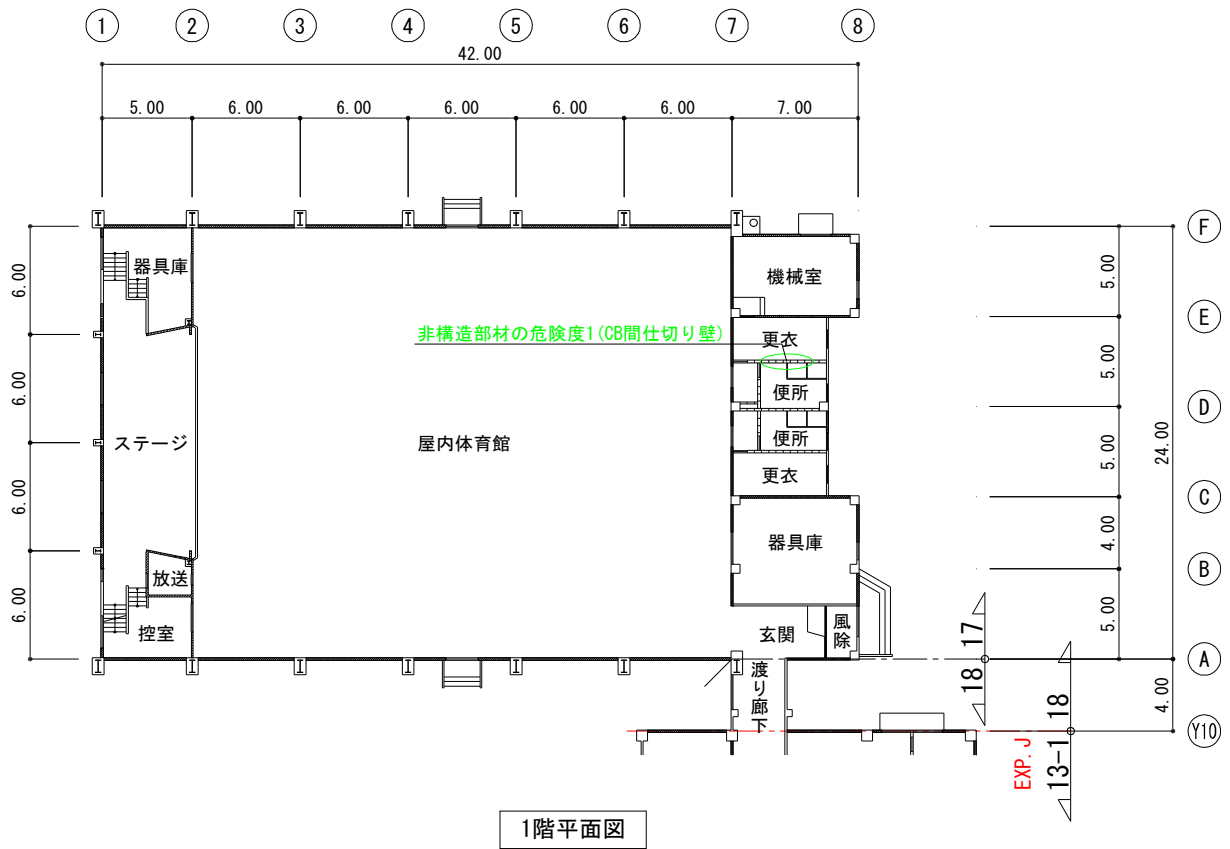
3. 構造耐力度測定

④ 構造耐力

当該建物は昭和 59 年 11 月建設の建物であり、新耐震基準の建物であるため、架構耐力評価 α は、満点とする。

4. 健全度測定

調査位置図



② 筋かいのたわみ；L

軸組筋かい（桁行方向、張間方向）、屋根面筋かいの状態を調べ、たわみが見られた場合には評点に反映する。なお、筋かいに関してはたわみ量に関係なく、たわみが生じていること自体に問題があるため、たわみの有無を目視で調査し、一見してたわみがある場合に評点の対象とする。

軸組筋かいや屋根面筋かいにたわみが見られない場合 L=1.0

軸組筋かいや屋根面筋かいにたわみが見られる場合 L=0.5

軸組筋かい及び屋根面筋かいにたわみが見られるため、評点は**0.5**とする。

③ 鉄骨腐食度；F

主要構造部材（柱、大梁、軸組筋かい、軒桁、柱脚）及び非主要構造部材（つなぎ梁、耐風梁、間柱、母屋、小屋筋かい等）それぞれについて鉄骨の腐食状態を調べ、最も腐食が進んだ部材により評価する。なお、診断結果に腐食の影響が反映されている場合には、評点の減点を行わない。

構造部材には断面欠損（減厚）を伴う腐食は発生していない F=1.0

構造部材に断面欠損（10%以上の減厚）を伴う腐食が発生している F=0.5

構造部材に断面を貫通する腐食が発生している F=0.0

主要構造部材は、H鋼柱のウェブ面において断面欠損を伴う腐食(10%以上の減厚)が確認されたため F=0.5、非主要構造部材は断面欠損(減厚)を伴う腐食は発生していない。

以上のことから、最低値は F=0.5 であるため、評点は**0.5**とする。

④ 非構造部材等の危険度；W

非構造部材や非構造部材の取り付け部、設備、二次部材（母屋・胴縁等）等の状態を調査し、危険の要因が見つかった場合には評点に反映する。非構造部材、設備機器、二次部材やそれらの取り付け部における危険の要因は、

- 1) 6mの高さもしくは水平投影面積 200 m²超に設置された単位面積質量 2 kg/m²超の吊り天井の耐震対策が行われていない。
- 2) ラスモルタルや縦壁挿入筋構法の ALC パネルなど、変形追従性の乏しい壁が取り付けられている。
- 3) 非構造部材の取り付け部が腐食している。
- 4) 二次部材や二次部材の接合部に腐食や損傷が見られる。
- 5) 硬化性シーリング材を用いたはめ殺しの窓ガラスが設置されている。
- 6) 窓ガラスのサッシがスチールサッシである。
- 7) 地震時に照明が落下する可能性がある（耐震対策が行われていない）。
- 8) 地震時に設備（照明以外）が落下する可能性がある（耐震対策が行われていない）。
- 9) コンクリートブロックの外壁や間仕切りが設置されている。

が挙げられる。上記の他にも、地震時だけでなく通常使用時において破損・落下の危険性が危惧される部位が存在する場合には、1 種類の項目ごとに危険の要因が一つあると数える。

非構造部材、設備機器、二次部材等やそれらの取り付け部に危険の要因が確認された場合の評点を以下に示す。

危険の要因は見られない場合	W=1.0
危険の要因が一つ存在する場合	W=0.8
危険の要因が二つ存在する場合	W=0.6
危険の要因が三つ以上存在する場合	W=0.5

当該建築物は、「コンクリートブロックの間仕切り壁が使用されている」、「照明の耐震対策が行われていない」、「照明以外の耐震対策が行われていない」の要因が確認された。

よって、危険の要因が三つ存在したため、評点は **0.5** となる。

⑤ 架構剛性性能； θ

当該建物は昭和 59 年 11 月建設の建物であり、新耐震基準の建物であるため、架構剛性性能 θ は、満点とする。

⑥ 不同沈下量； ϕ

建物外観において不同沈下に起因する変状は確認されなかった。

そのため、不同沈下量の測定は省略し満点(評点 **1.0**)とする。

⑦ 火災による疲弊度：S

判別式 $S = 0 \cdots \cdots 1.0$

$0 < S < 1 \cdots \cdots$ 直線補間

$S = 1 \cdots \cdots 0.5$

当該建物は、建築当初より火災による被疑を受けていないことから $S = 0$ とし、判別式より評点は **1.0** となる。

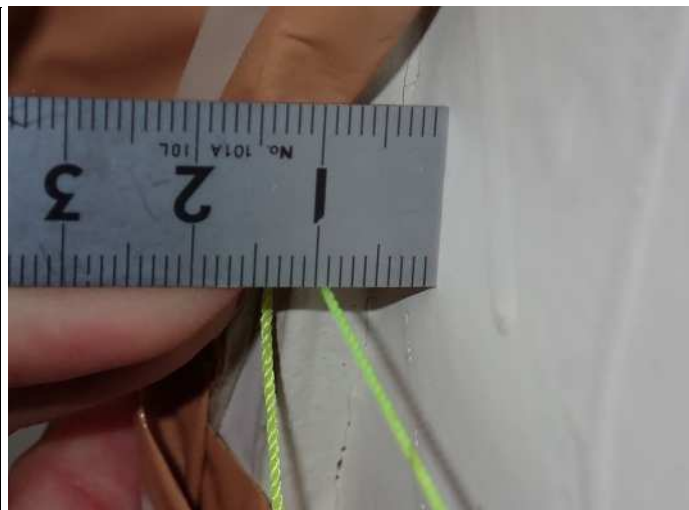
⑧ 地震等による被災歴：E

当該建物は、建築当初より地震等による被災を受けていないことから評点は **1.0** となる。

5. 記録写真



桁行方向 たわみ有 測定長さ=3140mm,変形量=4mm	写真番号
	1



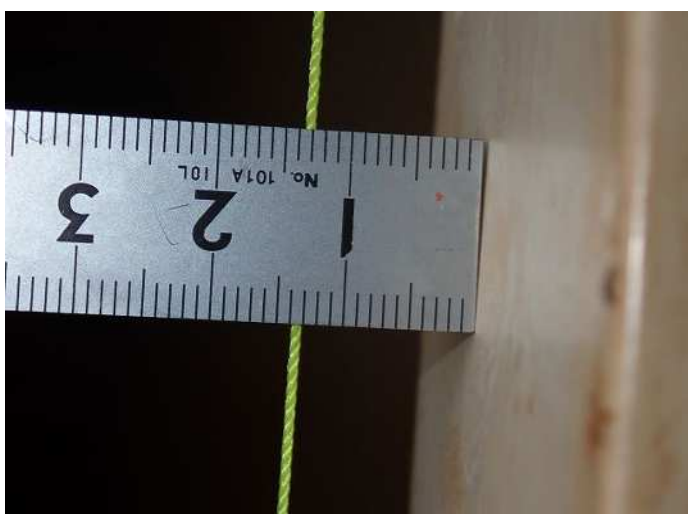
桁行方向 測定用水系設置部起点 水系との距離9mm	写真番号
	2



桁行方向 測定用水系設置部終点 水系との距離9mm	写真番号
	3



桁行方向 測定用水系設置部中央 水系との距離13mm (変形量 13mm-9mm=4mm)	写真番号
	4



桁行方向 写真番号4詳細	写真番号
	5



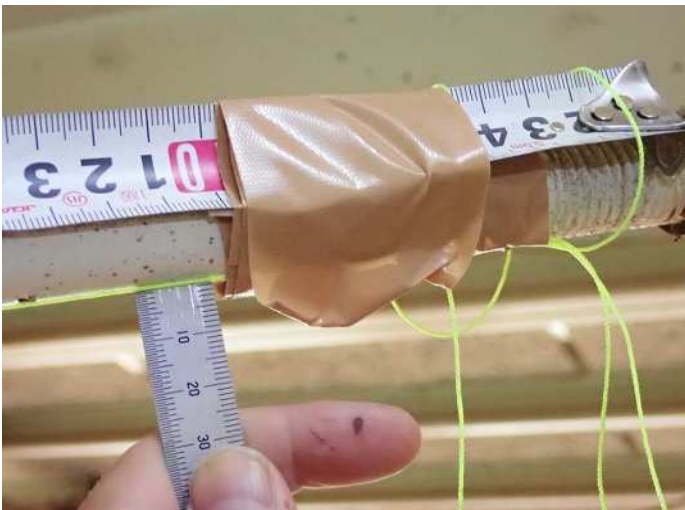
	写真番号



梁間方向 たわみ有 測定長さ=2500mm,変形量=4mm	写真番号
	6



梁間方向 写真番号6詳細	写真番号
	7



梁間方向 測定用水系設置部起点 水系との距離0mm	写真番号
	8



梁間方向 測定用水系設置部終点 水系との距離0mm	写真番号
	9



梁間方向 測定用水系設置部中央 水系との距離4mm (変形量 4mm)	写真番号
	10



梁間方向 写真番号10詳細	写真番号
	11



主要構造部材(2F柱) 断面欠損(10%以上の減厚)を伴う腐食が発生している	写真番号
	1

主要構造部材(2F柱) 写真番号1詳細(1)	写真番号
	2



主要構造部材(2F柱) 写真番号1詳細(2)	写真番号
	3

主要構造部材(2F柱) 写真番号1詳細(3)	写真番号
	4

余 白

余 白

	写真番号

	写真番号



主要構造部材(柱脚) 断面欠損(減厚)を伴う腐食は発生していない	写真番号
	5



主要構造部材(柱脚) 写真番号5詳細(1)	写真番号
	6



主要構造部材(柱脚) 写真番号5詳細(2)	写真番号
	7



主要構造部材(柱脚) 補修完了	写真番号
	8



	写真番号



	写真番号



非主要構造部材(間柱) 断面欠損(減厚)を伴う腐食は発生していない	写真番号
	9

非主要構造部材(間柱) 写真番号9詳細	写真番号
	10



非主要構造部材(母屋) 断面欠損(減厚)を伴う腐食は発生していない	写真番号
	11

非主要構造部材(母屋) 写真番号11詳細	写真番号
	12



	写真番号

	写真番号



コンクリートブロックの外壁や間仕切りが設置されている	写真番号
	1

写真番号1詳細	写真番号
	2



地震時に照明が落下する可能性がある (耐震対策が行われていない)	写真番号
	3

写真番号3詳細(1)	写真番号
	4



写真番号3詳細(2)	写真番号
	5

地震時に設備(照明以外)が落下する可能性がある (耐震対策が行われていない)	写真番号
	6



写真番号6詳細(1)	写真番号
	7



写真番号6詳細(2)	写真番号
	8



写真番号6詳細(3)	写真番号
	9



写真番号6詳細(4)	写真番号
	10

余 白

	写真番号

余 白

	写真番号

17棟 屋内運動場



足場設置状況(1)	写真番号
	1



足場設置状況(2)	写真番号
	2



掘削状況	写真番号
	3



はつり状況	写真番号
	4



復旧完了	写真番号
	5



	写真番号

6. 外力条件

外力条件

① 地震地域係数

地域区分は建設省告示第 1793 号(最終改正：平成 19 年国土交通省告示第 597 号)に基づき 1.0 となるため、地震地域係数は一種地域 **0.8** とする。

対応表

①地震地域係数		建設省告示1793号	
		地方	数値(z)
四種地域	1.0	(四)	0.7
三種地域	0.9	(三)	0.8
二種地域	0.85	(二)	0.9
一種地域	0.8	(一)	1.0

② 地盤種別

第一種地盤	岩盤、砂質砂れき層その他主として第三紀以前の地層によって構成されているもの又は地盤周期等についての調査若しくは研究の結果に基づき、これと同程度の地盤周期を有するとみとめられるもの	0.4
第二種地盤	第一種地盤及び第三種地盤以外のもの	0.6
第三種地盤	腐食土、泥土その他これらに類するもので大部分が構成されている沖積層（盛土がある場合においてはこれを含む。）で、その深さがおおむね30メートル以上のもの、泥沢、泥海等を埋め立てた地盤の深さがおおむね3メートル以上であり、かつ、これらで埋め立てられてからおおむね30年経過していないもの又は地盤周期等についての調査若しくは研究の結果に基づき、これらと同程度の地盤周期を有するとみとめられるもの	0.8

②地盤種別	
一種地盤	1.0
二種地盤	0.9
三種地盤	0.8

③ 敷地条件

建物周辺は、平坦な土地であるため、平坦地 **1.0** とする

④ 積雪寒冷地域

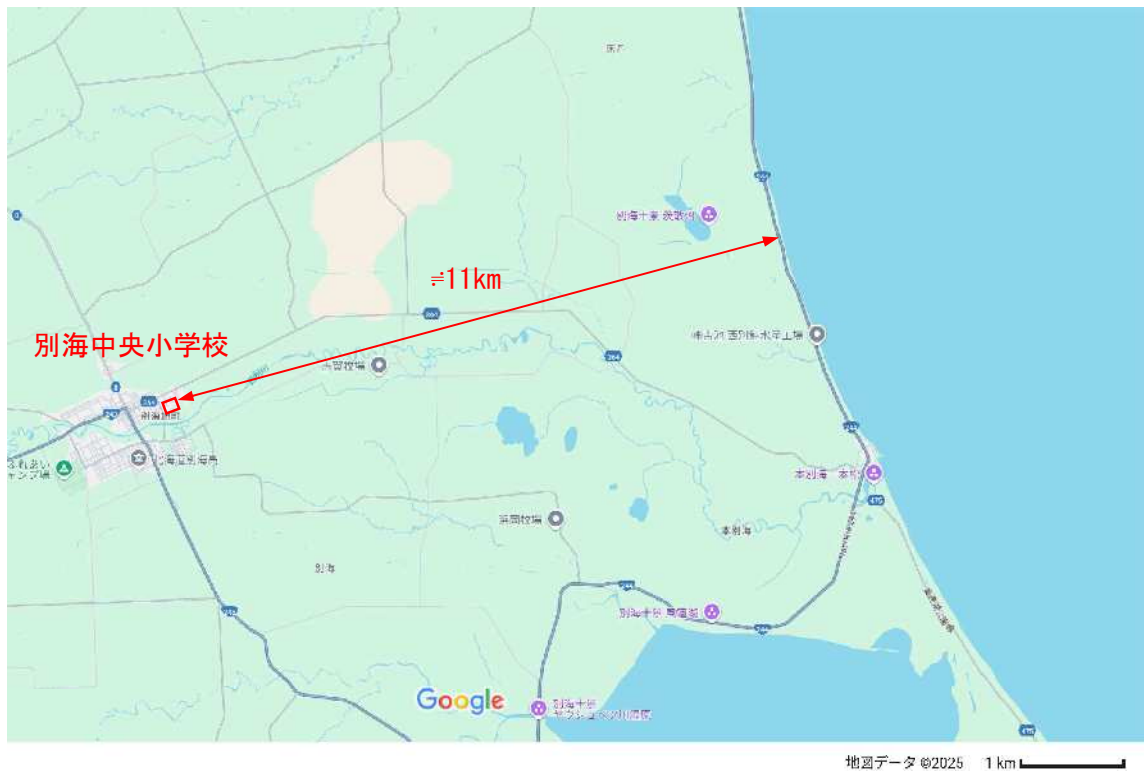
義務教育諸学校等の施設費の国庫負担法等に関する法律施行令第 7 条第 5 項により全国を一級積雪寒冷地域、二級積雪寒冷地域、その他地域の 3 種の区分に分けている。

- (a) 「一級積雪寒冷地域」とは、冬期平均気温零下 5 度以下又は積雪量 300 月センチメートル以上の地域
- (b) 「二級積雪寒冷地域」とは、冬期平均気温零下 5 度から零度まで又は積雪量 100 月センチメートル以上 300 センチメートル未満の地域
- (c) 「その他地域」とは、一級または二級積雪寒冷地域のいずれにも該当しない地域

当該地域は一級寒冷地域に該当する。

④積雪寒冷地域	
その他の地域	1.0
二級積雪寒冷地域	0.9
一級積雪寒冷地域	0.8

⑤ 海岸からの距離



海岸からの距離

⑤海岸からの距離	
海岸から8kmを超える	1.0
海岸から8km以内	0.9
海岸から5km以内	0.8